

# 米に関するマンスリーレポート (令和6年9月号)



うちの郷土料理  
次世代に伝えたい大切な味

鳥取県 大山おこわ

出典:農林水産省「うちの郷土料理」  
詳細情報を裏面で紹介

「米に関するマンスリーレポート（マンレポ）」とは

⇒ 米に関する価格や需給の動向に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表しています。需要に応じた生産・円滑な米取引に役立てていただくことを目的としています。

【利用上の注意】

1. 原則として毎月中旬公表。公表日の2営業日前までに入手可能なデータを反映しています。
2. 内容については、必要に応じて項目の追加・削除などの変更を行うことがあり得ます。

データはどう読み解けばいいの？

そんなときは、「ここが分からない！マンレポ」をチェック！

[https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/manrepo\\_kaisetu.html](https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/manrepo_kaisetu.html)

# うちの郷土料理

次世代に伝えたい大切な味

## 鳥取県

### 大山おこわ（だいせんおこわ）

#### 主な伝承地域

鳥取県 西部地域

#### 主な使用食材

もち米、のやきちくわ、鶏肉、人参、ごぼう、干しいたけ

#### 歴史・由来・関連行事

「大山おこわ」は大山山麓の食材を使用した醤油味のおこわで、西部地域の郷土料理。昔、僧兵が戦場に行く時に戦勝を祈願して山鳥と山草を入れた米飯を炊き出したのがはじまりといわれ、その後祭りや祝い事のごちそうとして受け継がれてきた。

明治時代には、大山寺の博労座（ばくろうざ）で春、秋に開かれていた牛馬市の際に、馬喰（ばくろう＝牛馬の仲買商人）達の食事に供され、大山詣りの弁当としても親しまれてたといわれている。また、国立公園大山の山麓の地名をとって「大山おこわ」といわれるようになったのは明治以降のことで、以前は旧汗入（あせり）郡名に由来してか、「汗入（あせり）おこわ」と呼ばれていたようだ。

昭和61年（1986年）、当時の食糧庁（ふるさとおにぎり百選審査委員会）が選定したおにぎりのなかに、「大山おこわ」が選ばれていた。

#### 食習の機会や時季

毎年おこなわれていた氏神さまの例祭やその他の祭事には、必ず各家庭でつくられ、来客への土産としていた家庭料理。もとは、大山で修業する人たちに振る舞われていた精進料理の大山寺のおこわが家庭にも広がり、「大山おこわ」になったとみられている。

#### 飲食方法

もち米に、しいたけ、ごぼう、栗、こんにゃく、油揚げなどを混ぜて、だし汁、醤油、砂糖などで味付けし、炊き込んだ料理。使用する食材は家庭によりまちまちで、定まったものではないようだが、山菜や野菜、所によってはちくわを入れる地域もある。

#### 材料（10人分）

・もち米	1kg	・ごぼう	100g
・焼きちくわ	100g	・さやいんげん	100g
・鶏肉	300g	・【調味料A（煮汁）】砂糖	60g
・たけのこ	150g	・【調味料A（煮汁）】醤油	80g
・人参	150g	・【調味料A（煮汁）】酒	100g
・干しいたけ	大6枚	・【調味料A（煮汁）】だし汁	1,000ml
・こんにゃく	200g		（干しいたけのもどし汁）

#### 作り方

- 1 もち米は洗って一晩水に浸けた後、ざるにあげる。
- 2 ごぼうはさがきにして水にはなし、アク抜きをする。
- 3 干しいたけは水に浸けてもどし干切り、たけのこ、人参、こんにゃくも干切り、鶏肉は細かく切る。焼きちくわは4つ割りにして薄く切る。
- 4 さやいんげんは色よくゆでて斜め切り。
- 5 調味料Aに2、3を加えて煮、具と汁に分ける。
- 6 5の具ともち米を合わせて、蒸気の上上がった蒸し器で20分程度蒸した後、煮汁を2回か3回に分けてまんべんなくうちながら、柔らかくなるまで、全体で40分から50分位蒸す。
- 7 器に盛り、4のいんげんを散らす。
- 8 ※栗、むかご、ぎんなんなど、季節のものを使う。落花生、枝豆を入れてもよい。

※レシピは地域・家庭によって違いがあります。

# 目次（令和6年9月号）

## 特集

### 1 米の需給状況の現状について

農林水産省（農産）HP [https://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/r6\\_kome\\_ryutu.html](https://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/r6_kome_ryutu.html)

特集-1

### 2 令和6年産水稻の8月15日現在における作柄概況

特集-4

## 1 米の民間在庫情報

各産地の米の民間在庫数量は、年間玄米仕入量500トン以上の出荷段階（全農、JA等の出荷業者）の在庫量と年間玄米仕入数量4,000トン以上の販売段階（米卸等の販売業者の在庫量）を対象に調査し、その合計（出荷段階＋販売段階）の数値も合わせて公表しています。

集荷数量が概ね確定する1月以降の在庫数量は、販売に伴って減少していくので、その変化を見ることにより、販売状況を読み取ることができます。

### 1 民間在庫の推移

農林水産省（農産）HP <https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html>

(1) 全国段階の民間在庫の推移（うるち米）（速報）

在庫-1

Excel

(2) 産地別民間在庫の状況（速報）

在庫-5

Excel

(3) 令和5・6年産の産地別民間在庫の推移（うるち米）（速報）

在庫-6

Excel

## 2 米の価格情報

### 相対（あいたい）取引価格

米については、全農等の出荷業者と卸売業者等との間で、年間を通じて「相対取引」が行われています。

このため、農林水産省では、年間の玄米仕入量5,000トン以上の全国出荷団体等を対象に、指標となる各産地の上位2～3銘柄（令和5年産米：118産地品種銘柄）について、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格・数量を毎月調査し、米の取引価格の代表となる指標の一つとして公表しています。

### 1 相対取引価格・数量

農林水産省（農産）HP <https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html>

(1) 年産別の相対取引価格（速報）

価格-1

(2) 相対取引価格・数量（令和5年産米、産地品種銘柄別、令和6年7月分）（速報）

価格-2

Excel

(3) 相対取引価格（月別・年産平均価格）（令和4・5年産米、産地品種銘柄別）（速報）

価格-4

Excel

### 2 米取引関係者の判断（米穀機構による調査、令和6年8月分）

価格-6

米穀安定供給確保支援機構HP <https://www.komenet.jp/>

## 3 米の契約・販売情報

産地別事前契約数量は、米の播種が始まる前に、契約書や確認書等によりあらかじめ取引されることが決定している数量で、年間玄米仕入量500トン以上の出荷段階（全農、JA等の出荷業者）からの報告を産地別に取りまとめたものです。例えば、仕入（集荷）計画数量に占める事前契約数量の比率が高い産地では、取引数量の多くを播種前に契約し、需要に応じた生産に向けた取組が進められていることがうかがえます。

### 1 事前契約（播種前契約）の取組状況

(1) 近年の事前契約（播種前契約）数量の推移

契約-1

(2) 令和5・6年産米の産地別事前契約（播種前契約）の取組状況（速報）

契約-2

Excel

### 2 令和5年産米の産地別契約・販売状況

契約-3

Excel

（累計、うるち米、令和6年7月末現在）（速報）

### 3 令和6年産備蓄米の政府買入入札結果

契約-6

農林水産省（農産）HP

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/syorvu/kaiire/index.html>

### 4 水田における作付意向について（令和6年産第3回中間的取組状況（令和6年6月末時点））

(1) 令和6年産米等の作付意向

契約-7

(2) 水田における作付意向について（都道府県別）

契約-8

## 4 消費の動向

- |  |      |
|--|------|
| 1 米の消費動向(米穀機構による調査)<br>米穀安定供給確保支援機構HP <a href="https://www.komenet.jp/">https://www.komenet.jp/</a>                          | 消費-1 |
| 2 購入数量・支出金額の推移(家計調査)<br>総務省統計局HP <a href="https://www.stat.go.jp/data/index.html">https://www.stat.go.jp/data/index.html</a> | 消費-4 |
| 3 消費者物価指数の推移   | 消費-6 |
| 4 小売物価統計の推移  | 消費-7 |
| 5 米穀販売事業者における販売数量及び販売価格の動向(速報)   | 消費-8 |
| 6 小売価格の推移(POSデータ)  | 消費-9 |

## 5 輸出入の動向

- |   |        |
|---|--------|
| 1 コメ・コメ加工品の輸出実績   |        |
| (1) コメ・コメ加工品の輸出実績の推移  | 輸出入-1  |
| (2) 商業用の米の輸出数量及び金額の推移   | 輸出入-2  |
| (3) 2023年のコメの輸出実績の主な増加要因  | 輸出入-3  |
| (4) 米菓の輸出数量及び金額の推移  | 輸出入-4  |
| (5) 日本酒(清酒)の輸出数量及び金額の推移   | 輸出入-5  |
| (6) 包装米飯(パックご飯)等の輸出数量及び金額の推移  | 輸出入-6  |
| (7) 米粉の輸出数量及び金額の推移  | 輸出入-7  |
| (8) 米粉麺等の輸出数量及び金額の推移  | 輸出入-8  |
| 2 コメ・コメ加工品の輸出をめぐる状況と対応方向について  | 輸出入-9  |
| 3 MA米の輸入数量(輸入先国別及び輸入方式別)<br>農林水産省(農産)HP <a href="https://www.maff.go.jp/j/seisan/boueki/nyusatu/index.html">https://www.maff.go.jp/j/seisan/boueki/nyusatu/index.html</a> | 輸出入-11 |
| 4 加工原材料用に係る政府所有MA米の見積合せ結果(令和6年度)  | 輸出入-12 |
| 5 SBS輸入米の見積合せ結果(令和6年度)  | 輸出入-13 |
| 6 CPTPP・国別枠の見積合せ結果(令和6年度)   | 輸出入-14 |

## 6 主食用米以外の情報

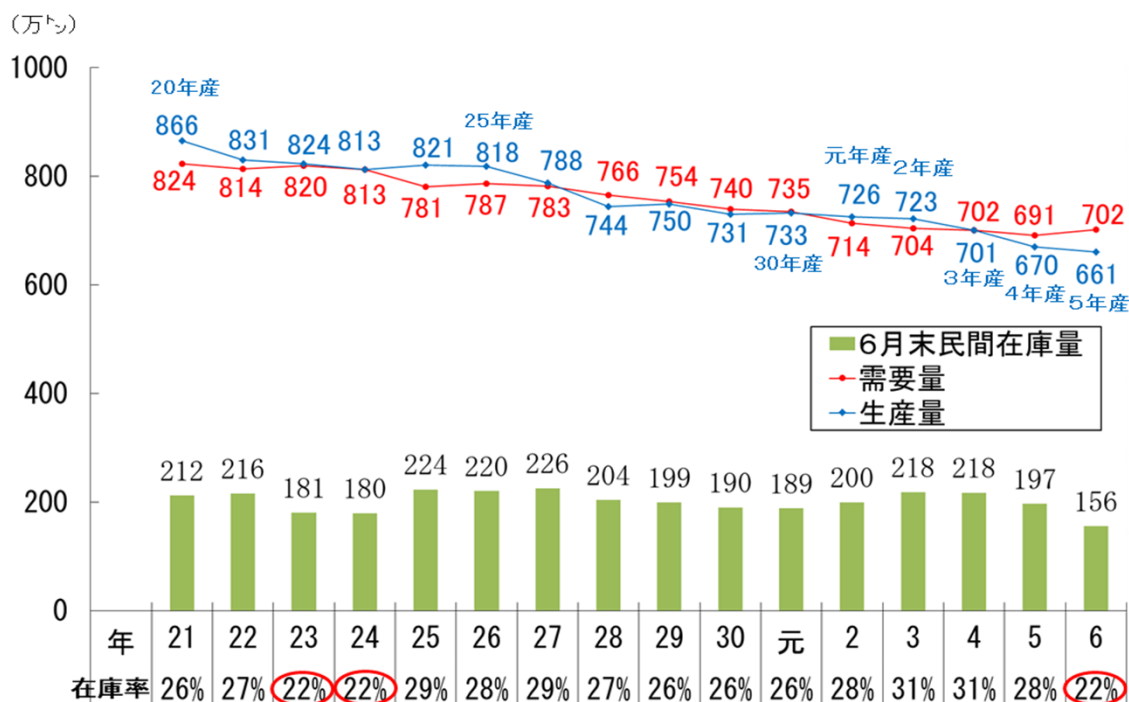
- |                                  |       |
|----------------------------------|-------|
| 1 加工用米及び新規需要米等の生産状況              |       |
| (1) 加工用米の生産量                     | 主食外-1 |
| (2) 新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移         | 主食外-1 |
| (3) 令和5年産 都道府県別の生産状況             | 主食外-2 |
| (4) 加工用米及び新規需要米における多収性品種         | 主食外-3 |
| (5) 新規需要米における米粉用向け専用品種           | 主食外-3 |
| 2 米加工品の状況                        |       |
| (1) 主な米加工品の生産状況                  | 主食外-4 |
| (2) 令和3米穀年度における加工原材料用米穀の使用状況(推計) | 主食外-5 |
| (3) 加工原材料用米穀の使用状況(推計)の推移         | 主食外-6 |
| 3 酒造好適米の需給状況                     |       |
| (1) 日本酒の出荷状況                     | 主食外-7 |
| (2) 日本酒原料米の使用状況                  | 主食外-7 |
| (3) 酒造好適米の生産量                    | 主食外-8 |
| (4) 酒造好適米の需要量                    | 主食外-8 |

「米に関するマンスリーレポート」では、米に関する価格や需給の動向に係るデータ・情報をより多くの方に、かつ、より有効に活用していただけるよう、情報の整理方法、提供方法等を見直しました。また、当省ホームページでの公表に際しては、本編・資料編に加え、カテゴリ別にも整理して掲載するとともに一部データ資料については、エクセルによる提供も開始しましたので、ぜひご活用ください。

## 米の需給状況の現状について

### (1) 最近の米の需給動向(需要量、生産量、民間在庫)

- 最近の米の需給は、令和5年産米の需要が堅調に推移したことから、令和6年6月末の在庫量は近年では低い水準となっている。
- 一方で、在庫率(在庫量/需要量)で見れば平成23年、24年と同水準であり、全体需給としてはひっ迫している状況にはなく、十分な在庫量が確保されている。既に新米の出回りも始まっているが、引き続き、出荷、在庫等の状況を把握。



#### (参考)

需要が堅調であること(昨年より11万トンの需要増)の要因は以下のとおり。

- ①食料品全体の価格の上昇が続く中、米の価格が相対的に上昇が緩やか
- ②インバウンド等の人流の増加
- ③高温・渇水の影響により、精米歩留まりが低下

(※上記の需要量・生産量は玄米ベース。精米歩留まりの低下は玄米需要量の増加につながる。)

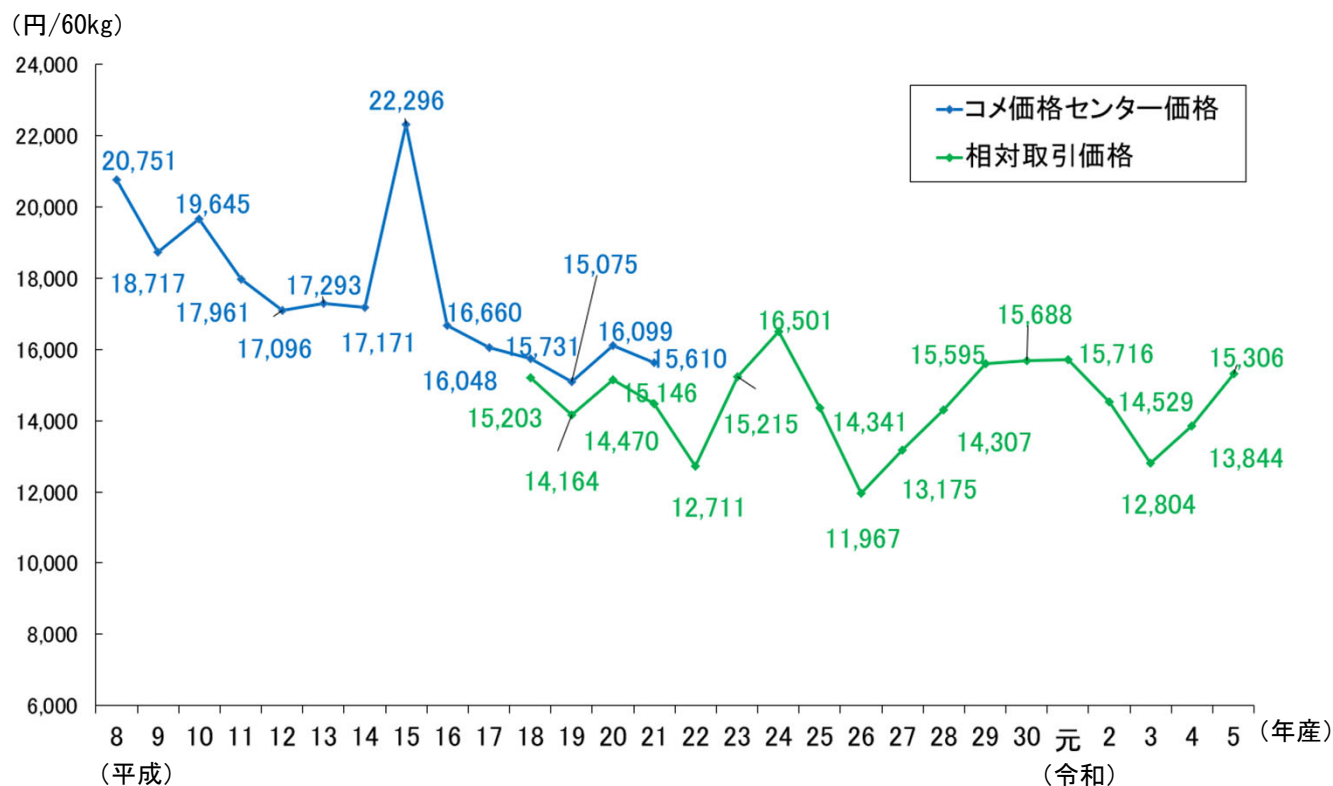
#### <消費者物価指数の推移>

(令和2年=100、指数)

	R2年	3年	4年	5年	6年 (1~7月)
食料	100.0	100.0	104.5	112.9	116.1
米類	100.0	96.8	92.6	96.1	103.9
パン	100.0	99.5	109.6	118.4	121.2
麺類	100.0	99.7	107.1	118.9	121.8

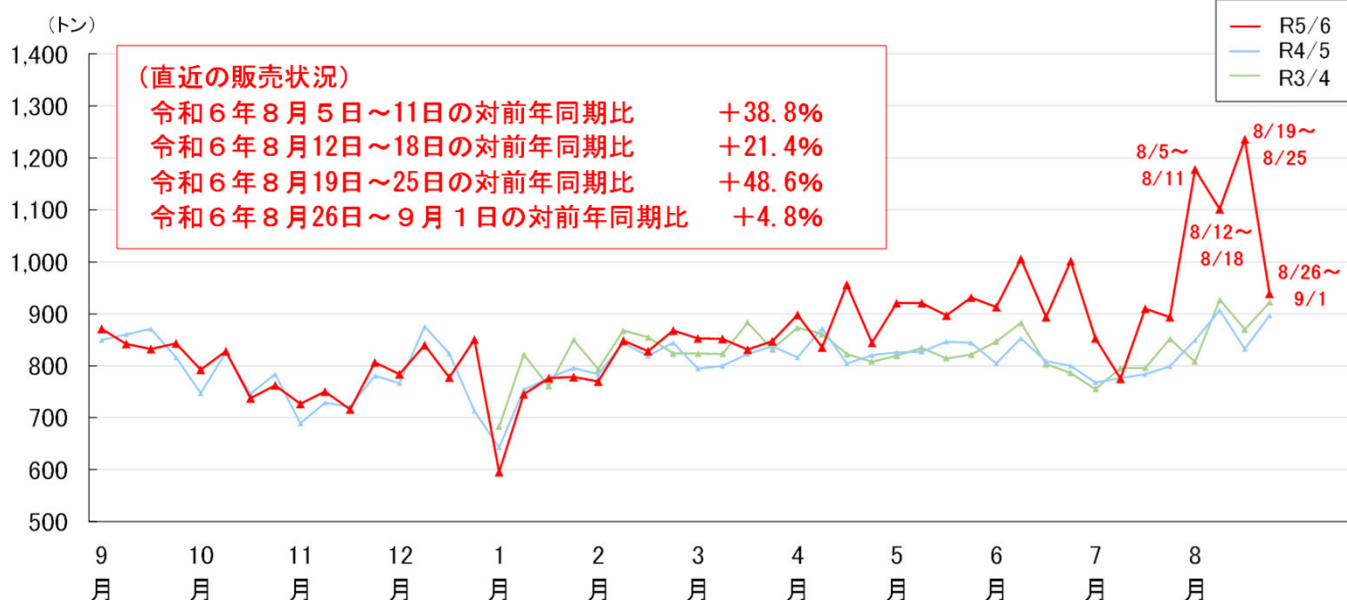
## (2) 米の価格の推移

- 堅調な需要を背景に令和5年産米の相対取引価格は、前年産比で10%程度上昇。
- なお、過去からの価格と比べると、近年は比較的低い水準で推移。



## (3) スーパーでの販売数量の推移(POSデータ)

- 令和6年4月以降の販売量は、令和4年及び5年と比較して堅調に推移。
- 令和6年8月は南海トラフ地震臨時情報(8月8日発表)、その後の地震、台風等による買い込み需要が発生したこと等により、8月5日以降伸びが著しい週が3週続いたが、8月26日の週は前年より高い水準であるものの、水準は急減



資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータ(全国約1,000店舗のスーパー、生協等)に基づいて農林水産省が作成。  
注：週次データを月ベースに当てはめているため、実際の月とは異なる場合がある。

# 令和6年度米の流通状況等について（令和6年9月12日時点掲載情報）

- 令和6年度の米の流通状況等の情報については、農林水産省ホームページ「令和6年度米の流通状況等について」において、随時最新の情報を掲載しています。  
[https://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/r6\\_kome\\_ryutu.html](https://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/r6_kome_ryutu.html)

## 1. 全体

- ・ [米の需給状況の現状について\(PDF : 499KB\)](#)（令和6年9月9日）  
米の需要量・生産量・在庫量、価格、スーパーでの販売数量の推移のデータを掲載しました。

## 2. 小売（スーパー等）

- ・ [スーパーでの販売数量の推移\(POSデータ全国\)\(PDF : 129KB\)](#)（令和6年9月9日）  
全国約1,000店舗のスーパーにおける米の販売量の推移をまとめました。

## 3. 集荷・卸売

- ・ [集荷業者による集出荷数量（前年同期比）\(PDF : 159KB\)](#)（令和6年9月10日）  
集荷業者から、米の集荷状況や卸売業者等への販売状況について聞き取りました。
- ・ [卸売業者の米の仕入れ・スーパーへの納品状況について\(PDF : 83KB\)](#)（令和6年9月3日）  
卸売業者等から、米の仕入れやスーパー等への納品状況について聞き取りました。
- ・ [卸売業者の精米の販売数量（前年同期比及び前週比）\(PDF : 166KB\)](#)（令和6年9月10日）  
大手卸売業者の8月以降のスーパー等への精米の販売数量（前年同期比及び前週比）をとりまとめました。
- ・ [令和5年産米の契約・販売状況、民間在庫の推移及び米穀販売事業者における販売数量・販売価格の動向 について（令和6年7月末現在）](#)（令和6年8月30日）  
令和5年産米について、出荷業者からの販売状況や出荷・販売段階での在庫量の推移、販売事業者における販売数量・販売価格の動向についてまとめました。

## 4. 生産

- ・ [令和6年産米の出荷時期見込み（検査の状況）\(PDF : 192KB\)](#)（令和6年9月12日）  
令和6年産米（新米）の農産物検査※1の開始時期をまとめました。通常の場合、検査後、最短1週間程度で店頭で流通する見込みです。  
※ 農産物検査法に基づき、民間の登録検査機関が実施する米、麦、大豆等に関する検査で、農業者等が任意で農産物の種類・銘柄・品位等の検査を受けることができます。
- ・ [令和6年産水稲の8月15日現在における作柄概況\(PDF : 695KB\)](#)（令和6年8月30日）  
気象データ及び人工衛星データを用いて、令和6年産米（新米）の作柄を予測しました。
- ・ [水田における作付意向について（令和6年6月末）\(PDF : 184KB\)](#)（令和6年7月30日）  
水田における令和6年の主食用米等の作付に関して、前年産実績と比べた増減傾向を聞き取り、都道府県別にとりまとめました。（7月30日公表）

## 5. 集荷業者、卸売業者等の全国団体への要請

- ・ [端境期における主食用米の円滑な流通について\(要請\)](#)  
令和6年8月27日、農林水産省は、米の集荷業者・卸売業者の全国団体に対して、端境期（令和5年産米と令和6年産米（新米）が入れ替わる時期）における主食用米の円滑な流通に関する要請を行いました。
- ・ [主食用米の円滑な流通の確保に向けた集荷、販売等への一層の対応について\(要請\)](#)  
令和6年9月6日、農林水産省は、米の集荷業者・卸売業者の全国団体に対して、主食用米の円滑な流通の確保に向けた集荷、販売等への一層の対応について、改めて要請を行いました。

## 令和6年産水稻の8月15日現在における作柄概況

「良」が1県、「やや良」が11道府県、  
「平年並み」が31 都府県、「やや不良」が3 県の見込み

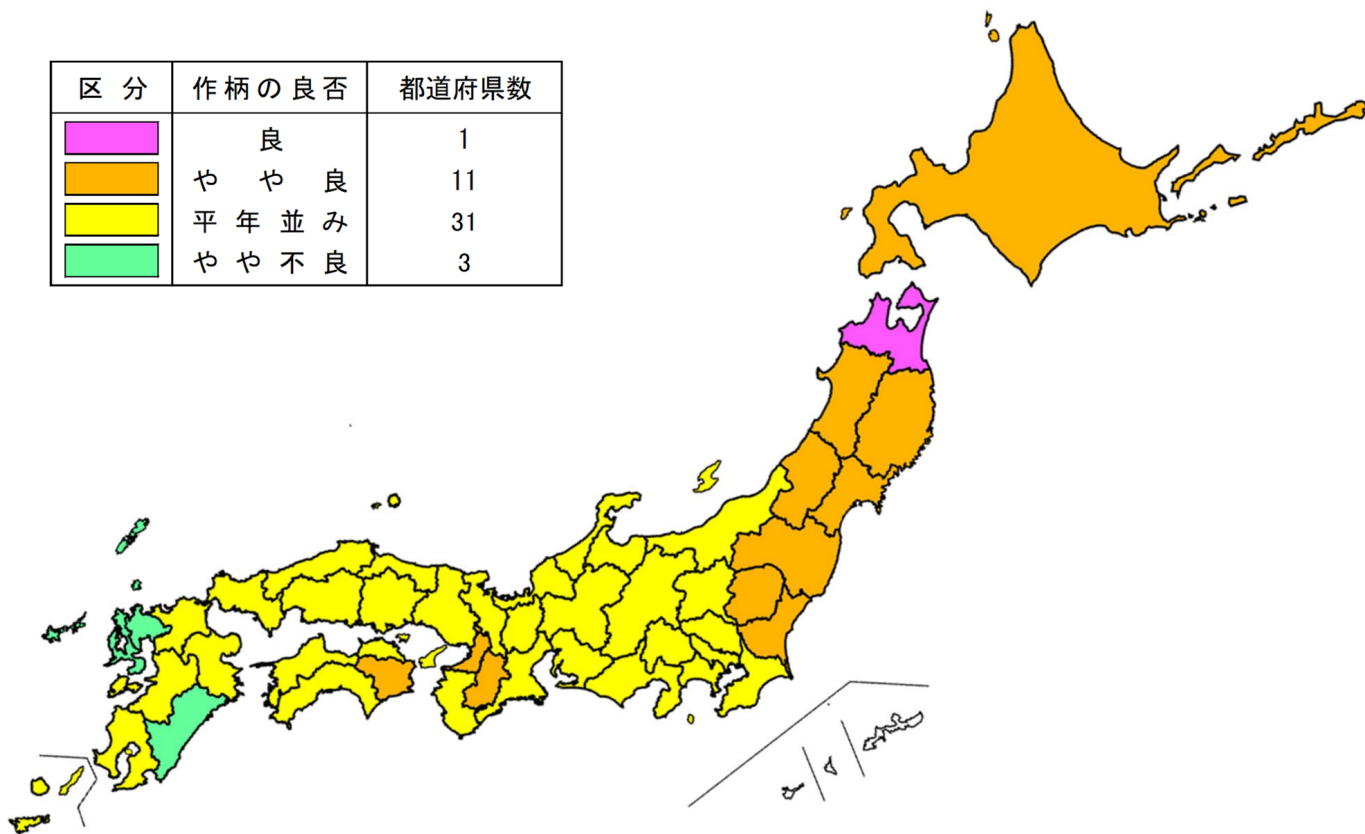
### 【作柄予測結果の概要】

気象データ（降水量、気温、日照時間、風速等）及び人工衛星データ（降水量、地表面温度、日射量、植生指数等）から作成される予測式に基づき予測した令和6年産水稻の作柄は、「良」が1県、「やや良」が11道府県、「平年並み」が31都府県、「やや不良」が3県と見込まれる。

これは、5月以降、総じて天候に恵まれた一方で、田植え後の日照不足などの影響が見込まれる地域もあるためである。

図 作柄の良否

区分	作柄の良否	都道府県数
	良	1
	やや良	11
	平年並み	31
	やや不良	3



- 作柄概況（8月15日現在）は、その後の気象が平年並みに推移するものとして作柄予測を行ったものである。したがって、今後の気象条件により作柄は変動することがある。
- 徳島県、高知県、宮崎県及び鹿児島県は早期栽培を含まない普通栽培のみの作柄の良否である。
- 沖縄県については、第二期稲が田植終期に達していないため表章していない。
- 作柄の良否は、気象データ及び人工衛星データを説明変数、10a当たり予想収量を目的変数として予測式（重回帰式）を作成し、予測したものである。なお、10a当たり予想収量は、未確定の要素が多いことから公表することとしていない。
- 作柄の良否の表示区分は、「良」が対平年比106%以上、「やや良」が105～102%、「平年並み」が101～99%、「やや不良」が98～95%に相当する。

○ 令和6年産水稻の8月15日現在における作柄概況の本資料は、農林水産省ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。

【[https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou\\_kome/#y2](https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/#y2)】



【統計表】

令和6年産水稻の作柄概況(8月15日現在)

区 分	作柄の良否 (平年比較)
北海道	やや良
青森	良
岩手	やや良
宮城	やや良
秋田	やや良
山形	やや良
福島	やや良
茨城	やや良
栃木	やや良
群馬	平年並み
埼玉	平年並み
千葉	平年並み
東京都	平年並み
神奈川県	平年並み
新潟県	平年並み
富山県	平年並み
石川県	平年並み
福井県	平年並み
山梨県	平年並み
長野県	平年並み
岐阜県	平年並み
静岡県	平年並み
愛知県	平年並み
三重県	平年並み
滋賀県	平年並み
京都府	平年並み
大阪府	やや良
兵庫県	平年並み
奈良県	やや良
和歌山県	平年並み
鳥取県	平年並み
島根県	平年並み
岡山県	平年並み
広島県	平年並み
山口県	平年並み
徳島県 (普通栽培)	やや良
香川県	平年並み
愛媛県 (普通栽培)	平年並み
高知県	平年並み
福岡県	平年並み
佐賀県	やや不良
長崎県	やや不良
熊本県	平年並み
大分県	平年並み
宮崎県 (普通栽培)	やや不良
鹿児島県 (普通栽培)	平年並み

- 注：1 作柄の良否は、気象データ（降水量、気温、日照時間、風速等）及び人工衛星データ（降水量、地表面温度、日射量、植生指数等）を説明変数、10a当たり予想収量を目的変数として予測式（重回帰式）を作成し、予測したものである。
- 2 本表における平年比較の表示区分は、「良」が対平年比106%以上、「やや良」が105～102%、「平年並み」が101～99%、「やや不良」が98～95%に相当する。
- 3 徳島県、高知県、宮崎県及び鹿児島県は早期栽培を含まない普通栽培のみの作柄の良否である。

# 1 米の民間在庫情報

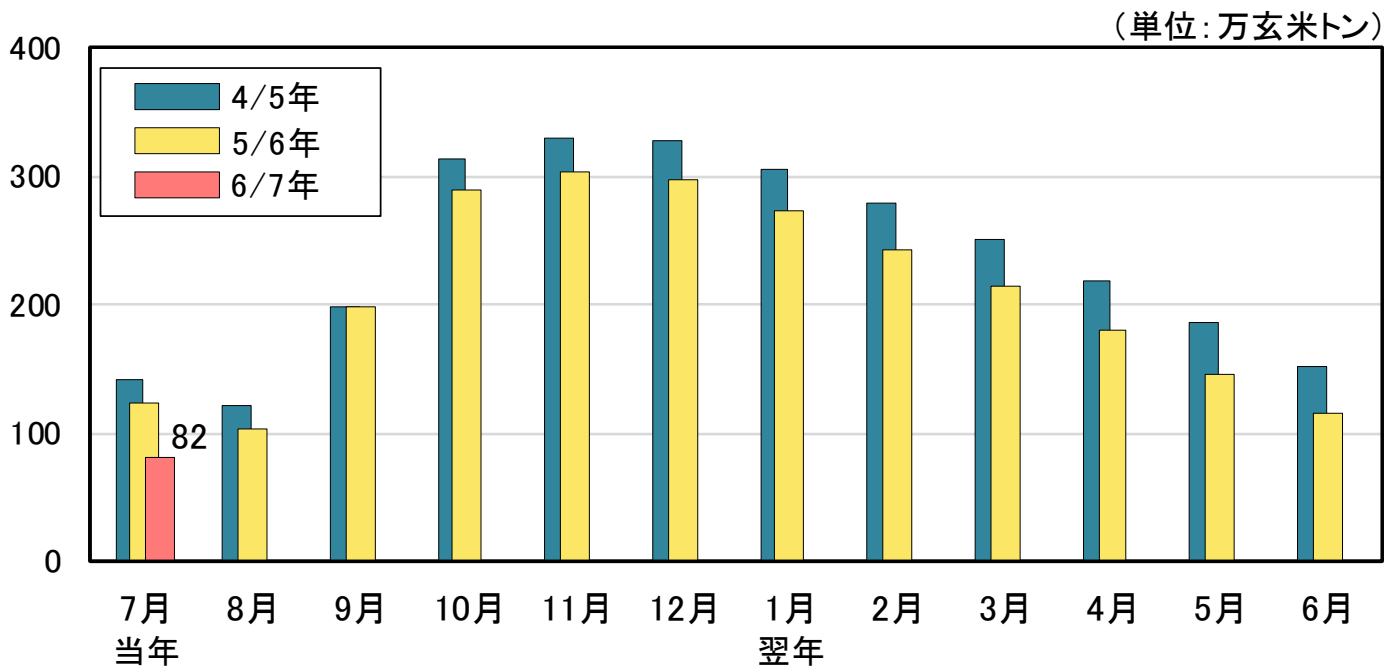
## 1 民間在庫の推移

### (1) 全国段階の民間在庫の推移（うるち米）（速報）

民間在庫の累年データについては、農林水産省ホームページの「農産」の分野別分類「米(稲)・麦・大豆」、品目別分類「米の相対取引価格・数量、契約・販売状況、民間在庫の推移等」から御覧いただけます。  
【 <https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html> 】

- 令和6年7月末の出荷及び販売段階における民間在庫は、対前年同月差▲40万トンの82万トンとなっている。また、流通段階別でみると出荷段階で対前年同月差▲38万トンの58万トン、販売段階で▲3万トンの25万トンとなっている。

※ 産地別の在庫量は、「在庫-5」以降を参照。

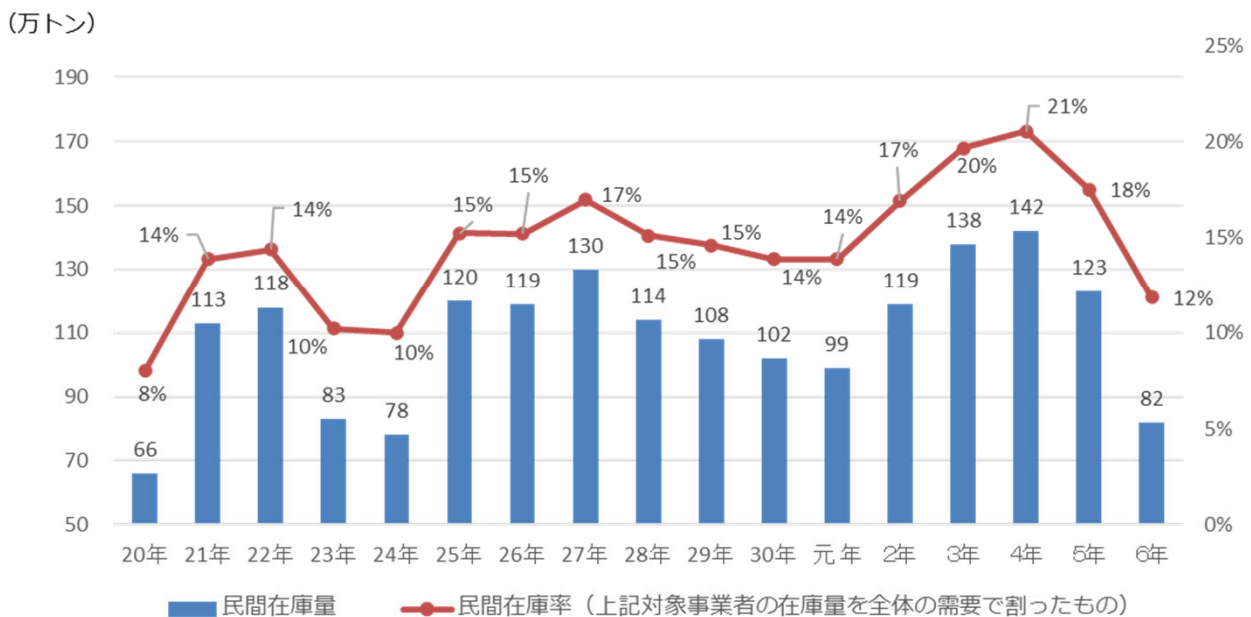


## 【令和6年7月末民間在庫量のポイント】

- 毎月公表している民間在庫量は、①500トン以上の集荷業者、②4,000トン以上の卸売業者が対象。およそ民間の流通在庫全体の7割強をカバー(下記参考参照)。
- 令和6年7月末の民間在庫量は、82万トン(在庫率※12%)で前月より▲32万トンの減。これは、7月の間に対象の事業者からスーパーや中食・外食事業者等に32万トン流通したことを意味するもの。
- 在庫率※としては、令和6年7月末は12%であり、平成23年7月末(10%)、平成24年7月末(10%)などよりは高い水準。

※ 在庫率は上記対象事業者の在庫量を全体の需要で割ったもの。

### 7月末民間在庫量・在庫率



※22年以前は、政府備蓄米の運営を回転備蓄方式で実施していたため、政府備蓄米がこの他に主食用米として販売されている。

## (参考) 毎月公表している民間在庫量の調査対象の範囲

	出荷段階	販売段階		生産段階
	年間取扱 500トン以上	年間取扱 4,000トン以上	年間取扱 500~ 4,000トン	
うるち米	<b>【毎月調査ベース】</b> 6月末在庫 115万トン ↓ 7月末在庫 82万トン			
もち米				

【米の基本指針ベース】  
156万トン  
(※6月末のみ調査)

# 【全国段階の民間在庫の推移(うるち米)】

## 【出荷＋販売段階】

(単位:万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
30/元年	102	87	151	288	305	301	282	258	227	192	161	131
対前年差	▲6	▲1	▲4	+5	▲10	▲10	▲6	▲5	▲7	▲9	▲5	▲3
30年産米	1	18	103	248	273	277	263	244	216	184	155	126
1年古米(29年産)	97	67	45	37	28	20	16	12	9	7	5	4
元/2年	99	79	161	294	315	318	295	266	233	204	178	154
対前年差	▲3	▲9	+10	+6	+10	+17	+13	+7	+6	+11	+16	+23
元年産米	0	10	115	255	283	294	276	250	221	193	169	146
1年古米(30年産)	95	66	43	34	25	16	12	9	7	5	4	3
2/3年	119	101	190	324	344	342	321	293	265	230	199	173
対前年差	+20	+21	+29	+30	+29	+24	+26	+27	+31	+27	+21	+19
2年産米	0	12	124	266	297	304	291	269	245	214	185	162
1年古米(元年産)	112	84	61	51	40	31	23	17	13	11	9	7
3/4年	138	118	214	330	351	349	326	299	270	238	204	172
対前年差	+19	+17	+24	+6	+6	+7	+5	+6	+6	+7	+5	▲1
3年産米	0	11	129	253	285	293	278	258	236	208	179	149
1年古米(2年産)	129	99	77	68	57	47	39	33	28	23	19	17
4/5年	142	122	199	313	330	328	306	280	251	219	186	153
対前年差	+4	+4	▲15	▲18	▲21	▲21	▲20	▲19	▲20	▲18	▲19	▲18
4年産米	1	12	112	236	263	273	259	240	217	191	163	134
1年古米(3年産)	124	94	71	59	49	40	33	26	21	17	14	11
5/6年	123	104	199	289	303	298	274	244	214	180	145	115
対前年差	▲20	▲18	±0	▲23	▲26	▲31	▲32	▲36	▲37	▲39	▲40	▲38
5年産米	1	14	131	232	254	260	245	221	195	165	133	105
1年古米(4年産)	106	78	56	46	36	27	21	15	13	10	7	5
6/7年	82											
対前年差	▲40											
6年産米	1											
1年古米(5年産)	74											

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。  
 2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。  
 3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。  
 4 期間については、5/6年であれば、令和5年7月～6年6月である。  
 5 年産の特定できない未検査米等を含んでいるため、当該年産米と1年古米の計と一致しない。

## 【出荷段階】

(単位: 万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
30/元年	76	63	120	236	252	249	235	215	183	150	127	101
対前年差	▲8	▲3	▲4	+5	▲10	▲8	▲5	▲3	▲4	▲7	▲4	▲2
30年産米	1	14	90	219	240	240	228	211	180	148	125	100
1年古米(29年産)	74	48	30	15	11	7	5	4	3	2	2	1
元/2年	74	55	128	238	257	261	244	219	184	157	138	109
対前年差	▲2	▲8	+8	+2	+5	+13	+9	+4	+1	+7	+11	+8
元年産米	0	7	99	222	246	254	238	214	181	155	136	108
1年古米(30年産)	73	47	28	14	9	6	4	3	2	2	1	1
2/3年	84	70	151	265	285	284	269	245	217	186	162	132
対前年差	+10	+15	+23	+27	+27	+22	+26	+27	+33	+29	+24	+23
2年産米	0	9	108	236	263	268	258	237	211	182	158	129
1年古米(元年産)	82	60	42	28	20	14	10	7	5	4	3	3
3/4年	106	90	178	277	298	296	279	256	226	196	169	139
対前年差	+22	+20	+27	+12	+13	+12	+10	+11	+9	+10	+7	+7
3年産米	0	8	115	227	255	261	249	231	206	179	154	126
1年古米(2年産)	103	80	61	47	40	33	28	24	19	16	14	13
4/5年	116	98	166	262	277	276	259	236	204	176	149	121
対前年差	+10	+8	▲12	▲15	▲21	▲20	▲20	▲20	▲22	▲20	▲20	▲18
4年産米	0	9	97	208	231	239	228	210	185	160	136	110
1年古米(3年産)	103	78	58	44	36	29	24	19	14	11	9	7
5/6年	95	78	161	235	249	246	228	202	171	139	112	84
対前年差	▲21	▲20	▲5	▲27	▲28	▲31	▲31	▲34	▲33	▲36	▲38	▲37
5年産米	0	10	113	200	220	225	212	190	163	134	108	81
1年古米(4年産)	86	61	42	30	24	17	13	10	6	4	3	2
6/7年	58											
対前年差	▲38											
6年産米	0											
1年古米(5年産)	55											

※本表の注意点は前頁の出荷+販売段階の脚注を参照

## 【販売段階】

(単位: 万玄米トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
30/元年	26	25	31	53	53	53	47	43	44	42	35	30
対前年差	+3	+2	±0	±0	±0	▲1	▲1	▲2	▲4	▲2	▲2	▲1
30年産米	0	4	13	29	33	37	34	33	36	36	30	27
1年古米(29年産)	23	19	16	21	17	13	10	8	6	5	4	3
元/2年	26	24	33	56	58	57	51	47	49	46	40	45
対前年差	±0	▲1	+2	+3	+4	+4	+4	+4	+5	+4	+5	+14
元年産米	0	3	16	32	37	40	38	36	40	38	33	38
1年古米(30年産)	22	18	15	20	15	10	8	6	5	4	3	2
2/3年	35	31	39	59	60	58	52	48	48	44	37	41
対前年差	+10	+7	+6	+3	+2	+1	+1	+1	▲2	▲2	▲3	▲4
2年産米	0	3	15	30	34	36	33	32	34	33	27	33
1年古米(元年産)	30	24	19	23	20	16	13	10	9	7	6	4
3/4年	32	28	36	53	53	53	46	43	44	42	35	32
対前年差	▲3	▲2	▲3	▲5	▲7	▲5	▲6	▲4	▲3	▲2	▲2	▲8
3年産米	0	3	14	26	30	32	29	28	30	30	25	24
1年古米(2年産)	25	20	16	20	16	14	11	9	9	7	5	4
4/5年	26	25	33	50	52	52	47	44	46	43	36	33
対前年差	▲6	▲4	▲3	▲3	▲1	▲1	+1	+1	+2	+2	+1	±0
4年産米	0	3	15	28	32	34	31	31	32	31	26	24
1年古米(3年産)	20	17	13	15	13	11	8	7	8	7	5	4
5/6年	27	26	38	54	54	52	46	42	43	41	34	31
対前年差	+1	+2	+5	+3	+2	±0	±0	▲3	▲3	▲3	▲3	▲2
5年産米	0	4	18	32	34	35	32	31	32	31	26	24
1年古米(4年産)	20	17	14	16	12	10	8	6	6	6	4	3
6/7年	25											
対前年差	▲3											
6年産米	0											
1年古米(5年産)	19											

※本表の注意点は前頁の出荷+販売段階の脚注を参照

## (2) 産地別民間在庫の状況（速報）

	5年 6月	5年 7月	6年 6月	対前年 同月差	対前年 同月比	6年 7月	対前月差	対前年 同月差	対前年 同月比
	① (千玄米トン)	② (千玄米トン)	③ (千玄米トン)	④=③-① (千玄米トン)	⑤=③/① (%)	⑥ (千玄米トン)	⑦=⑥-③ (千玄米トン)	⑧=⑥-② (千玄米トン)	⑨=⑥/② (%)
北海道	161.0	126.6	113.2	▲ 47.8	▲ 29.7%	80.4	▲ 32.8	▲ 46.2	▲ 36.5%
青森	76.0	62.5	52.6	▲ 23.4	▲ 30.8%	38.2	▲ 14.4	▲ 24.3	▲ 38.9%
岩手	75.9	62.0	63.4	▲ 12.5	▲ 16.4%	47.0	▲ 16.4	▲ 15.0	▲ 24.2%
宮城	101.4	85.5	76.4	▲ 25.0	▲ 24.7%	56.1	▲ 20.3	▲ 29.4	▲ 34.4%
秋田	98.4	73.3	72.2	▲ 26.2	▲ 26.6%	44.0	▲ 28.2	▲ 29.2	▲ 39.9%
山形	98.9	79.4	76.6	▲ 22.2	▲ 22.5%	57.2	▲ 19.4	▲ 22.1	▲ 27.9%
福島	87.7	73.5	79.2	▲ 8.5	▲ 9.7%	58.9	▲ 20.3	▲ 14.6	▲ 19.9%
茨城	60.3	46.3	41.3	▲ 19.0	▲ 31.5%	27.0	▲ 14.3	▲ 19.2	▲ 41.6%
栃木	88.3	73.1	72.6	▲ 15.7	▲ 17.8%	55.6	▲ 17.0	▲ 17.4	▲ 23.9%
群馬	13.7	11.4	8.8	▲ 4.9	▲ 35.6%	6.6	▲ 2.2	▲ 4.8	▲ 41.8%
埼玉	19.1	16.4	10.4	▲ 8.7	▲ 45.7%	7.2	▲ 3.2	▲ 9.2	▲ 56.2%
千葉	21.1	13.4	14.7	▲ 6.4	▲ 30.4%	8.4	▲ 6.3	▲ 5.0	▲ 37.3%
東京	0.0	0.0	0.0	+ 0.0	-	0.0	0.0	+ 0.0	-
神奈川	0.8	0.7	0.8	+ 0.0	▲ 1.9%	0.7	▲ 0.1	▲ 0.1	▲ 9.7%
山梨	2.5	2.2	2.2	▲ 0.2	▲ 9.9%	1.9	▲ 0.3	▲ 0.3	▲ 13.3%
長野	37.2	32.3	33.1	▲ 4.1	▲ 11.0%	25.3	▲ 7.8	▲ 7.1	▲ 21.9%
静岡	6.1	4.2	4.7	▲ 1.4	▲ 22.6%	3.1	▲ 1.6	▲ 1.1	▲ 25.3%
新潟	113.5	88.0	96.3	▲ 17.2	▲ 15.2%	68.8	▲ 27.4	▲ 19.2	▲ 21.8%
富山	43.6	33.9	32.3	▲ 11.3	▲ 26.0%	22.9	▲ 9.4	▲ 11.0	▲ 32.5%
石川	31.6	25.3	26.1	▲ 5.5	▲ 17.3%	18.2	▲ 7.9	▲ 7.1	▲ 28.1%
福井	21.0	16.2	15.5	▲ 5.5	▲ 26.2%	10.3	▲ 5.2	▲ 5.9	▲ 36.6%
岐阜	20.3	17.0	11.6	▲ 8.7	▲ 42.9%	8.0	▲ 3.6	▲ 8.9	▲ 52.7%
愛知	16.4	12.5	11.7	▲ 4.6	▲ 28.3%	8.8	▲ 2.9	▲ 3.6	▲ 29.0%
三重	12.0	8.0	8.7	▲ 3.3	▲ 27.3%	5.3	▲ 3.5	▲ 2.7	▲ 34.1%
滋賀	27.0	19.7	16.2	▲ 10.7	▲ 39.8%	9.5	▲ 6.7	▲ 10.2	▲ 51.9%
京都	4.8	4.0	2.6	▲ 2.2	▲ 45.0%	1.9	▲ 0.8	▲ 2.1	▲ 53.1%
大阪	1.0	0.8	0.5	▲ 0.5	▲ 52.1%	0.3	▲ 0.1	▲ 0.5	▲ 59.5%
兵庫	23.1	18.2	20.1	▲ 3.0	▲ 12.9%	15.9	▲ 4.2	▲ 2.3	▲ 12.7%
奈良	6.7	5.8	3.9	▲ 2.8	▲ 42.2%	2.7	▲ 1.2	▲ 3.1	▲ 53.1%
和歌山	1.6	1.3	0.8	▲ 0.8	▲ 50.2%	0.5	▲ 0.3	▲ 0.8	▲ 60.1%
鳥取	12.5	9.6	10.5	▲ 2.0	▲ 16.4%	6.5	▲ 4.0	▲ 3.1	▲ 32.7%
島根	14.6	11.6	9.0	▲ 5.5	▲ 38.1%	5.9	▲ 3.1	▲ 5.6	▲ 48.7%
岡山	23.7	18.2	18.4	▲ 5.4	▲ 22.6%	14.0	▲ 4.3	▲ 4.2	▲ 22.9%
広島	18.3	14.2	11.6	▲ 6.6	▲ 36.4%	8.2	▲ 3.4	▲ 6.0	▲ 42.3%
山口	21.2	18.0	12.3	▲ 8.8	▲ 41.8%	8.4	▲ 3.9	▲ 9.6	▲ 53.3%
徳島	2.9	1.8	1.4	▲ 1.5	▲ 52.1%	0.8	▲ 0.6	▲ 1.0	▲ 53.5%
香川	8.2	6.3	4.7	▲ 3.5	▲ 42.9%	2.7	▲ 1.9	▲ 3.5	▲ 56.3%
愛媛	9.0	7.2	5.8	▲ 3.2	▲ 35.5%	3.8	▲ 2.0	▲ 3.4	▲ 47.5%
高知	3.6	3.4	2.9	▲ 0.7	▲ 18.2%	2.5	▲ 0.4	▲ 0.8	▲ 25.0%
福岡	33.7	25.7	23.9	▲ 9.8	▲ 29.1%	15.4	▲ 8.5	▲ 10.3	▲ 40.1%
佐賀	18.9	15.5	13.2	▲ 5.6	▲ 29.9%	10.2	▲ 3.1	▲ 5.4	▲ 34.6%
長崎	4.2	3.4	3.4	▲ 0.8	▲ 19.8%	2.4	▲ 1.0	▲ 1.0	▲ 29.8%
熊本	20.7	15.3	16.5	▲ 4.1	▲ 20.0%	10.2	▲ 6.3	▲ 5.1	▲ 33.2%
大分	9.7	7.5	6.0	▲ 3.7	▲ 38.3%	4.1	▲ 1.9	▲ 3.4	▲ 45.2%
宮崎	4.6	8.3	1.7	▲ 2.9	▲ 62.7%	4.8	3.1	▲ 3.6	▲ 42.7%
鹿児島	14.8	12.6	6.4	▲ 8.4	▲ 56.9%	5.0	▲ 1.3	▲ 7.5	▲ 60.1%
沖縄	0.4	0.6	0.4	+ 0.0	▲ 7.6%	0.5	0.1	▲ 0.1	▲ 22.9%
全国	153万ト	123万ト	115万ト	▲ 38万ト	▲ 25.1%	82万ト	▲ 32万ト	▲ 40万ト	▲ 32.9%

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。

2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。

3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

4 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

### (3) 令和5・6年産の産地別民間在庫の推移（うるち米）（速報）

（北海道から秋田）

（単位：千玄米トン）

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
北海道	出荷＋販売段階	80.4											
	6年産米	0.0											
	1年古米(5年産)	76.1											
	出荷段階	60.2											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	58.6											
	販売段階	20.1											
	6年産米	0.0											
	1年古米(5年産)	17.5											
青森	出荷＋販売段階	38.2											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	37.5											
	出荷段階	26.0											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	25.8											
	販売段階	12.2											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	11.6											
岩手	出荷＋販売段階	47.0											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	44.3											
	出荷段階	36.2											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	35.1											
	販売段階	10.8											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	9.2											
宮城	出荷＋販売段階	56.1											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	54.4											
	出荷段階	44.1											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	43.3											
	販売段階	12.1											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	11.1											
秋田	出荷＋販売段階	44.0											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	41.6											
	出荷段階	31.7											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	30.7											
	販売段階	12.3											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	10.9											

資料： 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。  
 2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。  
 3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

(山形から埼玉)

(単位:千玄米トン)

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
山形	出荷+販売段階	57.2											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	52.5											
	出荷段階	44.7											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	43.3											
福島	出荷+販売段階	58.9											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	56.7											
	出荷段階	41.5											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	40.7											
茨城	出荷+販売段階	27.0											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	19.7											
	出荷段階	12.5											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	9.4											
栃木	出荷+販売段階	55.6											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	52.9											
	出荷段階	42.1											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	41.0											
群馬	出荷+販売段階	6.6											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	6.5											
	出荷段階	4.9											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	4.9											
埼玉	出荷+販売段階	7.2											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	6.1											
	出荷段階	4.3											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	3.7											
	販売段階	2.9											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	2.4											

※本表の注意点は「在庫-5」の脚注を参照。



(千葉から静岡)

(単位:千玄米トン)

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
千葉	出荷+販売段階	8.4											
	6年産米	0.0											
	1年古米(5年産)	7.9											
	出荷段階	2.4											
	6年産米	0.0											
	1年古米(5年産)	2.4											
	販売段階	6.0											
	6年産米	0.0											
	1年古米(5年産)	5.6											
東京	出荷+販売段階	0.0											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	0.0											
	出荷段階												
	6年産米												
	1年古米(5年産)												
	販売段階	0.0											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	0.0											
神奈川	出荷+販売段階	0.7											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	0.7											
	出荷段階	0.6											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	0.6											
	販売段階	0.0											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	0.0											
山梨	出荷+販売段階	1.9											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	1.9											
	出荷段階	1.5											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	1.5											
	販売段階	0.3											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	0.3											
長野	出荷+販売段階	25.3											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	25.1											
	出荷段階	21.3											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	21.3											
	販売段階	3.9											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	3.8											
静岡	出荷+販売段階	3.1											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	3.1											
	出荷段階	0.6											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	0.6											
	販売段階	2.5											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	2.5											

※本表の注意点は「在庫-5」の脚注を参照。

(新潟から愛知)

(単位:千玄米トン)

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
新潟	出荷＋販売段階	68.8											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	62.8											
	出荷段階	52.9											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	47.9											
富山	販売段階	16.0											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	14.9											
	出荷＋販売段階	22.9											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	22.7											
石川	出荷段階	17.9											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	17.9											
	販売段階	5.0											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	4.8											
福井	出荷＋販売段階	18.2											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	15.6											
	出荷段階	12.3											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	11.0											
岐阜	販売段階	5.9											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	4.6											
	出荷＋販売段階	10.3											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	10.2											
愛知	出荷段階	6.4											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	6.4											
	販売段階	3.9											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	3.8											
愛知	出荷＋販売段階	8.0											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	7.5											
	出荷段階	5.2											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	5.0											
愛知	販売段階	2.8											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	2.5											
	出荷＋販売段階	8.8											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	8.5											
愛知	出荷段階	7.1											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	7.1											
	販売段階	1.7											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	1.4											

※本表の注意点は「在庫-5」の脚注を参照。

(三重から奈良)

(単位:千玄米トン)

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
三重	出荷+販売段階	5.3											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	5.1											
	出荷段階	2.5											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	2.5											
滋賀	出荷+販売段階	9.5											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	7.5											
	出荷段階	5.8											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	4.9											
京都	出荷+販売段階	1.9											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	1.9											
	出荷段階	1.3											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	1.3											
大阪	出荷+販売段階	0.3											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	0.3											
	出荷段階	0.3											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	0.3											
兵庫	出荷+販売段階	15.9											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	15.5											
	出荷段階	13.3											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	13.1											
奈良	出荷+販売段階	2.7											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	2.5											
	出荷段階	1.9											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	1.9											
奈良	出荷+販売段階	0.8											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	0.6											

※本表の注意点は「在庫-5」の脚注を参照。

(和歌山から山口)

(単位:千玄米トン)

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
和歌山	出荷+販売段階	0.5											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	0.5											
	出荷段階	0.3											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	0.3											
鳥取	出荷+販売段階	6.5											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	6.3											
	出荷段階	4.6											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	4.5											
島根	出荷+販売段階	5.9											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	5.5											
	出荷段階	4.2											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	4.2											
岡山	出荷+販売段階	14.0											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	13.4											
	出荷段階	10.3											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	10.2											
広島	出荷+販売段階	8.2											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	7.7											
	出荷段階	5.2											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	5.2											
山口	出荷+販売段階	8.4											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	7.9											
	出荷段階	6.8											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	6.6											
	販売段階	1.6											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	1.4											

※本表の注意点は「在庫-5」の脚注を参照。

(徳島から佐賀)

(単位:千玄米トン)

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
徳島	出荷+販売段階	0.8											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	0.8											
	出荷段階	0.0											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	0.0											
香川	出荷+販売段階	2.7											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	2.7											
	出荷段階	1.7											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	1.7											
愛媛	出荷+販売段階	3.8											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	3.6											
	出荷段階	3.3											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	3.2											
高知	出荷+販売段階	2.5											
	6年産米	0.4											
	1年古米(5年産)	1.7											
	出荷段階	0.2											
	6年産米	0.2											
	1年古米(5年産)	0.1											
福岡	出荷+販売段階	15.4											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	15.1											
	出荷段階	11.6											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	11.5											
佐賀	出荷+販売段階	10.2											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	9.7											
	出荷段階	7.8											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	7.8											
佐賀	販売段階	2.3											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	1.9											

※本表の注意点は「在庫-5」の脚注を参照。

(長崎から沖縄)

(単位:千玄米トン)

		6年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
長崎	出荷+販売段階	2.4											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	2.4											
	出荷段階	2.1											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	2.1											
	販売段階	0.3											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	0.3											
熊本	出荷+販売段階	10.2											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	9.8											
	出荷段階	6.1											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	6.1											
	販売段階	4.1											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	3.8											
大分	出荷+販売段階	4.1											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	4.0											
	出荷段階	2.4											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	2.4											
	販売段階	1.7											
	6年産米												
	1年古米(5年産)	1.6											
宮崎	出荷+販売段階	4.8											
	6年産米	3.9											
	1年古米(5年産)	0.9											
	出荷段階	2.3											
	6年産米	2.0											
	1年古米(5年産)	0.3											
	販売段階	2.5											
	6年産米	1.9											
	1年古米(5年産)	0.6											
鹿児島	出荷+販売段階	5.0											
	6年産米	0.6											
	1年古米(5年産)	3.6											
	出荷段階	3.7											
	6年産米	0.2											
	1年古米(5年産)	3.0											
	販売段階	1.4											
	6年産米	0.4											
	1年古米(5年産)	0.6											
沖縄	出荷+販売段階	0.5											
	6年産米	0.5											
	1年古米(5年産)												
	出荷段階	0.2											
	6年産米	0.2											
	1年古米(5年産)												
	販売段階	0.2											
	6年産米	0.2											
	1年古米(5年産)												

※本表の注意点は「在庫-5」の脚注を参照。

## 2 米の価格情報

### 1 相対取引価格・数量

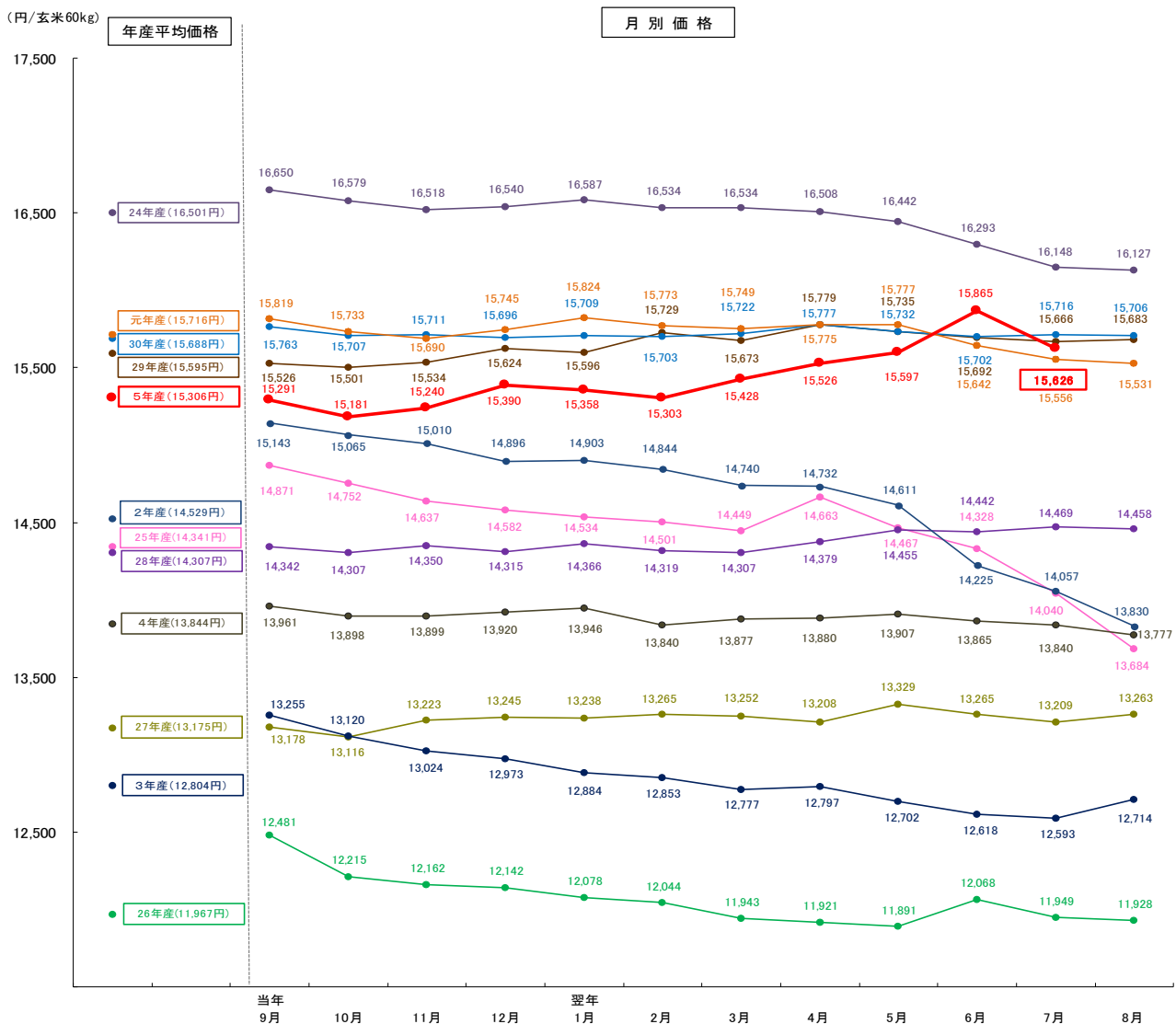
相対取引価格の累年データについては、農林水産省ホームページの「農産」の分野別分類「米(稲)・麦・大豆」、品目別分類「米の相対取引価格・数量、契約・販売状況、民間在庫の推移等」から御覧いただけます。【 <https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html> 】

#### (1) 年産別の相対取引価格（速報）

- 令和5年産米の令和6年7月の相対取引価格は、全銘柄平均で前月差▲239円の15,626円/60kgとなり、出回りからの年産平均価格は前年産+1,462円の15,306円/60kgとなったところ。

産地銘柄ごとの価格は、「価格-2」以降を参照。

相対取引価格の推移（税込）（全銘柄平均価格）



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 価格には、運賃、包装代、消費税が含まれている。なお、消費税は、平成26年3月以前は5%、令和元年9月以前は8%、10月以降は軽減税率の対象である米穀の品代等は8%、運賃等は10%で算定している。

3 グラフ左側の年産平均価格は、当該年産の出回りから翌年10月まで（5年産は出回りから令和6年7月までの速報値）の通年平均価格、右側は月別の価格である。

(2) 相対取引価格・数量 (令和5年産米、産地品種銘柄別、令和6年7月分) (速報)

相対取引価格・数量 (北海道から三重まで)

(単位:円/玄米60kg税込、玄米トン)

産地	品種銘柄	5年産米 令和6年7月		月別価格						年産平均価格			取引数量				取引数量 累計		
		価格 ①	数量 ②	5年産米 (6年6月)	対前月比	対前年 同月比	4年産米 (5年7月)	5年産米 出回り~ 6年7月	4年産米 出回り~ 5年10月	対前年比	5年産米 (6年6月)	対前月比	対前年 同月比	4年産米 (5年7月)	5年産米 出回り~ 6年7月	4年産米 出回り~ 5年7月	対前年 同月比		
				③	①/③	①/④	④	⑤	⑥		⑤/⑥	⑦	②/⑦	②/⑧	⑧	⑨		⑩	⑨/⑩
北海道	ななつぼし	15,804	6,734	15,792	100%	110%	14,416	15,620	14,058	111%	3,903	173%	235%	2,869	125,080	132,542	94%		
北海道	ゆめぴりか	16,036	7,601	16,170	99%	105%	15,338	16,418	15,451	106%	3,975	191%	543%	1,399	76,042	88,319	86%		
北海道	きらら397	15,316	394	15,328	100%	-	-	15,051	13,520	111%	310	127%	-	-	17,498	19,428	90%		
青森	まっしぐら	15,409	1,288	15,522	99%	122%	12,590	15,275	12,743	120%	21,073	6%	91%	1,418	84,539	68,189	124%		
青森	つがるロマン	14,518	184	15,990	91%	116%	12,522	15,493	12,986	119%	1,089	17%	59%	312	7,642	10,514	73%		
岩手	ひとめぼれ	14,800	1,189	14,890	99%	112%	13,216	15,154	13,619	111%	1,169	102%	240%	495	65,059	64,833	100%		
岩手	あきたこまち	-	-	-	-	-	-	15,095	13,420	112%	-	-	-	-	8,172	11,086	74%		
岩手	銀河のしずく	-	-	16,817	-	-	-	15,467	14,125	110%	121	-	-	-	12,575	7,350	171%		
宮城	ひとめぼれ	15,456	1,529	15,503	100%	111%	13,963	14,897	13,837	108%	1,380	111%	119%	1,281	85,332	107,648	79%		
宮城	つや姫	15,498	219	-	-	108%	14,308	15,638	14,307	109%	-	-	134%	164	10,816	12,742	85%		
宮城	ササニシキ	-	-	-	-	-	-	15,564	14,159	110%	-	-	-	-	6,352	8,015	79%		
秋田	あきたこまち	15,975	3,829	15,728	102%	116%	13,809	15,330	13,853	111%	3,315	116%	83%	4,618	137,217	167,094	82%		
秋田	ひとめぼれ	-	-	-	-	-	13,061	14,366	13,033	110%	-	-	-	129	16,632	15,715	106%		
秋田	めんこいな	15,400	115	15,320	101%	-	-	14,163	12,819	110%	175	66%	-	-	5,605	5,697	98%		
山形	はえぬき	14,611	807	15,155	96%	111%	13,198	14,751	12,963	114%	2,178	37%	11%	7,118	58,748	88,011	67%		
山形	つや姫	18,690	268	19,570	96%	102%	18,248	18,739	18,497	101%	670	40%	12%	2,182	30,283	38,446	79%		
山形	雪若丸	15,378	1,078	15,488	99%	111%	13,811	15,488	14,002	111%	896	120%	83%	1,304	17,761	17,748	100%		
福島	コシヒカリ(中通り)	14,881	5,033	15,850	94%	113%	13,139	14,929	12,728	117%	239	2106%	346%	1,456	35,232	32,934	107%		
福島	コシヒカリ(会津)	15,202	11,214	15,693	97%	108%	14,046	15,396	14,468	106%	1,043	1075%	3250%	345	38,959	26,777	145%		
福島	コシヒカリ(浜通り)	-	-	15,261	-	-	12,430	15,138	12,999	116%	313	-	-	1,396	5,823	5,360	109%		
福島	ひとめぼれ	14,686	4,373	15,633	94%	119%	12,366	14,576	12,505	117%	623	702%	462%	947	24,441	17,921	136%		
福島	天のつづ	15,045	1,234	16,602	91%	123%	12,228	14,244	12,230	116%	549	225%	142%	871	14,596	11,545	126%		
茨城	コシヒカリ	18,238	168	18,680	98%	135%	13,478	15,217	13,105	116%	267	63%	34%	497	33,419	36,930	90%		
茨城	あきたこまち	-	-	-	-	-	-	14,700	12,355	119%	-	-	-	-	6,756	8,441	80%		
茨城	ふくまる	-	-	-	-	-	-	15,094	12,437	121%	-	-	-	-	2,813	2,315	122%		
栃木	コシヒカリ	14,651	3,161	14,854	99%	117%	12,536	15,126	13,302	114%	3,057	103%	104%	3,036	77,052	70,668	109%		
栃木	とちぎの星	14,678	267	13,951	105%	127%	11,530	14,522	12,338	118%	222	120%	98%	273	11,289	8,309	136%		
栃木	あさひの夢	13,685	107	14,018	98%	121%	11,335	14,192	12,102	117%	147	73%	79%	135	3,059	2,766	111%		
群馬	あさひの夢	14,452	506	14,580	99%	118%	12,243	15,355	12,690	121%	167	303%	88%	577	5,840	12,467	47%		
群馬	ゆめまつり	-	-	-	-	-	12,085	15,270	12,621	121%	-	-	-	160	306	2,319	13%		
埼玉	彩のかがやき	13,816	716	-	-	-	-	14,247	12,677	112%	-	-	-	-	3,909	6,673	59%		
埼玉	彩のきずな	14,225	1,109	14,756	96%	-	-	14,415	12,699	114%	440	252%	-	-	6,331	5,899	107%		
埼玉	コシヒカリ	14,689	418	-	-	-	-	15,011	13,118	114%	-	-	-	-	2,964	3,568	83%		
千葉	コシヒカリ	14,288	1,599	14,791	97%	119%	11,991	14,554	12,545	116%	660	242%	175%	916	28,512	27,652	103%		
千葉	ふさこがね	13,280	619	13,874	96%	116%	11,472	13,706	11,291	121%	287	216%	139%	444	10,561	7,945	133%		
千葉	ふさおとめ	13,566	337	13,991	97%	121%	11,179	13,951	11,346	123%	504	67%	85%	396	9,830	10,439	94%		
山梨	コシヒカリ	17,643	130	17,712	100%	99%	17,787	17,473	17,578	99%	143	91%	60%	217	2,495	2,755	91%		
長野	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	15,851	14,933	106%	-	-	-	-	49,276	49,974	99%		
長野	あきたこまち	-	-	-	-	-	-	15,069	14,129	107%	-	-	-	-	5,899	6,578	90%		
静岡	コシヒカリ	-	-	15,925	-	-	-	15,560	14,838	105%	570	-	-	-	3,804	3,475	109%		
静岡	きぬむすめ	-	-	14,608	-	-	-	14,438	12,846	112%	356	-	-	-	857	1,105	78%		
静岡	にこまる	-	-	-	-	-	-	14,407	-	-	-	-	-	-	294	-	-		
新潟	コシヒカリ(一般)	17,597	108	-	-	107%	16,418	16,952	16,553	102%	-	-	3%	3,587	24,671	103,998	24%		
新潟	コシヒカリ(魚沼)	20,705	1,060	20,706	100%	97%	21,317	20,737	21,021	99%	995	107%	100%	1,057	12,013	23,033	52%		
新潟	コシヒカリ(佐渡)	-	-	17,902	-	-	-	17,437	17,037	102%	136	-	-	-	4,138	12,731	33%		
新潟	コシヒカリ(岩船)	-	-	-	-	-	-	17,239	16,922	102%	-	-	-	-	4,214	10,129	42%		
新潟	こしいぶき	15,121	206	15,219	99%	117%	12,899	14,611	13,286	110%	203	101%	23%	906	15,567	26,451	59%		
富山	コシヒカリ	16,300	642	15,924	102%	112%	14,514	15,873	14,984	106%	487	132%	76%	846	46,662	50,233	93%		
富山	てんたかく	14,138	112	14,405	98%	114%	12,454	14,936	13,474	111%	165	68%	70%	161	6,525	7,503	87%		
石川	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	15,672	14,383	109%	-	-	-	-	13,586	14,950	91%		
石川	ゆめみづほ	-	-	-	-	-	12,872	14,438	12,870	112%	-	-	-	169	3,155	3,824	83%		
福井	コシヒカリ	15,467	174	-	-	106%	14,595	15,381	14,160	109%	-	-	12%	1,478	13,777	19,367	71%		
福井	ハナエチゼン	-	-	-	-	-	12,475	13,877	12,474	111%	-	-	-	108	11,509	12,376	93%		
福井	あきさかり	-	-	-	-	-	13,197	14,185	12,744	111%	-	-	-	694	3,929	4,463	88%		
岐阜	ハツシモ	15,565	179	14,756	105%	107%	14,492	14,963	13,726	109%	2,050	9%	74%	241	10,866	10,596	103%		
岐阜	コシヒカリ	16,307	168	-	-	107%	15,232	16,139	14,962	108%	-	-	158%	106	4,705	5,124	92%		
岐阜	ほしじるし	-	-	-	-	-	-	13,896	13,476	103%	-	-	-	-	2,490	3,020	82%		
愛知	あいちのかおり	14,560	367	14,582	100%	110%	13,270	14,468	12,987	111%	297	124%	28%	1,291	3,196	7,773	41%		
愛知	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	13,741	-	-	-	-	-	-	-	243	-		
愛知	大地の風	-	-	-	-	-	-	12,806	-	-	-	-	-	-	-	153	-		
三重	コシヒカリ(一般)	-	-	-	-	-	-	14,729	13,220	111%	-	-	-	-	10,042	12,650	79%		
三重	コシヒカリ(伊賀)	-	-	-	-	-	-	15,085	13,660	110%	-	-	-	-	5,840	6,119	95%		
三重	キヌヒカリ	-	-	-	-	-	-	13,563	12,019	113%	-	-	-	-	1,013	1,425	71%		

注:本表の注意点は次頁の脚注を参照



相対取引価格・数量（滋賀から鹿児島まで）

（単位：円／玄米60kg税込、玄米トン）

産地	品種銘柄	5年産米 令和6年7月		月別価格						年産平均価格			取引数量				取引数量 累計		
		① 価格	② 数量	5年産米 (6年6月)		4年産米 (5年7月)	5年産米 出回り～ 6年7月		4年産米 出回り～ 5年10月	対前年比 ⑤/⑥	5年産米 (6年6月)	対前月比 ②/⑦	対前年 同月比 ②/⑧	4年産米 (5年7月)	5年産米 出回り～ 6年7月	4年産米 出回り～ 5年7月	対前年 同月比 ⑨/⑩		
				③	①/③		①/④	④										⑤	⑥
滋賀	コシヒカリ	15,331	115	15,261	100%	115%	13,306	15,270	13,941	110%	1,504	8%	84%	137	16,433	18,526	89%		
滋賀	キヌヒカリ	-	-	-	-	-	12,075	13,966	12,347	113%	-	-	-	138	6,963	9,061	77%		
滋賀	みずかがみ	15,027	120	15,236	99%	110%	13,674	14,920	13,455	111%	113	106%	63%	192	9,556	11,124	86%		
京都	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	15,507	14,379	108%	-	-	-	-	4,871	5,023	97%		
京都	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	16,312	15,056	108%	-	-	-	-	943	1,436	66%		
京都	キヌヒカリ	-	-	-	-	-	-	14,154	12,688	112%	-	-	-	-	1,630	1,450	112%		
兵庫	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	16,154	15,007	108%	-	-	-	-	13,179	14,672	90%		
兵庫	ヒノヒカリ	-	-	14,914	-	-	-	13,963	12,617	111%	107	-	-	-	4,162	4,737	88%		
兵庫	キヌヒカリ	-	-	-	-	-	-	13,944	12,511	111%	-	-	-	-	3,522	3,954	89%		
奈良	ヒノヒカリ	14,261	666	14,401	99%	112%	12,749	14,400	12,989	111%	655	102%	122%	545	6,217	5,725	109%		
鳥取	きぬむすめ	15,733	123	-	-	130%	12,133	14,401	12,692	113%	-	-	87%	142	3,865	5,069	76%		
鳥取	コシヒカリ	-	-	-	-	-	13,053	14,968	13,426	111%	-	-	-	148	2,645	3,219	82%		
鳥取	ひとめぼれ	-	-	-	-	-	-	14,231	12,783	111%	-	-	-	-	1,734	2,436	71%		
鳥根	きぬむすめ	14,269	496	-	-	110%	13,019	14,117	13,102	108%	-	-	35%	1,406	13,646	13,084	104%		
鳥根	コシヒカリ	15,292	107	-	-	107%	14,354	14,975	14,021	107%	-	-	16%	670	11,156	11,565	96%		
鳥根	つや姫	14,862	126	-	-	106%	14,079	14,741	13,900	106%	-	-	39%	322	5,039	4,703	107%		
岡山	アケボノ	-	-	-	-	-	-	13,174	10,973	120%	-	-	-	-	5,676	4,317	131%		
岡山	きぬむすめ	13,870	144	13,861	100%	112%	12,372	13,726	12,120	113%	115	125%	69%	209	6,015	5,902	102%		
岡山	コシヒカリ	14,881	156	14,805	101%	118%	12,623	14,473	12,988	111%	212	74%	25%	612	4,715	5,586	84%		
広島	コシヒカリ	14,267	1,164	14,521	98%	106%	13,397	14,462	13,453	108%	936	124%	168%	693	13,740	11,331	121%		
広島	あきさかり	13,070	488	13,685	96%	105%	12,401	13,481	12,278	110%	312	156%	127%	383	6,321	6,204	102%		
広島	あきらまん	13,840	113	13,975	99%	110%	12,620	13,471	12,600	107%	115	98%	44%	257	2,902	2,738	106%		
山口	コシヒカリ	15,121	102	14,985	101%	110%	13,698	14,915	14,061	106%	169	60%	38%	271	7,158	8,032	89%		
山口	ひとめぼれ	-	-	14,282	-	-	-	14,062	13,084	107%	266	-	-	-	6,476	5,643	115%		
山口	きぬむすめ	13,899	149	13,992	99%	-	-	14,010	-	-	108	138%	-	-	6,026	-	-		
徳島	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	14,137	12,978	109%	-	-	-	-	2,045	2,315	88%		
徳島	あきさかり	-	-	-	-	-	-	13,426	11,601	116%	-	-	-	-	2,258	2,790	81%		
香川	コシヒカリ	15,325	463	15,325	100%	108%	14,213	15,325	14,213	108%	539	86%	74%	622	5,586	5,516	101%		
香川	ヒノヒカリ	14,569	394	14,569	100%	108%	13,457	14,569	13,457	108%	480	82%	75%	524	4,971	4,169	119%		
香川	あきさかり	14,245	293	14,245	100%	-	-	14,245	-	-	324	90%	-	-	4,042	-	-		
愛媛	コシヒカリ	-	-	-	-	-	13,135	14,298	13,179	108%	-	-	-	174	4,163	3,740	111%		
愛媛	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	13,821	12,579	110%	-	-	-	-	990	1,240	80%		
愛媛	あきたこまち	-	-	-	-	-	12,607	13,571	12,506	109%	-	-	-	140	1,071	1,281	84%		
高知	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	14,922	13,494	111%	-	-	-	-	6,057	6,462	94%		
高知	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	13,634	12,522	109%	-	-	-	-	1,036	1,022	101%		
福岡	夢つくし	15,451	338	15,693	98%	102%	15,098	15,466	14,504	107%	414	82%	116%	292	16,641	17,050	98%		
福岡	ヒノヒカリ	14,773	161	-	-	-	-	14,166	13,245	107%	-	-	-	-	13,267	12,202	109%		
福岡	元気つくし	15,664	459	15,717	100%	103%	15,239	15,446	14,478	107%	201	228%	255%	180	16,926	16,174	105%		
佐賀	さがびより	14,464	1,060	14,887	97%	106%	13,604	14,948	14,031	107%	2,104	50%	207%	513	10,989	4,604	239%		
佐賀	夢しずく	13,801	819	14,241	97%	100%	13,794	14,439	13,538	107%	1,042	79%	165%	495	8,791	1,901	462%		
佐賀	ヒノヒカリ	-	-	14,189	-	-	12,214	14,351	12,462	115%	119	-	-	264	1,309	1,678	78%		
長崎	にこまる	-	-	-	-	-	13,199	14,583	12,954	113%	-	-	-	109	4,172	3,421	122%		
長崎	なつほのか	-	-	-	-	-	-	14,209	12,698	112%	-	-	-	-	2,257	2,169	104%		
長崎	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	14,330	12,595	114%	-	-	-	-	1,629	1,344	121%		
熊本	ヒノヒカリ	14,948	372	14,856	101%	117%	12,793	14,825	12,822	116%	312	119%	91%	411	3,967	3,242	122%		
熊本	森のくまさん	-	-	-	-	-	-	14,470	12,465	116%	-	-	-	-	189	191	99%		
熊本	コシヒカリ	-	-	15,459	-	-	14,040	15,230	13,791	110%	239	-	-	576	2,448	2,642	93%		
大分	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	14,449	13,250	109%	-	-	-	-	5,920	6,777	87%		
大分	ひとめぼれ	-	-	-	-	-	-	14,531	13,201	110%	-	-	-	-	1,600	1,744	92%		
大分	つや姫	-	-	-	-	-	-	15,024	13,861	108%	-	-	-	-	1,821	2,183	83%		
宮崎	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	14,582	13,815	106%	-	-	-	-	4,610	5,485	84%		
宮崎	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	15,221	14,276	107%	-	-	-	-	6,975	4,297	162%		
鹿児島	ヒノヒカリ	14,788	119	14,537	102%	106%	13,903	14,758	13,878	106%	137	87%	32%	368	1,273	1,111	114%		
鹿児島	あきほなみ	-	-	15,268	-	-	-	15,127	14,479	104%	203	-	-	-	1,566	860	182%		
鹿児島	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	14,670	14,172	104%	-	-	-	-	1,774	1,174	151%		
全銘柄平均価格、合計数量		15,626	68,810	15,865	98%	113%	13,840	15,306	13,844	111%	66,373	104%	119%	57,899	1,652,563	1,858,008	89%		

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。
- 2 産地品種銘柄ごとの価格（①）は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格（運賃、包装代、消費税を含む1等米の価格）を加重平均したものであり、数量（②）は、同契約の数量の合計である。産地品種銘柄によっては、例年に比べ5年産米の1等比率が低くなっていることから、相対取引数量の対前年比の参照にあたってはその点を留意する必要がある。
- 3 価格に含む消費税は、軽減税率の対象である米穀の品代等は8%、運賃等は10%で算定している。
- 4 加重平均に際しては、新潟、長野、静岡以東（東日本）の産地品種銘柄については受渡地を東日本としているものを、富山、岐阜、愛知以西（西日本）の産地品種銘柄については受渡地を西日本としているものを対象としている。
- 5 相対取引価格は、個々の契約内容に応じて設定される大口割引等の割引などが適用された価格であり、実際の引取状況に応じて価格調整（等級及び付加価値等（栽培方法等））が行われることがある。また、算定に当たっては、契約価格に運賃を含めない産地在姿の取引分も対象としている。
- 6 報告対象産地品種銘柄ごとの年産平均価格は、当該報告対象産地品種銘柄の出回りから当該月までの相対取引数量ウェイトで加重平均により算定している（5年産は速報値）。
- 7 全銘柄平均価格は、報告対象産地品種銘柄ごとの前年産検査数量ウェイトで加重平均により算定している。
- 8 「ー」は、当該月の相対取引契約がなかったもの又は当該月の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。また、各年産の年産平均価格について、令和5年産米は、当該月までの相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。令和4年産米は、当該年産において報告対象としていない産地品種銘柄であり、価格の公表を行わないものである。
- 9 全銘柄平均価格、合計数量欄には公表していない産地品種銘柄分を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

(3) 相対取引価格 (月別・年産平均価格) (令和4・5年産米、産地品種銘柄別) (速報)

(単位:円/玄米60kg税込、玄米トン)

産地品種銘柄	4年産	4年産	4年産	5年産	5年産	5年産	5年産	5年産	5年産	5年産	5年産	5年産	5年産	5年産	5年産	5年産	5年産	5年産	5年産	5年産	5年産	5年産	5年産	5年産	5年産	5年産	5年産	5年産	5年産	5年産	5年産	
	5年	5年	5年	5年	5年	5年	5年	5年	5年	5年	5年	5年	5年	5年	5年	5年	5年	5年	5年	5年	5年	5年	5年	5年	5年	5年	5年	5年	5年	5年	5年	5年
	7月	8月	出回り～	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	6月	6月	6月	6月	6月	6月	6月	6月	6月	6月	6月	6月	6月	6月	6月	6月	6月	6月	6月
	①		5年10月	②																												



## 2 米取引関係者の判断（米穀機構による調査、令和6年8月分）

調査結果は、米穀安定供給確保支援機構の、以下のURLから御覧いただけます。

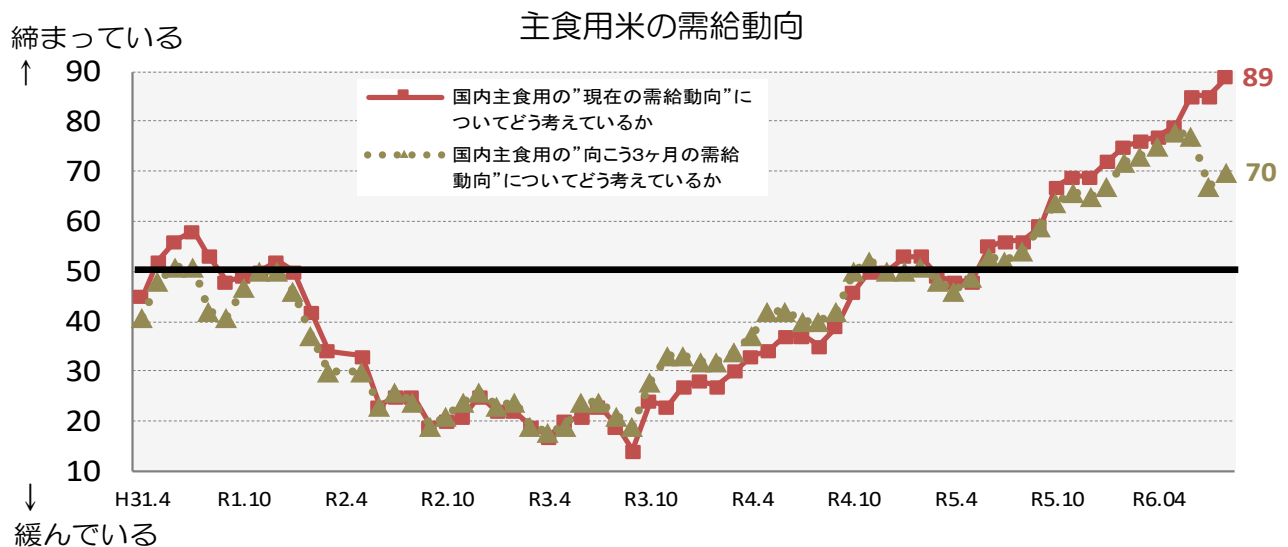
【 <https://www.komenet.jp/> 】

- 米穀機構の米取引関係者の判断に関する調査(令和6年8月分)によると、主食用米の需給動向の現状判断は前回調査と比べて+4ポイントの「やや増加」、見通し(向こう3ヶ月)判断は+3ポイントの「やや増加」。
- 米価水準の現状判断は前回調査と比べて+4ポイントの「やや増加」、見通し(向こう3ヶ月)判断は+4ポイントの「やや増加」。

### 1. 国内の主食用米の需給及び価格動向に関する判断（全体）

#### ① 主食用米の需給動向

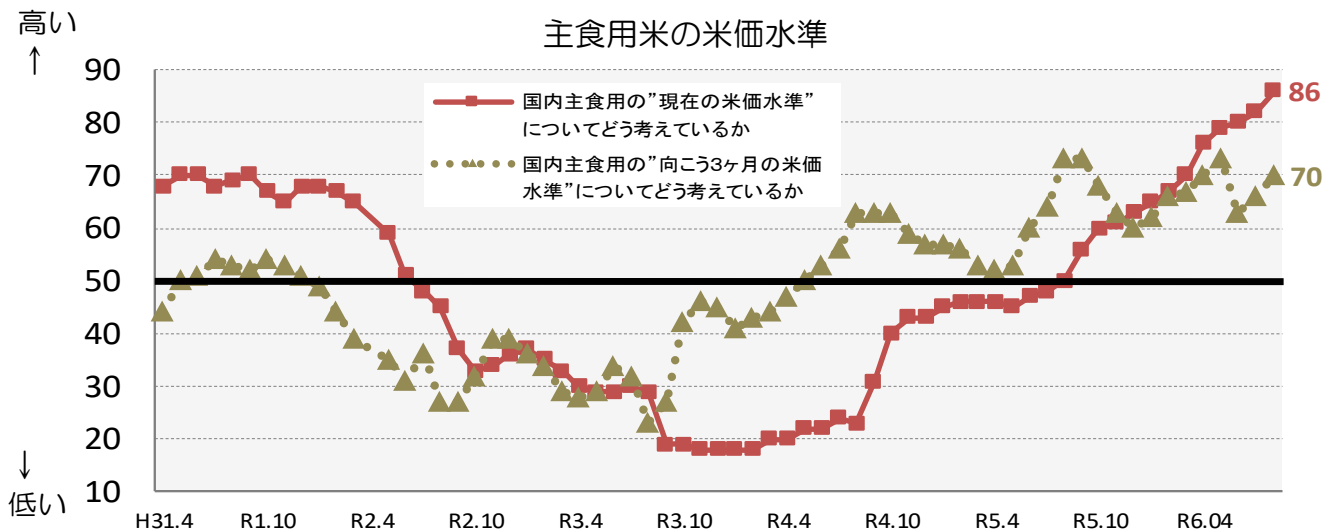
(ア) 現状判断 D I 前回からの増減 +4 (今月の数値 89)  
 (イ) 見通し判断 D I (向こう3ヶ月) 前回からの増減 +3 (今月の数値 70)



※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「締まっている」/「(将来)締まる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「緩んでいる」/「(将来)緩む」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

#### ② 主食用米の米価水準

(ア) 現状判断 D I 前回からの増減 +4 (今月の数値 86)  
 (イ) 見通し判断 D I (向こう3ヶ月) 前回からの増減 +4 (今月の数値 70)



※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「米価水準が高い」/「米価水準が高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「米価水準が低い」/「米価水準が低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

## 2. 自社の取引状況に関する判断(業態ごと)

### ①主食用米の販売数量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「増えた」/「(将来)増える」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「減った」/「(将来)減る」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

#### (ア) 今月の販売数量に関する現状判断D I

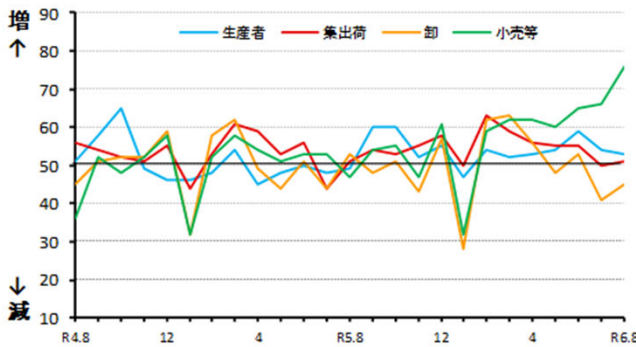
##### a. 先月との比較

生産者：前回からの増減	▲1	(今月の数値	53)
集出荷：前回からの増減	+1	(今月の数値	51)
卸：前回からの増減	+4	(今月の数値	45)
小売等：前回からの増減	+10	(今月の数値	76)

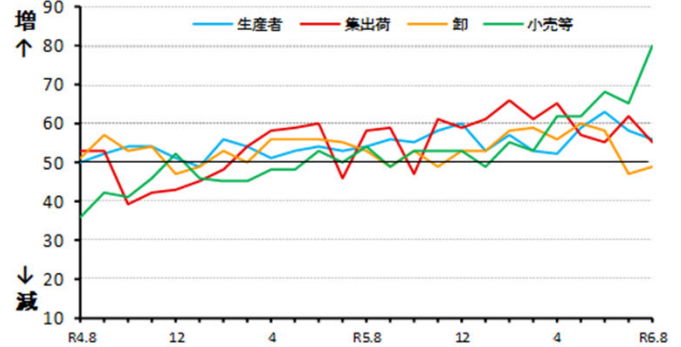
##### b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	▲2	(今月の数値	56)
集出荷：前回からの増減	▲7	(今月の数値	55)
卸：前回からの増減	+2	(今月の数値	49)
小売等：前回からの増減	+15	(今月の数値	80)

①-ア-a 貴社の”今月”の主食用米の”販売数量”について、”先月と比較”するといかがですか。



①-ア-b 貴社の”今月”の主食用米の”販売数量”について、”前年同月と比較”するといかがですか。



#### (イ) 来月の販売数量に関する見通しD I

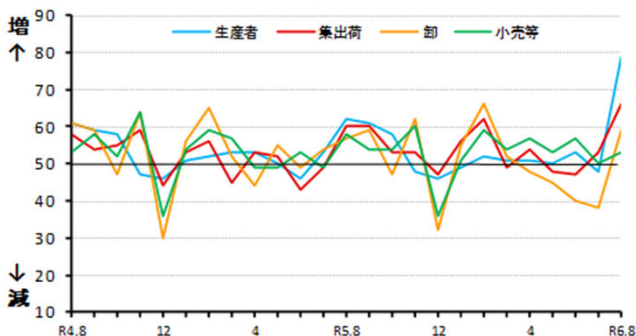
##### a. 今月との比較

生産者：前回からの増減	+31	(今月の数値	79)
集出荷：前回からの増減	+13	(今月の数値	66)
卸：前回からの増減	+21	(今月の数値	59)
小売等：前回からの増減	+3	(今月の数値	53)

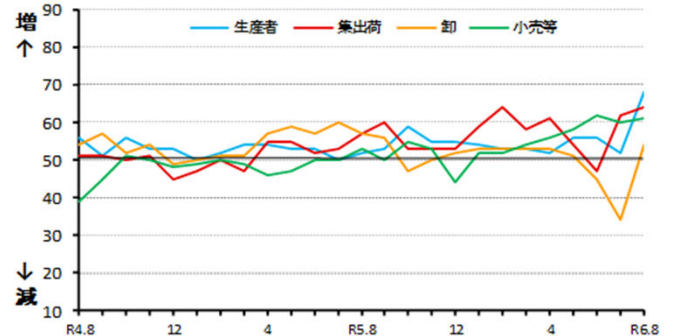
##### b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減	+16	(今月の数値	68)
集出荷：前回からの増減	+2	(今月の数値	64)
卸：前回からの増減	+20	(今月の数値	54)
小売等：前回からの増減	+1	(今月の数値	61)

①-イ-a 貴社の”来月”の主食用米の”販売数量”について、”今月と比較”してどうなると考えていますか。



①-イ-b 貴社の”来月”の主食用米の”販売数量”について、”前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



## ②主食用米の価格

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「高くなった」/「(将来)高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「低くなった」/「(将来)低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

### (ア) 今月の価格に関する現状判断D I

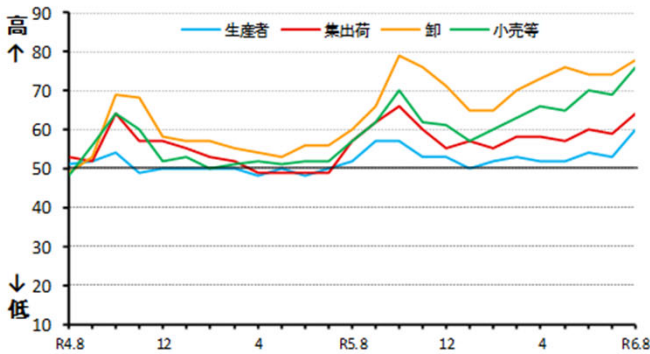
#### a. 先月との比較

生産者	: 前回からの増減	+7	(今月の数値	60)
集出荷	: 前回からの増減	+5	(今月の数値	64)
卸	: 前回からの増減	+4	(今月の数値	78)
小売等	: 前回からの増減	+7	(今月の数値	76)

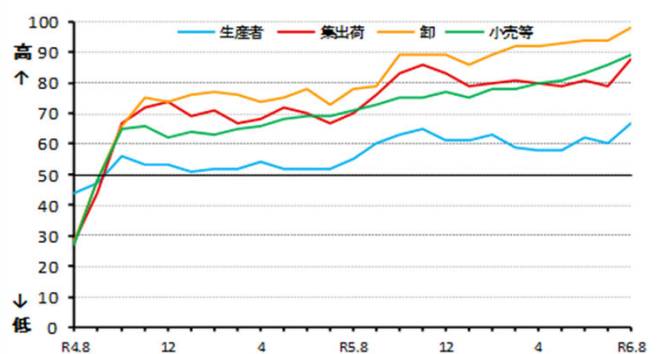
#### b. 前年同月との比較

生産者	: 前回からの増減	+7	(今月の数値	67)
集出荷	: 前回からの増減	+9	(今月の数値	88)
卸	: 前回からの増減	+4	(今月の数値	98)
小売等	: 前回からの増減	+3	(今月の数値	89)

②-ア-a 貴社の”今月”の主食用米の”価格”について、”先月と比較”するといかがですか。



②-ア-b 貴社の”今月”の主食用米の”価格”について、”前年同月と比較”するといかがですか。



### (イ) 来月の価格に関する見通しD I

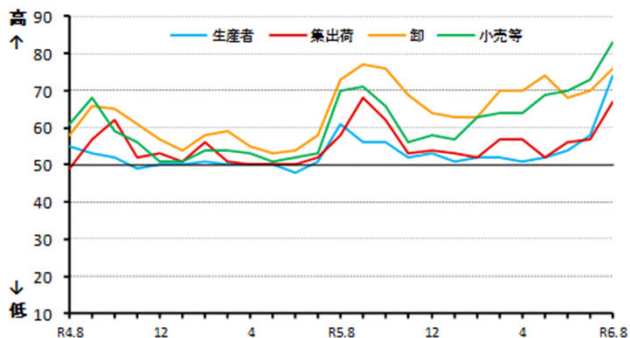
#### a. 今月との比較

生産者	: 前回からの増減	+16	(今月の数値	74)
集出荷	: 前回からの増減	+10	(今月の数値	67)
卸	: 前回からの増減	+6	(今月の数値	76)
小売等	: 前回からの増減	+10	(今月の数値	83)

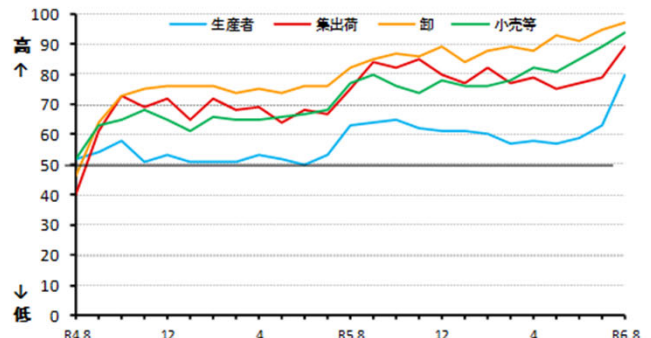
#### b. 前年同月との比較

生産者	: 前回からの増減	+17	(今月の数値	80)
集出荷	: 前回からの増減	+10	(今月の数値	89)
卸	: 前回からの増減	+2	(今月の数値	97)
小売等	: 前回からの増減	+5	(今月の数値	94)

②-イ-a 貴社の”来月”の主食用米の”価格”について、”今月と比較”してどうなると考えていますか。



②-イ-b 貴社の”来月”の主食用米の”価格”について、”前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



### ③ 主食用米の在庫量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「多くなった」/「(将来)多くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「少なくなった」/「(将来)少なくなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

#### (ア) 今月の在庫量に関する現状判断 D I

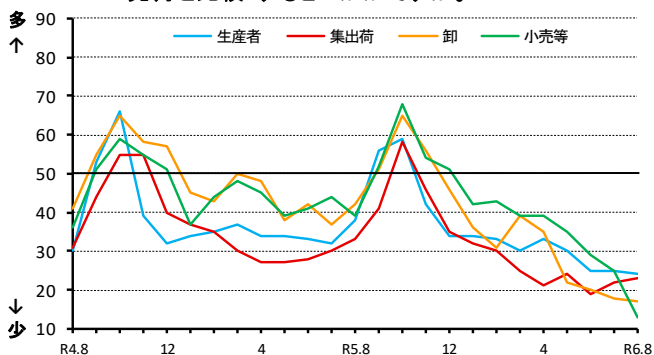
##### a. 先月との比較

生産者：前回からの増減 ▲1 (今月の数値 24)  
 集出荷：前回からの増減 +1 (今月の数値 23)  
 卸：前回からの増減 ▲1 (今月の数値 17)  
 小売等：前回からの増減 ▲12 (今月の数値 13)

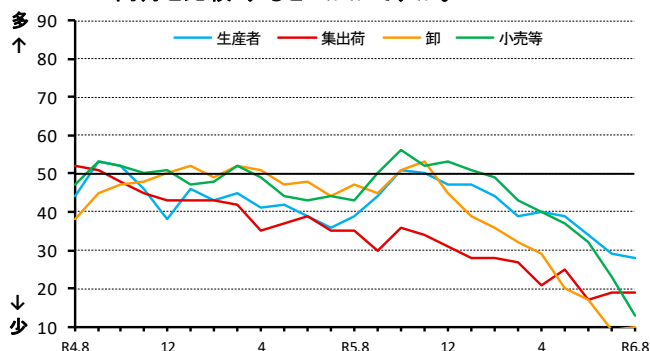
##### b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減 ▲1 (今月の数値 28)  
 集出荷：前回からの増減 ±0 (今月の数値 19)  
 卸：前回からの増減 +1 (今月の数値 10)  
 小売等：前回からの増減 ▲10 (今月の数値 13)

③-ア-a 貴社の"今月"の主食用米の"在庫量"について、"先月と比較"するといかがですか。



③-ア-b 貴社の"今月"の主食用米の"在庫量"は、"前年同月と比較"するといかがですか。



#### (イ) 来月の在庫量に関する見通し D I

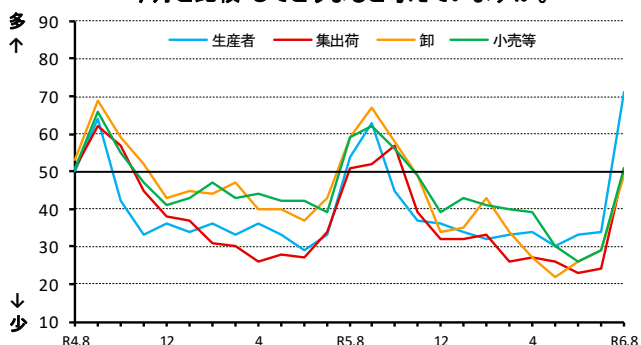
##### a. 今月との比較

生産者：前回からの増減 +37 (今月の数値 71)  
 集出荷：前回からの増減 +27 (今月の数値 51)  
 卸：前回からの増減 +20 (今月の数値 49)  
 小売等：前回からの増減 +22 (今月の数値 51)

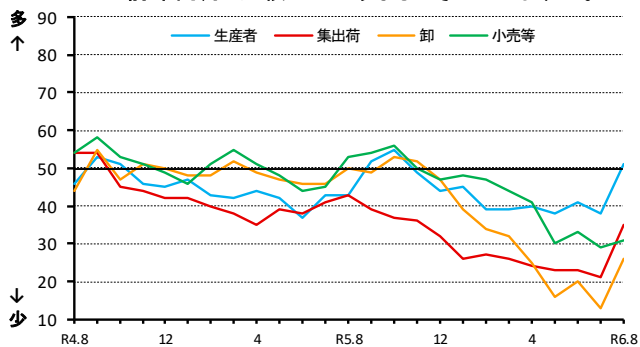
##### b. 前年同月との比較

生産者：前回からの増減 +13 (今月の数値 51)  
 集出荷：前回からの増減 +14 (今月の数値 35)  
 卸：前回からの増減 +13 (今月の数値 26)  
 小売等：前回からの増減 +2 (今月の数値 31)

③-イ-a 貴社の"来月"の主食用米の"在庫量"について、"今月と比較"してどうなると考えていますか。



③-イ-b 貴社の"来月"の主食用米の"在庫量"について、"前年同月と比較"してどうなると考えていますか。



取引関係者が1の①及び②の判断を行うに当たり、主に考慮した要因

	作柄	国内の在庫水準	国の政策	米穀の調達状況	消費者の動向	競合商品の販売動向	その他
R4.8	7%	24%	8%	39%	10%	6%	7%
R4.9	8%	23%	8%	42%	10%	6%	3%
R4.10	17%	19%	6%	39%	10%	6%	3%
R4.11	12%	18%	4%	42%	14%	8%	1%
R4.12	12%	23%	3%	44%	11%	6%	1%
R5.1	5%	28%	4%	42%	14%	6%	1%
R5.2	2%	25%	5%	45%	16%	5%	1%
R5.3	1%	29%	3%	41%	16%	8%	1%
R5.4	1%	27%	4%	44%	14%	9%	1%
R5.5	2%	28%	3%	37%	22%	6%	2%
R5.6	1%	30%	3%	45%	12%	8%	1%
R5.7	3%	30%	1%	48%	14%	3%	1%

	作柄	国内の在庫水準	国の政策	米穀の調達状況	消費者の動向	競合商品の販売動向	その他
R5.8	11%	26%	3%	44%	8%	3%	5%
R5.9	20%	18%	1%	44%	9%	5%	2%
R5.10	24%	21%	1%	42%	8%	3%	1%
R5.11	22%	19%	1%	44%	10%	4%	0%
R5.12	12%	23%	3%	46%	12%	4%	0%
R6.1	9%	28%	2%	46%	10%	3%	2%
R6.2	9%	27%	1%	51%	8%	4%	0%
R6.3	7%	29%	0%	53%	8%	2%	1%
R6.4	3%	29%	2%	52%	9%	3%	1%
R6.5	6%	30%	1%	55%	4%	2%	1%
R6.6	5%	34%	1%	49%	7%	3%	1%
R6.7	6%	35%	3%	46%	7%	3%	1%
R6.8	2%	43%	2%	45%	5%	1%	1%

《アンケート方法等》

- 調査期間：毎月1日から25日までの取引状況を踏まえて回答
- 調査方法：電子メールを利用したアンケート調査
- 調査対象者：全国の生産者、集出荷業者、卸・小売業者等の180客体

※ 米取引関係者の動向をより適切に反映したものとなるよう、令和5年4月にアンケート対象事業者の一部入替を行いました。

○有効回答数：140客体

- 生産者・・・・・・・・・・・・・・・・・・30
- 集出荷業者／団体・・・・・・・・・・22
- 卸売業者（主に主食用米）・・・・28
- 小売業者／中食・外食業者・・・・47
- その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・13

※「その他」は以下の業者です。  
 ・米穀の販売の事業を行う者のうち、主に加工原材料の卸売の事業を行う者  
 ・加工原材料米穀を使用し、加工食品（酒類を含む）を製造・販売する者

○結果公表：翌月上旬（公表日時は半期ごとにホームページに掲載）

《利用上の注意》

○表示単位未満の端数は四捨五入したため、合計と内訳が一致しないことがあります。

《DIの算出方法》

米の需給動向・価格水準などに関する現状、または先行きに対する5段階の判断（評価）にそれぞれ点数（評価点）を与え、これらを各回答区分の構成比（%）に乗じてDIを算出します。

ただし、DIの推移は、変化の方向性を示すものであり、その変化の大きさ（量感）を表すものではありません。例えば、大幅であろうが小幅であろうが、上昇するといった見方をする者の構成比が同じであれば、同じDIが観測されることに注意が必要です。

（DIの算出例）

問：国内の主食用米の“向こう3ヶ月の米価水準”について、“現時点と比較”してどうなると考えていますか。

	高くなる	やや高くなる	同程度	やや低くなる	低くなる
評価点(A)	+1	+0.75	+0.5	+0.25	0
構成比(B)	17.8	20.0	20.0	22.2	20.0
各DI(C=A×B)	17.8	15	10	5.6	0
DI(合計)	48.4				



# 3 米の契約・販売情報

## 1 事前契約（播種前契約）の取組状況

### (1) 近年の事前契約（播種前契約）数量の推移

米の事前契約について、農林水産省では需要に応じた生産・販売に繋げていく観点から、「米取引の事前契約研究会」での議論等も踏まえ、「収穫前契約から播種前契約への転換」、「実需と結びついた契約の拡大」を推進しています。

これに伴い、今後の事前契約の取組状況については、従来の「収穫前契約」に代えて、「播種前契約」に関する取組状況を掲載することとします。

【米取引の事前契約研究会ページ】

<https://www.maff.go.jp/i/syouan/keikaku/soukatu/iizenn.html>

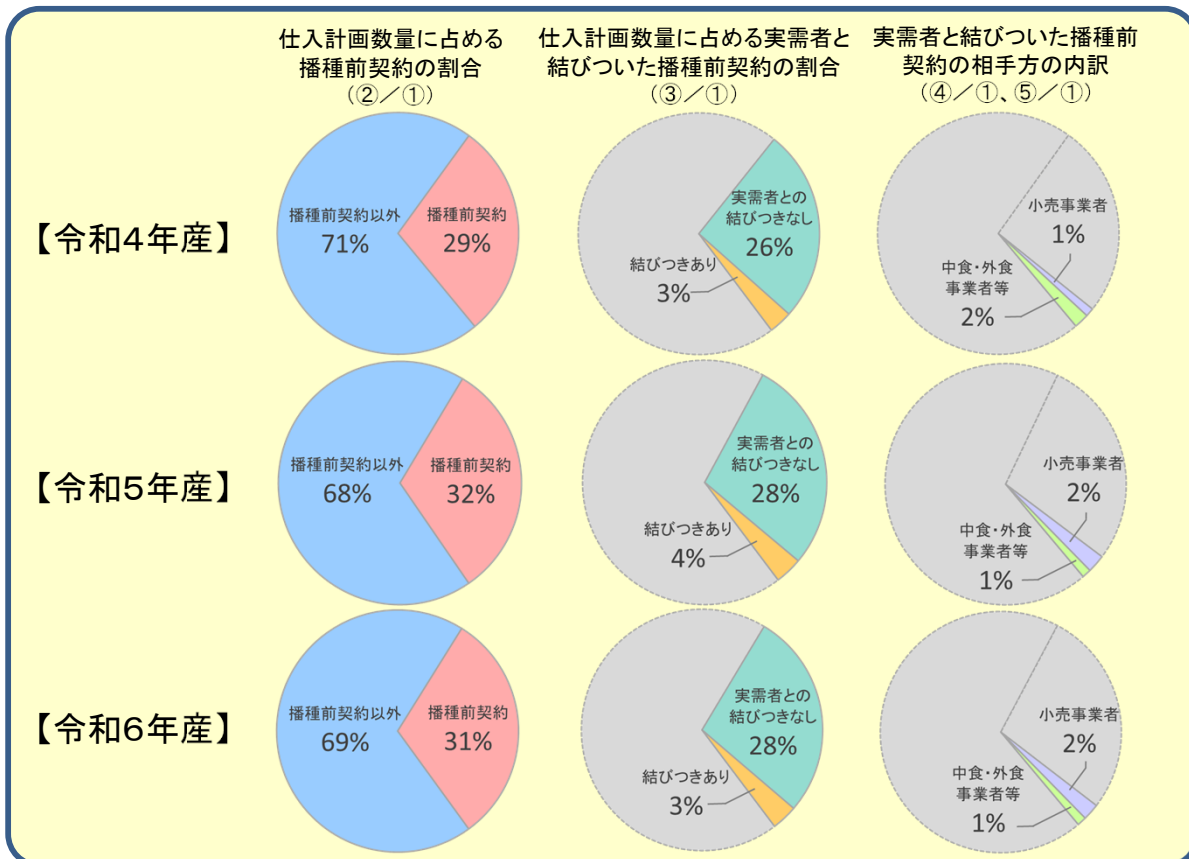
- 事前契約（播種前契約）の取組状況について、一定規模以上の集出荷業者を対象に調査を実施。
- 6年産の仕入計画数量に占める播種前契約（複数年契約を含む）の割合は31%。6年産の仕入計画数量に占める実需者と結びついた播種前契約の割合は3%。

### 【播種前契約の状況】

(単位:千トン)

年産	仕入計画数量 ①	播種前契約数量 ②	うち実需者との結びつき		
			計 ③	中食・外食等 ④	小売 ⑤
3年産	3,699	1,026 (28%)	184 (5%)	95 (3%)	89 (2%)
4年産	3,451	1,001 (29%)	108 (3%)	69 (2%)	40 (1%)
5年産	3,504	1,115 (32%)	127 (4%)	42 (1%)	85 (2%)
6年産	3,549	1,104 (31%)	123 (3%)	44 (1%)	79 (2%)

### 【近年の播種前契約の状況】



注1：調査対象は、年間取扱数量500トン以上の集出荷業者。

注2：仕入計画数量は、卸売業者や小売事業者等へ独自に販売を行う米穀の生産年の3月末時点の仕入(集荷)計画数量(見込含む)として調査。

注3：播種前契約数量は、生産年の3月末までに締結した事前契約(確認書等により販売数量が決定しているもの)の数量をいう。

注4：中食・外食等は、小売以外の実需者(学校給食や事業所給食など)との契約を含む。

注5：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

(2) 令和5・6年産米の産地別事前契約（播種前契約）の取組状況（速報）

(単位：千玄米トン、%)

	5年産				6年産			
	仕入計画 数量 ①	うち播種前契約		うち 複数年契約 契約数量 ③	仕入計画 数量 ④	うち播種前契約		うち複数年契約 契約数量 (前年差) ⑥
		契約数量 ②	契約比率 ②/①			契約数量 (前年差) ⑤	契約比率 (前年差) ⑤/④	
北海道	369	164	44%	162	385	176 (+13)	46% (+2%)	176 (+15)
青森	171	36	21%	29	181	41 (+5)	23% (+2%)	34 (+5)
岩手	157	65	41%	65	138	67 (+2)	48% (+7%)	62 (▲2)
宮城	184	143	78%	93	186	125 (▲18)	67% (▲11%)	101 (+8)
秋田	299	142	47%	109	285	130 (▲12)	46% (▲2%)	114 (+5)
山形	242	60	25%	45	244	54 (▲6)	22% (▲3%)	41 (▲4)
福島	172	31	18%	31	194	40 (+9)	21% (+2%)	37 (+6)
茨城	131	33	25%	3	124	26 (▲7)	21% (▲4%)	1 (▲1)
栃木	136	72	53%	59	169	59 (▲13)	35% (▲18%)	59 (+0)
群馬	27	7	24%	-	26	5 (▲1)	20% (▲4%)	-
埼玉	53	8	15%	1	40	8 (+0)	20% (+5%)	1 (▲0)
千葉	111	15	13%	8	118	10 (▲5)	8% (▲5%)	8 (+0)
東京	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川	3	-	-	-	4	-	-	-
山梨	5	-	-	-	6	-	-	-
長野	87	38	43%	37	95	37 (▲1)	39% (▲5%)	37 (▲1)
静岡	13	-	-	-	13	-	-	-
新潟	369	109	30%	73	347	117 (+7)	34% (+4%)	79 (+6)
富山	100	-	-	-	95	0	0%	0
石川	65	11	17%	-	66	17 (+5)	26% (+8%)	-
福井	51	7	13%	5	49	7 (+0)	15% (+2%)	7 (+2)
岐阜	18	11	63%	5	34	10 (▲1)	30% (▲33%)	3 (▲2)
愛知	43	2	4%	1	48	1 (▲1)	2% (▲2%)	0 (▲1)
三重	45	30	67%	-	44	28 (▲2)	65% (▲3%)	-
滋賀	46	28	61%	5	59	20 (▲8)	34% (▲27%)	8 (+4)
京都	18	5	28%	1	18	3 (▲1)	19% (▲9%)	1 (▲0)
大阪	3	-	-	-	2	-	-	-
兵庫	60	17	29%	-	37	16 (▲1)	43% (+14%)	-
奈良	10	-	-	-	10	-	-	-
和歌山	2	-	-	-	3	-	-	-
鳥取	26	2	8%	-	25	0 (▲2)	1% (▲7%)	0
島根	33	-	-	-	35	-	-	-
岡山	39	-	-	-	42	1	1%	1
広島	36	22	61%	-	40	22 (+0)	55% (▲6%)	-
山口	41	19	47%	0	40	14 (▲5)	35% (▲12%)	0 (▲0)
徳島	16	4	23%	-	16	-	-	-
香川	20	-	-	-	20	-	-	-
愛媛	16	7	44%	-	16	7 (+0)	44% (+0%)	-
高知	12	-	-	-	9	-	-	-
福岡	63	1	2%	-	64	31 (+30)	49% (+47%)	-
佐賀	35	14	39%	12	41	18 (+4)	44% (+5%)	15 (+4)
長崎	10	7	76%	-	10	7 (▲0)	70% (▲5%)	-
熊本	57	-	-	-	58	-	-	-
大分	20	4	23%	1	22	7 (+3)	33% (+10%)	1 (+0)
宮崎	26	-	-	-	33	-	-	-
鹿児島	21	-	-	-	24	-	-	-
沖縄	1	-	-	-	1	-	-	-
全 国	3,504	1,115	32%	745	3,549	1,104 (▲11)	31% (▲1%)	788 (+44)

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 報告対象業者は、年間の玄米仕入数量が500トン以上の出荷業者。  
 2 仕入計画数量は、卸売業者や小売業者等へ独自に販売を行う米穀の生産年の3月末時点の仕入（集荷）計画数量（見込含む）として調査。  
 3 播種前契約は、生産年の3月末までに締結した事前契約（確認書等により販売数量が決定しているもの。）をいう。  
 4 複数年契約は、播種前契約のうち、複数年にわたる契約をいう。  
 5 ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。  
 6 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

## 2 令和5年産米の産地別契約・販売状況

(累計、うるち米、令和6年7月末現在) (速報)

集荷・契約・販売数量(北海道から静岡まで)

(単位:千玄米ト)

	作況 指数	集荷数量 ①	契約数量 ②	契約 比率 ②/①	販売数量 ③	販売 比率 ③/①	参考: 前年同月比 (4年産の同時期との比較)		
							集荷数量	契約数量	販売数量
北海道	104	276.4	273.2	99%	224.7	81%	89%	89%	97%
ななつぼし		134.1	133.4	99%	112.4	84%	93%	94%	100%
ゆめぴりか		79.5	79.2	100%	65.1	82%	84%	86%	92%
きらら397		18.7	18.5	99%	10.5	56%	87%	88%	100%
青森	102	112.3	109.9	98%	89.4	80%	100%	103%	125%
まっしぐら		83.4	81.8	98%	63.6	76%	98%	101%	126%
つがるロマン		8.3	8.1	97%	7.6	91%	62%	66%	72%
岩手	104	112.0	109.3	98%	80.3	72%	99%	100%	118%
ひとめぼれ		84.3	82.1	97%	58.2	69%	98%	100%	110%
あきたこまち		8.2	8.2	99%	6.8	83%	74%	73%	130%
銀河のしずく		14.9	14.4	97%	11.8	79%	166%	169%	207%
宮城	105	157.6	153.4	97%	116.4	74%	102%	102%	137%
ひとめぼれ		119.3	116.3	97%	84.7	71%	101%	100%	136%
つや姫		14.9	14.6	98%	11.7	78%	109%	109%	128%
ササニシキ		9.3	9.2	99%	8.2	89%	102%	102%	139%
秋田	97	222.4	243.2	109%	194.5	87%	96%	106%	105%
あきたこまち		183.0	202.8	111%	163.7	89%	93%	105%	102%
ひとめぼれ		17.1	17.6	103%	13.0	76%	96%	99%	121%
めんこいな		6.6	6.7	101%	5.8	88%	101%	101%	132%
山形	100	182.0	172.6	95%	142.5	78%	95%	98%	108%
はえぬき		96.0	92.0	96%	72.4	75%	91%	95%	109%
つや姫		42.2	41.6	99%	37.6	89%	99%	101%	107%
雪若丸		22.2	18.7	84%	15.3	69%	104%	107%	120%
福島	102	125.1	129.1	103%	86.7	69%	107%	114%	133%
コシヒカリ(中通り)		39.2	40.2	102%	29.0	74%	106%	115%	123%
コシヒカリ(会津)		29.6	30.9	104%	16.8	57%	99%	94%	130%
コシヒカリ(浜通り)		5.2	5.7	110%	3.6	70%	105%	127%	156%
ひとめぼれ		22.5	23.9	106%	15.0	67%	106%	117%	130%
天のつぶ		17.6	18.0	102%	14.4	82%	134%	144%	187%
茨城	101	64.4	64.4	100%	58.7	91%	92%	92%	110%
コシヒカリ		44.6	44.7	100%	40.2	90%	89%	89%	107%
あきたこまち		7.3	7.3	100%	7.1	97%	83%	82%	89%
ふくまる		2.9	2.9	100%	2.7	94%	119%	119%	286%
栃木	104	106.6	98.7	93%	70.4	66%	103%	107%	112%
コシヒカリ		84.9	79.5	94%	56.7	67%	102%	106%	113%
とちぎの星		12.4	11.4	92%	7.0	57%	127%	134%	113%
あさひの夢		3.5	3.0	85%	2.1	60%	91%	106%	146%
群馬	102	17.2	15.3	89%	12.8	74%	91%	87%	109%
あさひの夢		11.7	10.5	90%	8.9	76%	88%	82%	99%
ゆめまつり		1.5	1.2	81%	0.9	59%	53%	50%	77%
埼玉	99	16.2	15.3	95%	13.2	81%	81%	81%	101%
彩のかがやき		4.5	4.5	99%	3.8	83%	60%	64%	79%
彩のきずな		6.2	5.4	88%	4.5	72%	98%	90%	129%
コシヒカリ		3.2	3.1	97%	2.7	85%	81%	84%	108%
千葉	103	59.6	59.2	99%	58.6	98%	99%	100%	103%
コシヒカリ		30.9	30.7	99%	30.6	99%	95%	95%	101%
ふさこがね		11.3	11.1	98%	10.6	95%	117%	119%	118%
ふさおとめ		10.4	10.3	100%	10.3	100%	95%	95%	95%
東京	102	-	-	-	-	-	...	...	...
神奈川	102	3.4	2.9	83%	2.9	83%	127%	139%	139%
山梨	100	5.5	4.0	72%	4.0	72%	100%	110%	110%
コシヒカリ		4.8	3.3	69%	3.3	69%	102%	111%	111%
長野	100	63.3	62.7	99%	43.2	68%	98%	98%	117%
コシヒカリ		50.8	50.3	99%	33.1	65%	99%	98%	116%
あきたこまち		6.1	6.0	98%	4.8	78%	91%	90%	115%
静岡	100	7.7	7.7	100%	7.7	100%	100%	100%	100%
コシヒカリ		4.6	4.6	100%	4.6	100%	109%	109%	109%
きぬむすめ		1.4	1.4	100%	1.4	100%	90%	90%	90%
にこまる		0.4	0.4	100%	0.4	100%	...	...	...

注: 本表の注意点は次々頁の脚注を参照

## 集荷・契約・販売数量(新潟から広島まで)

(単位:千玄米ト)

	作況 指数	集荷数量 ①	契約数量 ②	契約 比率 ②/①	販売数量 ③	販売 比率 ③/①	参考:前年同月比 (4年産の同時期との比較)		
							集荷数量	契約数量	販売数量
新潟	95	273.1	270.7	99%	226.6	83%	101%	102%	111%
コシヒカリ(一般)		136.0	134.7	99%	108.6	80%	99%	99%	111%
コシヒカリ(魚沼)		32.8	31.8	97%	28.9	88%	110%	113%	126%
コシヒカリ(佐渡)		12.8	13.1	102%	10.4	81%	88%	90%	97%
コシヒカリ(岩船)		11.6	11.6	100%	10.5	90%	113%	112%	126%
こしいぶき		36.2	35.8	99%	29.8	82%	96%	96%	94%
富山	98	78.9	77.5	98%	62.1	79%	92%	93%	106%
コシヒカリ		55.5	54.6	98%	45.9	83%	90%	91%	101%
てんたかく		6.8	6.8	99%	5.8	85%	90%	90%	113%
石川	100	31.7	31.6	100%	22.6	71%	96%	100%	114%
コシヒカリ		14.9	14.9	100%	10.5	70%	87%	89%	106%
ゆめみづほ		4.5	4.4	99%	3.0	66%	96%	103%	144%
福井	98	48.5	46.4	96%	42.1	87%	92%	89%	103%
コシヒカリ		19.1	18.8	99%	16.9	89%	90%	90%	110%
ハナエチゼン		13.3	13.1	99%	12.5	94%	90%	90%	93%
あきさかり		4.9	4.8	98%	3.6	74%	93%	95%	101%
岐阜	100	20.4	20.7	101%	16.7	82%	91%	90%	112%
ハツシモ		8.9	9.3	104%	6.8	76%	83%	84%	121%
コシヒカリ		5.0	4.8	98%	4.3	86%	94%	94%	106%
ほしじるし		2.2	2.7	120%	2.2	100%	85%	88%	101%
愛知	96	33.2	33.2	100%	26.9	81%	89%	89%	95%
あいちのかおり		17.1	17.1	100%	12.7	74%	87%	86%	91%
コシヒカリ		9.7	9.7	100%	9.0	93%	92%	92%	99%
大地の風		1.0	1.0	100%	0.8	84%	74%	74%	113%
三重	101	22.9	22.9	100%	20.9	91%	86%	80%	90%
コシヒカリ(一般)		10.5	10.5	100%	9.7	92%	80%	71%	80%
コシヒカリ(伊賀)		5.9	5.9	100%	5.2	88%	91%	91%	99%
キヌヒカリ		1.1	1.1	100%	1.0	87%	69%	69%	86%
滋賀	97	55.7	50.4	90%	47.4	85%	95%	87%	101%
コシヒカリ		19.5	18.5	95%	17.6	90%	96%	92%	104%
キヌヒカリ		9.8	8.4	87%	8.2	84%	91%	82%	98%
みずかがみ		11.5	10.0	87%	9.6	83%	100%	88%	87%
京都	99	8.5	8.2	96%	7.5	88%	90%	90%	100%
コシヒカリ		4.8	4.6	95%	4.3	90%	92%	104%	97%
ヒノヒカリ		1.1	1.1	100%	1.0	85%	74%	74%	88%
キヌヒカリ		1.4	1.3	92%	1.3	92%	91%	70%	99%
大阪	102	-	-	-	-	-	...	...	...
兵庫	100	24.2	21.7	90%	19.8	82%	54%	50%	58%
コシヒカリ		10.9	10.7	98%	10.4	96%	71%	72%	80%
ヒノヒカリ		4.5	3.5	77%	2.7	60%	79%	72%	68%
キヌヒカリ		3.4	2.9	85%	2.7	80%	76%	70%	86%
奈良	101	10.0	8.1	81%	8.1	81%	92%	117%	117%
ヒノヒカリ		8.4	6.7	80%	6.7	80%	92%	116%	116%
和歌山	103	1.6	1.6	100%	1.3	81%	91%	91%	73%
鳥取	95	25.2	21.2	84%	22.1	88%	84%	69%	88%
きぬむすめ		7.9	6.5	82%	6.7	85%	77%	60%	84%
コシヒカリ		6.7	5.7	84%	6.1	91%	84%	70%	87%
ひとめぼれ		3.6	3.1	87%	3.1	86%	83%	72%	77%
島根	101	31.6	31.5	100%	27.4	87%	95%	102%	113%
きぬむすめ		13.7	13.7	100%	11.6	85%	101%	104%	121%
コシヒカリ		11.2	11.2	100%	10.0	90%	88%	96%	104%
つや姫		5.1	5.1	99%	4.4	85%	96%	107%	117%
岡山	99	35.5	32.2	91%	25.5	72%	87%	89%	92%
アケボノ		7.0	6.4	93%	4.7	67%	93%	90%	119%
きぬむすめ		6.7	5.8	86%	4.6	69%	84%	94%	103%
コシヒカリ		5.3	4.8	90%	4.6	86%	73%	75%	75%
広島	103	33.2	35.9	108%	28.9	87%	99%	91%	116%
コシヒカリ		13.1	13.9	106%	11.9	91%	99%	85%	114%
あきさかり		6.5	7.6	116%	5.9	91%	90%	86%	112%
あきろまん		3.1	3.3	107%	2.8	93%	100%	82%	116%

注: 本表の注意点は次頁の脚注を参照

集荷・契約・販売数量(山口から沖縄まで、全国計)

(単位:千玄米トン)

	作況 指数	集荷数量 ①	契約数量 ②	契約 比率 ②/①	販売数量 ③	販売 比率 ③/①	参考:前年同月比 (4年産の同時期との比較)		
							集荷数量	契約数量	販売数量
山口	103	40.6	40.4	100%	33.9	84%	97%	102%	113%
		10.4	10.4	100%	9.2	88%	92%	95%	107%
		10.3	10.2	100%	8.5	83%	104%	114%	123%
		8.1	8.1	100%	6.6	82%	...	...	...
徳島	99	4.8	4.8	100%	4.8	100%	84%	84%	91%
		2.0	2.0	100%	2.0	100%	87%	87%	99%
		2.3	2.3	100%	2.3	100%	81%	81%	86%
香川	101	19.4	21.0	108%	17.7	91%	92%	90%	113%
		5.4	6.0	110%	5.2	96%	90%	93%	108%
		5.3	6.0	113%	4.6	87%	91%	91%	108%
		3.9	4.0	103%	3.6	93%	...	...	...
愛媛	103	11.4	11.2	99%	8.7	77%	91%	90%	109%
		3.9	3.9	98%	3.7	94%	92%	91%	102%
		1.7	1.4	86%	1.2	74%	76%	66%	110%
		0.9	1.1	116%	0.7	80%	67%	76%	89%
高知	100	9.1	9.1	100%	9.1	99%	95%	97%	96%
		6.2	6.2	100%	6.2	100%	96%	96%	96%
		1.3	1.3	100%	1.3	99%	95%	96%	94%
福岡	100	53.1	52.5	99%	44.1	83%	102%	103%	120%
		17.0	16.9	99%	15.6	92%	96%	96%	121%
		13.6	13.5	100%	11.3	83%	108%	108%	131%
		17.3	17.0	98%	13.9	80%	104%	105%	113%
佐賀	103	35.2	35.4	100%	27.5	78%	106%	108%	134%
		15.2	15.6	103%	11.2	74%	118%	121%	169%
		11.3	11.5	101%	9.4	83%	100%	101%	124%
		5.4	5.4	100%	4.1	77%	96%	96%	118%
長崎	102	9.7	9.7	100%	7.8	80%	109%	106%	122%
		4.2	4.2	100%	3.1	74%	122%	119%	122%
		2.3	2.3	100%	1.9	86%	104%	92%	132%
		1.6	1.6	100%	1.2	72%	118%	120%	123%
熊本	104	31.4	27.1	86%	27.1	86%	104%	115%	115%
		11.5	9.7	84%	9.7	84%	96%	108%	108%
		4.3	3.6	85%	3.6	85%	98%	98%	98%
		5.5	5.1	93%	5.1	93%	96%	109%	109%
大分	101	13.6	11.7	86%	11.3	83%	90%	73%	104%
		6.0	5.1	86%	5.0	84%	87%	72%	103%
		1.9	1.8	96%	1.6	84%	84%	81%	89%
		1.8	1.7	92%	1.7	92%	82%	75%	92%
宮崎	99	10.0	9.7	97%	9.7	97%	79%	85%	86%
		4.6	4.6	100%	4.6	100%	83%	83%	83%
		4.4	4.1	93%	4.1	93%	83%	100%	100%
鹿児島	101	13.2	13.2	100%	12.9	97%	91%	91%	103%
		4.7	4.7	100%	4.6	97%	81%	81%	96%
		3.3	3.3	100%	3.0	93%	103%	103%	138%
		3.0	3.0	100%	3.0	100%	107%	107%	107%
沖縄	104	1.2	1.2	100%	1.2	100%	94%	94%	94%
全国①	101	2,573	2,536	99%	2,082	81%	95%	96%	107%
参考	前年同月(4年産)②	2,716	2,637	97%	1,949	72%			
	前年同月差(①-②)	▲143	▲101	+2%	+133	+9%			

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。
- 2 報告対象米穀は、水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）である。
- 3 集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。
- 4 契約数量は、報告対象業者が自ら販売するために契約を締結（確認書等により数量のみが決定した契約を含む。）した数量である。
- 5 販売数量は、集荷数量のうち契約のあと実際に卸売業者等に引き取られた数量である。
- 6 銘柄ごとの集荷数量、契約数量、販売数量は、当該産地の内数として掲載している。
- 7 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。
- 8 「-」は、集荷数量、契約数量、販売数量に該当がないものである。
- 9 「参考：前年同月比」で、令和5年産又は令和4年産の同時期に数量がなかった場合は、「…」としている。

### 3 令和6年産備蓄米の政府買入入札結果

令和6年産備蓄米の政府買入入札は、全7回を実施。  
買入予定数量205,509トンに対して、172,016トン（83.7%）の落札。

#### 令和6年産備蓄米の買入入札結果

(単位:トン)

産地	買入予定数量 (優先枠) ①	落札数量 ②	落札率 ②/①
北海道	4,686	4,686	100.0%
青森	28,586	24,416	85.4%
岩手	3,415	3,415	100.0%
宮城	11,276	11,276	100.0%
秋田	21,322	14,512	68.1%
山形	20,195	20,195	100.0%
福島	26,313	26,313	100.0%
茨城	1,086	616	56.7%
栃木	6,184	5,773	93.4%
群馬			
埼玉	204	204	100.0%
千葉	662	642	97.0%
東京			
神奈川			
新潟	24,499	24,499	100.0%
富山	11,880	10,261	86.4%
石川	7,841	874	11.1%
福井	4,597	2,500	54.4%
山梨			
長野	1,449	1,352	93.3%
岐阜	423	423	100.0%
静岡	19	19	100.0%
愛知	835	722	86.5%
三重	262	-	0.0%
滋賀	1,327	1,159	87.3%
京都			
大阪			

産地	買入予定数量 (優先枠) ①	落札数量 ②	落札率 ②/①
兵庫			
奈良			
和歌山			
鳥取	389	389	100.0%
島根	126	126	100.0%
岡山	822	191	23.2%
広島	28	28	100.0%
山口			
徳島	933	235	25.2%
香川			
愛媛			
高知	10	10	100.0%
福岡	52	35	67.3%
佐賀	214	-	0.0%
長崎			
熊本	274	-	0.0%
大分	91	91	100.0%
宮崎			
鹿児島			
優先枠計 ①	180,000	154,962	86.1%
一般枠 ②	25,509	17,054	66.9%
合計 (①+②)	205,509	172,016	83.7%
うちCPTPP分		5,509	

#### (参考) 買入入札結果の推移

(単位:トン)

年産	買入予定数量 ①	落札数量 ②	落札率 ②/①
平成23年産	200,000	67,638	33.8%
平成24年産	200,000	83,390	41.7%
平成25年産	250,000	183,092	73.2%
平成26年産	250,000	250,000	100.0%
平成27年産	250,000	250,000	100.0%
平成28年産	225,000	225,000	100.0%
平成29年産	200,000	197,728	98.9%
平成30年産	200,000	122,949	61.5%
令和元年産	209,140	185,314	88.6%
令和2年産	207,000	207,000	100.0%
令和3年産	207,000	207,000	100.0%
令和4年産	207,000	207,000	100.0%
令和5年産	208,000	201,725	97.0%
令和6年産	205,509	172,016	83.7%

## 4 水田における作付意向について

（令和6年産第3回中間的取組状況（令和6年6月末時点））

- 6月末時点での各都道府県の主食用米の作付意向は、5年産と比べて、増加傾向16県、前年並み18県、減少傾向13県。
- 戦略作物については、加工用米、新市場開拓用米（輸出用米等）及びWCS用稲を増加傾向とする県が多い。特にWCS用稲については4月末時点と比較して、増加傾向とする県が25県から39県に増加。他方で、飼料用米は42県とほとんどの県で減少傾向。

### （1）令和6年産米等の作付意向

（前年産実績との比較、令和6年6月末時点）

下段 [ ] は4月末時点の作付意向

	主食用米	戦略作物						備蓄米	
		加工用米	新市場開拓用米 (輸出用米等)	米粉用米	飼料用米	WCS用稲 (稲発酵粗飼料用稲)	麦		大豆
前年より増加傾向	16県 [11県]	20県 [20県]	29県 [26県]	19県 [20県]	2県 [1県]	39県 [25県]	17県 [24県]	6県 [7県]	6県 [5県]
前年並み	18県 [25県]	8県 [10県]	4県 [6県]	1県 [9県]	2県 [9県]	3県 [15県]	11県 [10県]	8県 [12県]	2県 [5県]
前年より減少傾向	13県 [11県]	16県 [14県]	5県 [6県]	26県 [16県]	42県 [36県]	4県 [6県]	17県 [11県]	31県 [26県]	23県 [21県]

注1：令和6年産の意向（増加傾向、前年並み、減少傾向）は、5年産実績との比較。

注2：比較している主食用米の5年産実績は、令和5年12月統計部公表の主食用作付面積。

注3：加工用米、新市場開拓用米、米粉用米、飼料用米及びWCS用稲の5年産実績は、取組計画認定面積。

注4：麦・大豆の5年産実績は、地方農政局等が都道府県再生協議会等に聞き取った面積（基幹作）。

注5：備蓄米の5年産実績は、地域農業再生協議会が把握した面積。

## (2) 水田における作付意向について（都道府県別） （令和6年産第3回中間的取組状況（令和6年6月末時点））

都道府県	主食用米			戦略作物										備蓄米					
	5年産実績	6年産意向(対前年実績)		加工用米		新市場開拓用米(輸出用米等)		米粉用米		飼料用米		WCS用稲(稲発酵粗飼料用稲)		麦		大豆		5年産実績	6年産意向(対前年実績)
		6月末時点(今回公表)	4月末時点(前回公表)	5年産実績	6年産意向(対前年実績)	5年産実績	6年産意向(対前年実績)	5年産実績	6年産意向(対前年実績)	5年産実績	6年産意向(対前年実績)	5年産実績	6年産意向(対前年実績)	5年産実績	6年産意向(対前年実績)	5年産実績	6年産意向(対前年実績)		
全国計	124.2万			48,797	9,091	7,587	133,925	53,055	104,958	88,164	35,359								
北海道	82,200	↗	↗	6,920	↘	1,974	↗	143	↗	6,788	↘	1,594	↗	34,172	↘	17,926	↘	2,089	↘
青森	33,800	↗	↗	787	↘	321	↗	12	↘	7,930	↘	788	↗	557	↘	4,832	→	5,661	↘
岩手	42,800	→	→	1,283	→	417	↗	30	↘	5,739	↘	2,396	↗	3,520	→	4,218	↘	663	↘
宮城	57,200	↗	↗	626	↗	894	↗	103	↘	9,801	↘	2,757	↗	2,188	↗	9,542	↘	2,144	↗
秋田	69,900	↗	→	8,264	↗	500	↗	329	↗	4,265	↘	1,235	↗	182	↘	8,713	↗	3,955	↘
山形	52,400	→	→	4,516	→	440	↗	112	↘	5,138	↘	1,239	↗	74	↘	4,658	↘	3,484	↘
福島	53,100	↗	↗	448	↘	142	↗	12	↗	11,722	↘	1,079	↗	340	→	909	↘	4,753	↗
茨城	57,800	↗	↗	947	↗	762	↗	55	↗	13,886	↘	653	↘	4,038	→	775	↘	217	↘
栃木	47,200	↗	↗	1,513	↗	70	↘	1,418	↘	15,069	↘	2,177	↗	7,501	→	420	↘	1,149	↘
群馬	12,400	↗	↗	1,389	↘	0	↗	168	↗	1,661	↘	621	↗	2,187	↗	119	↗	-	-
埼玉	27,500	↗	→	144	↗	52	↗	769	↗	3,605	↘	124	→	1,877	↗	383	↘	43	↘
千葉	45,800	↗	↗	1,672	↗	35	↗	135	↘	10,154	↘	1,316	↗	445	↘	263	→	122	↗
東京	111	→	→	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川	2,850	→	→	-	-	-	↗	-	↗	13	↘	2	↗	4	→	6	→	-	-
新潟	100,600	→	→	7,093	↘	1,586	↗	1,784	↘	4,032	↘	533	↗	189	↗	3,997	↘	4,559	→
富山	31,200	→	→	1,220	↘	342	↗	266	↗	2,096	↘	480	↗	2,834	→	4,165	↘	2,202	↘
石川	20,800	→	→	481	↗	65	↗	371	↘	1,131	↘	127	↘	1,198	↗	981	→	1,629	↘
福井	21,500	↗	↗	322	↗	132	↗	213	↘	1,976	↘	160	↗	5,210	→	76	↗	1,218	↘
山梨	4,660	↘	↘	62	↗	-	-	29	↘	21	↘	18	↗	62	→	99	→	-	-
長野	29,300	→	→	733	→	245	↗	24	↗	429	↘	265	↗	2,553	↘	671	↘	257	↘
岐阜	19,700	→	→	741	↗	78	↗	65	↘	3,496	↘	303	↗	3,689	→	359	↘	94	↗
静岡	15,000	→	→	105	↘	1	→	8	↗	1,011	↘	330	→	244	↗	38	↘	4	↘
愛知	24,700	↗	↗	573	↗	44	→	278	↗	2,040	↘	182	→	5,646	→	70	→	176	↘
三重	24,900	→	→	168	→	54	↗	95	↘	2,426	↘	303	↗	7,050	↗	188	↘	53	↘
滋賀	27,000	↗	→	608	↘	205	↗	58	↘	2,033	↘	310	↗	8,222	↗	591	↘	282	↘
京都	13,200	→	→	551	↘	25	↗	10	↗	133	↘	158	↗	290	↘	266	↘	-	-
大阪	4,430	↘	↘	0	↗	-	-	5	↘	6	↘	4	↗	2	↘	8	↘	-	-
兵庫	32,500	↘	↘	674	→	185	→	48	↘	819	↘	972	↗	1,932	↗	1,658	↘	-	-
奈良	8,200	→	→	19	↘	-	-	36	↘	50	↘	43	↘	68	→	22	→	-	-
和歌山	5,780	→	→	-	-	-	-	1	↗	3	↘	4	↘	4	↗	11	↘	-	-
鳥取	11,700	→	→	25	↘	33	↗	0	↗	821	↘	392	↗	68	↗	619	↘	79	↘
島根	15,900	↘	↘	252	↘	2	→	7	↗	804	↘	745	↗	280	↘	631	↘	26	↘
岡山	26,900	↗	↘	295	↘	189	↘	120	↘	1,824	↘	475	↗	1,269	↘	1,116	↘	152	↘
広島	20,500	↘	→	351	↗	44	↗	96	↘	443	↘	708	↗	318	↘	225	↗	10	↗
山口	16,000	↘	↘	976	→	86	↗	43	↘	1,108	↘	410	↗	711	↗	816	↘	-	-
徳島	9,480	↗	↗	20	→	40	↘	11	↗	1,007	↘	247	↗	55	↘	7	↘	198	↘
香川	10,100	↘	↘	48	↗	28	↗	7	↘	195	↗	269	↗	1,322	↘	39	↘	-	-
愛媛	12,800	→	→	34	↗	-	-	6	↘	344	→	217	↗	430	↗	313	↗	-	-
高知	10,200	→	→	84	↗	-	-	18	↗	1,135	↘	321	↗	5	↘	54	↘	2	→
福岡	32,300	↘	→	224	↘	12	↗	322	↘	2,475	↘	2,068	↗	1,141	↘	7,794	↘	11	↘
佐賀	21,700	↗	→	406	↘	8	↗	19	↘	829	↘	2,246	↗	1,412	↘	6,251	↗	42	↘
長崎	10,000	↘	↘	6	↘	10	↘	4	↗	117	↗	1,549	↗	78	↗	256	↘	-	-
熊本	28,900	→	→	672	→	41	↗	309	↘	1,646	↘	9,167	↗	797	↘	2,246	↘	66	↘
大分	18,100	↘	↘	148	↗	2	↗	13	↘	1,932	↘	2,758	↗	703	↗	1,317	↘	19	↗
宮崎	12,700	↘	↘	1,978	↗	22	↗	22	→	887	→	7,207	↗	18	↘	207	→	-	-
鹿児島	15,800	↘	↘	1,389	↗	1	↘	12	↘	880	↘	4,081	↗	75	↗	310	↘	-	-
沖縄	544	↘	→	30	↗	-	-	2	↗	3	↘	22	↗	-	-	-	-	-	-

注1：主食用米、戦略作物及び備蓄米の「6年産意向(対前年実績)」は、5年産実績と比較し、「↗」：増加傾向(1%超増加)、「→」：前年並み(増減1%以内)、「↘」：減少傾向(1%超減少)で分類。  
 注2：主食用米の5年産実績は、令和5年12月統計部公表の主食用作付面積。  
 注3：加工用米、新市場開拓用米、米粉用米、飼料用米及びWCS用稲の5年産実績は、取組計画認定面積。  
 注4：麦・大豆の5年産実績は、地方農政局等が都道府県再生協議会等に関与した面積(基幹作)。  
 注5：備蓄米の5年産実績は、地域農業再生協議会が把握した面積。



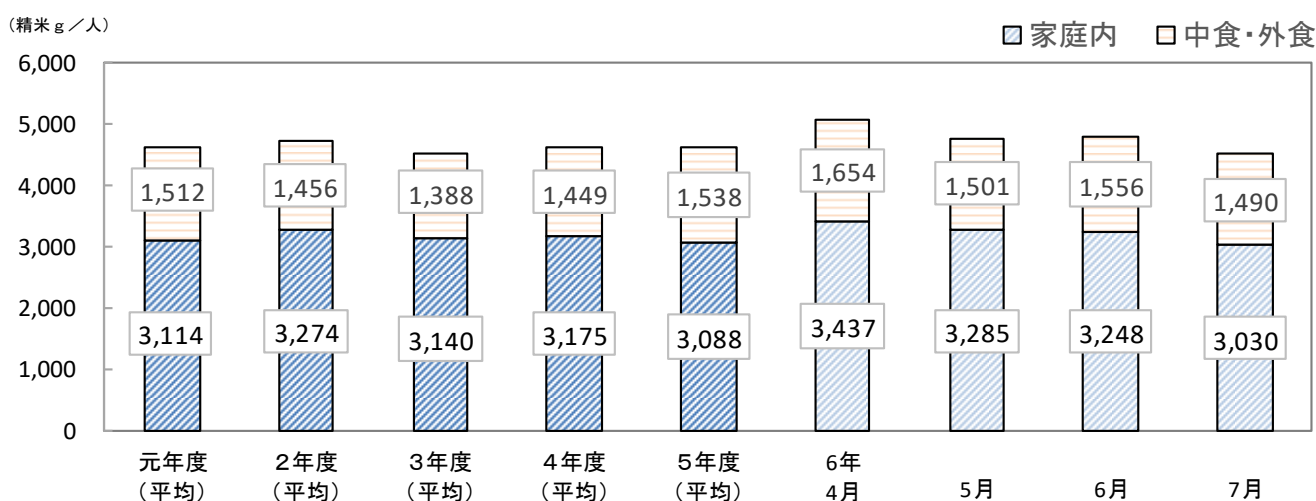
# 4 消費の動向

## 1 米の消費動向（米穀機構による調査）

調査結果の概要につきましては、米穀安定供給確保支援機構の、以下のURLから御覧いただけます。  
 【 <https://www.komenet.jp/> 】

- 米穀機構が公表している「米の消費動向調査」（令和6年7月分）によると、1人1ヵ月当たりの精米消費量は、対前年同月比+0.4%。
- このうち、家庭内での消費量は対前年同月比+0.4%、中食・外食では+0.2%。

### (1) 1人1ヵ月当たり精米消費量



(精米g/人、%)

	精米消費量(g)					内訳比率(%)					前年同月比(%)				
	合計	家庭内		中・外食		合計	家庭内		中・外食		合計	家庭内		中・外食	
		家庭内	中・外食	中食	外食		家庭内	中・外食	中食	外食		家庭内	中・外食	中食	外食
令和元年度	4,626	3,114	1,512	885	627	100.0	67.3	32.7	19.1	13.6	4.5	0.5	14.0	13.1	15.3
2年度	4,730	3,274	1,456	954	502	100.0	69.2	30.8	20.2	10.6	2.2	5.1	▲3.7	7.8	▲19.9
3年度	4,529	3,140	1,388	906	482	100.0	69.3	30.6	20.0	10.6	▲4.2	▲4.1	▲4.7	▲5.0	▲4.0
4年度	4,625	3,175	1,449	918	531	100.0	68.6	31.3	19.8	11.5	2.1	1.1	4.4	1.3	10.2
5年度	4,626	3,088	1,538	963	574	100.0	66.8	33.2	20.8	12.4	0.0	▲2.7	6.1	4.9	8.1
令和6年 4月	5,091	3,437	1,654	1,007	647	100.0	67.5	32.5	19.8	12.7	2.6	2.3	3.1	▲0.6	9.5
5月	4,785	3,285	1,501	900	601	100.0	68.7	31.4	18.8	12.6	1.6	4.3	▲3.9	▲8.8	4.5
6月	4,804	3,248	1,556	965	590	100.0	67.6	32.4	20.1	12.3	2.5	2.3	2.8	4.1	0.7
7月	4,521	3,030	1,490	897	593	100.0	67.0	33.0	19.8	13.1	0.4	0.4	0.2	▲5.8	10.8

出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」

注1：令和6年7月分の有効調査世帯数は1,467世帯。

注2：令和元～5年度は各年4月から翌年3月までの平均値である。

注3：調査対象世帯の入れ替えや補充による調査結果の補正は行っていないため、調査結果の経年比較の際には、留意が必要である。

注4：家庭内消費量については、調査当月の月初と月末の精米在庫量及び精米購入数量から把握、中食・外食の消費量については、調査当月の家庭炊飯以外で食べた米飯の数量から推計。

注5：集計に際しては、地域毎に世帯人員構成比が令和元～令和3年度は平成27年国勢調査、令和4～6年度は令和2年国勢調査「世帯人員構成比」に沿うようウェイトバック集計を実施した上で推計。

注6：四捨五入の関係で合計と内訳が合わない場合がある。

- ・ 精米購入時の動向について、入手経路は「スーパーマーケット」が最も多く、次いで「家族・知人などから無償で入手」、「ドラッグストア」の順となっている。
- ・ 精米購入経路別の購入単価は、「インターネットショップ」が最も高く、次いで、「米穀専門店」、「スーパーマーケット」の順となっている※。  
※購入割合が有効調査世帯数の1%に満たない精米購入経路を除いた順である。
- ・ 令和6年7月の家庭内の月末在庫数量は、5.8kgとなっている。

## (2) 精米購入時の動向

### (ア) 入手経路(複数回答)

(%)

	デパート	スーパーマーケット	ドラッグストア	ディスカウントストア	コンビニエンスストア	生協(店舗・共同購入含む)	農協(店舗・共同購入含む)	米穀専門店	産地直売所	生産者から直接購入	インターネットショップ	から無償で入手	家族・知人など	その他	有効調査世帯数
令和元年度	1.0	50.1	5.9	3.2	0.2	5.9	1.3	2.4	1.0	5.9	8.1	17.8	3.4	-	
令和2年度	1.5	49.8	5.7	3.9	0.3	7.0	1.1	2.4	1.1	5.0	9.7	15.2	4.1	-	
令和3年度	1.6	50.5	6.6	3.9	0.2	6.3	0.8	2.3	1.2	5.5	8.6	15.0	4.3	-	
令和4年度	1.2	50.1	5.5	4.8	0.4	6.0	1.0	2.3	1.4	4.6	8.9	15.3	4.4	-	
令和5年度	1.4	50.1	6.9	4.4	0.3	5.2	1.0	2.4	1.9	4.8	8.6	15.3	4.6	-	
令和6年4月	0.9	53.1	10.4	3.5	0.3	5.0	1.0	2.5	1.7	5.3	7.8	11.7	2.9	1,023	
5月	1.5	52.5	9.0	3.1	0.1	6.0	1.4	2.9	2.3	4.0	8.3	12.0	3.4	1,016	
6月	1.1	52.8	11.4	4.4	0.4	6.3	1.4	2.7	1.3	3.5	8.2	11.4	2.8	953	
7月	0.8	52.0	8.8	3.5	0.4	5.7	1.0	2.9	0.9	5.2	9.0	12.8	2.3	878	

注：令和元～5年度は各年4月から翌年3月までの平均値。

### (イ) 精米購入経路別の購入単価(複数回答)

(円/kg)

	デパート	スーパーマーケット	ドラッグストア	ディスカウントストア	コンビニエンスストア	(生協)店舗・共同購入	(農協)店舗・共同購入	米穀専門店	産地直売所	生産者から直接購入	インターネットショップ	有効調査世帯数
令和3年度	541	373	357	315	※612	412	※417	485	451	358	471	-
令和4年度	505	371	328	313	※466	395	393	468	424	347	437	-
令和5年度	498	400	361	325	※427	414	406	515	435	338	513	-
令和6年4月	※452	416	366	383	※441	384	379	523	388	325	566	1,799
5月	659	410	403	349	※678	454	415	556	393	357	607	1,655
6月	658	435	412	385	※830	784	322	631	394	316	504	1,551
7月	※697	479	441	416	※808	441	408	483	※498	415	544	1,467

- 注：1 デパート、スーパーマーケット、生協は、実店舗の購入単価であり、インターネットを利用した購入は含まない。  
2 購入単価は消費税を除く本体価格である。  
3 表中の※付きの単価は、当該経路での購入割合が有効調査世帯数の1%に満たないため参考値とする。  
4 令和3～5年度は4月から翌年3月までの平均値である。

## (ウ) 家庭内の月末在庫数量

(kg/世帯、%)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年比
令和 元年度	月末在庫数量	6.0	6.2	5.9	5.7	6.0	6.2	6.2	6.5	6.6	6.3	6.3	6.5	6.2	▲3.1
	平均世帯人員	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.32	2.32	2.32	2.32	2.32	2.32	2.33	-
2年度	月末在庫数量	7.1	6.5	6.6	6.2	6.0	6.3	6.4	6.8	6.7	6.6	6.5	6.4	6.5	4.8
	平均世帯人員	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	-
3年度	月末在庫数量	6.2	6.1	5.8	5.8	5.7	6.2	6.9	7.1	6.9	6.8	6.8	6.7	6.4	▲1.5
	平均世帯人員	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.32	2.33	2.32	2.32	2.32	2.32	2.33	-
4年度	月末在庫数量	6.6	6.6	6.4	6.5	6.4	6.3	6.6	6.8	7.0	6.8	6.5	6.6	6.6	3.1
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.22	2.22	2.22	2.22	2.22	2.22	2.22	-
5年度	月末在庫数量	6.0	6.1	6.1	6.0	5.8	5.8	5.9	6.0	6.1	6.0	5.9	5.6	5.9	▲10.6
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21	2.22	2.22	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	-
6年度	月末在庫数量	5.9	5.7	5.9	5.6									5.8	▲1.7
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21									2.21	-

注：1 地域ごとの世帯人員構成比が令和元～令和3年度は平成27年国勢調査、令和4～6年度は令和2年国勢調査「世帯人員構成比」に沿うようウェイトバック集計を実施した上で集計した。

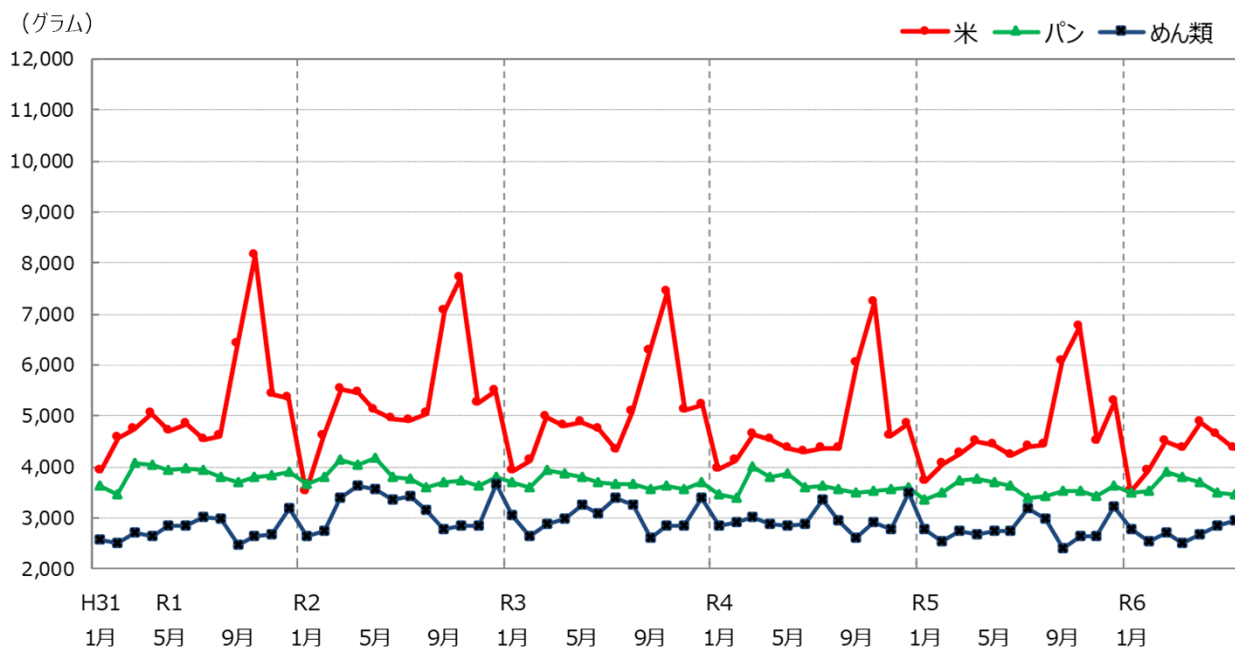
注：2 平均世帯人員は、各月の有効調査世帯の平均人員数である。

## 2 購入数量・支出金額の推移（家計調査）

家計調査、消費者物価指数、小売物価統計の累年データについては、総務省統計局HPから御覧いただけます。【 <https://www.stat.go.jp/data/index.html> 】

- 総務省が公表している家計調査によると、令和6年7月の米の購入数量は、対前年同月比▲0.5%の4.4kg、パンは+2.3%の3.5kg、めん類は▲6.6%の3.0kg。

### 1世帯当たり1か月間の購入数量の推移



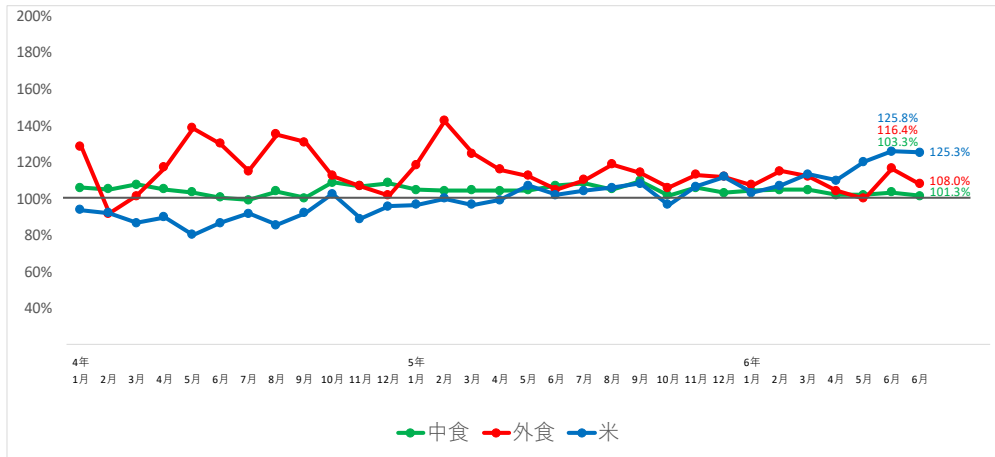
(グラム)

	米		パン		めん類	
	購入数量	前年（同月）比	購入数量	前年（同月）比	購入数量	前年（同月）比
令和元年	62,200	94.6%	46,011	103.3%	33,169	97.9%
2年	64,530	103.7%	45,857	99.7%	38,021	114.6%
3年	60,800	94.2%	44,345	96.7%	36,208	95.2%
4年	57,380	94.4%	43,571	98.3%	35,557	98.2%
5年	56,650	98.7%	42,680	98.0%	33,345	93.8%
令和6年						
1月	3,520	94.6%	3,502	103.9%	2,773	99.2%
2月	3,920	96.6%	3,546	101.2%	2,555	100.0%
3月	4,490	105.6%	3,894	104.0%	2,721	99.6%
4月	4,380	97.1%	3,814	101.4%	2,515	94.1%
5月	4,870	109.4%	3,685	99.7%	2,678	97.7%
6月	4,640	109.7%	3,511	96.9%	2,852	103.7%
7月	4,370	99.5%	3,460	102.3%	2,965	93.4%

資料：総務省「家計調査」家計収支編 二人以上の世帯  
注1：米は精米ベースである。

- 総務省が公表している家計調査によると、1世帯当たり1か月間の令和6年7月の中食の支出金額は、対前年同月比+1.3%、外食は+8.0%。

### 1世帯当たり1か月間の支出金額の推移（前年同月比）



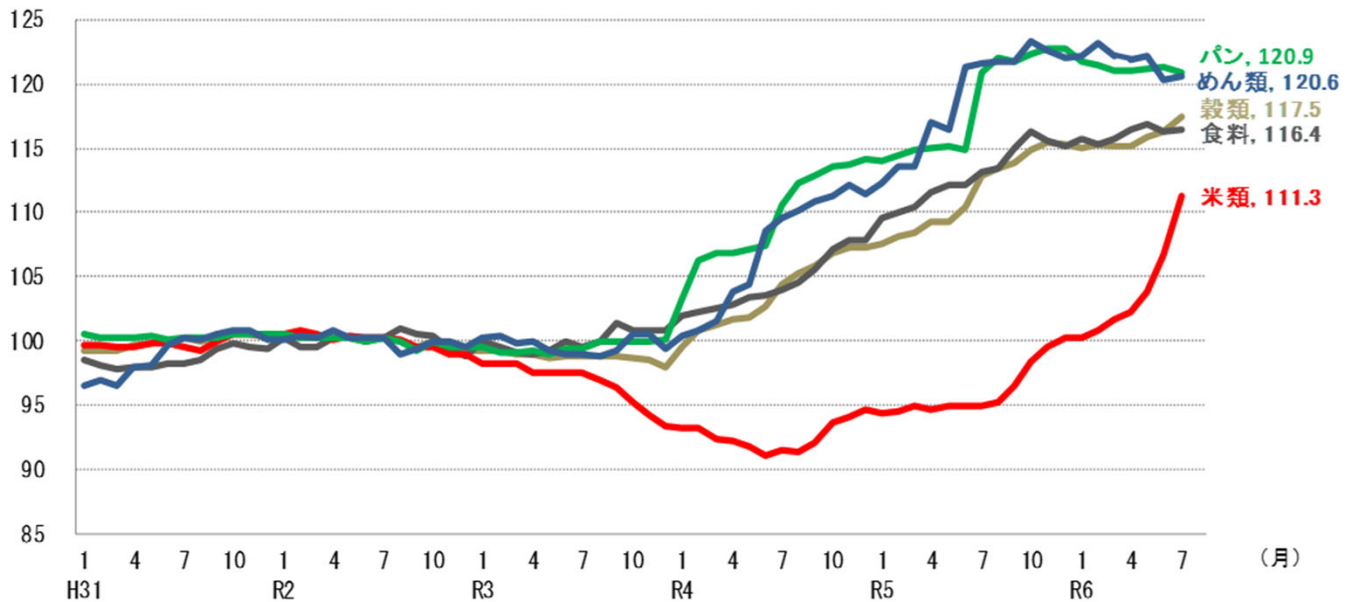
	穀類					中食 (主食用調理食品)						他の主食用調理食品
	米	パン	麺類	他の穀類	弁当	すし(弁当)	おにぎりその他	調理パン	他の主食用調理食品			
4年 1月	97.5%	93.7%	99.6%	98.7%	94.3%	106.0%	102.9%	104.3%	112.1%	114.2%	106.4%	
2月	101.1%	92.1%	102.3%	107.6%	104.7%	105.1%	101.6%	104.6%	105.5%	107.5%	108.1%	
3月	98.8%	86.6%	103.2%	104.0%	104.5%	107.6%	104.8%	105.1%	107.0%	108.0%	112.9%	
4月	97.6%	89.8%	100.8%	99.6%	101.3%	105.0%	104.3%	105.8%	109.9%	99.6%	105.7%	
5月	93.9%	80.1%	102.2%	95.7%	92.1%	103.3%	98.8%	102.1%	111.9%	96.9%	109.8%	
6月	95.9%	86.6%	103.7%	94.8%	91.6%	100.5%	98.5%	95.1%	105.9%	103.7%	104.6%	
7月	100.2%	91.9%	104.1%	101.1%	104.8%	99.2%	90.8%	97.9%	105.1%	98.9%	108.6%	
8月	98.6%	85.6%	105.0%	102.6%	98.2%	104.0%	103.6%	101.0%	107.1%	102.7%	106.7%	
9月	99.2%	91.9%	103.1%	101.9%	104.6%	100.1%	100.1%	92.3%	105.5%	96.7%	106.5%	
10月	105.8%	102.4%	107.5%	107.3%	109.1%	108.7%	107.7%	106.8%	112.7%	108.1%	110.2%	
11月	101.5%	88.9%	107.7%	105.1%	105.6%	106.8%	106.7%	101.2%	112.6%	105.5%	109.7%	
12月	103.0%	95.6%	104.9%	109.4%	100.2%	108.4%	105.3%	107.7%	112.1%	104.6%	111.8%	
5年 1月	102.8%	96.7%	105.5%	104.0%	102.8%	104.8%	105.3%	96.6%	113.2%	106.4%	109.1%	
2月	100.0%	100.1%	102.8%	96.2%	96.7%	104.3%	100.2%	103.6%	116.7%	106.7%	105.0%	
3月	100.3%	96.6%	102.8%	99.4%	100.9%	104.4%	104.3%	103.7%	111.0%	106.5%	102.4%	
4月	102.6%	99.1%	103.1%	103.6%	109.0%	104.3%	99.8%	105.6%	113.9%	110.8%	102.6%	
5月	103.8%	107.1%	102.2%	103.0%	107.0%	104.6%	105.4%	98.3%	118.5%	110.4%	103.2%	
6月	103.3%	102.0%	104.8%	101.3%	107.5%	107.0%	105.9%	106.1%	121.0%	102.2%	106.8%	
7月	104.1%	104.1%	103.0%	106.8%	98.1%	108.4%	108.4%	106.1%	114.2%	105.6%	109.3%	
8月	104.4%	105.9%	103.0%	107.2%	95.2%	105.1%	100.5%	101.2%	121.5%	103.0%	109.0%	
9月	103.8%	108.3%	103.9%	101.2%	91.4%	109.7%	103.7%	116.9%	118.4%	111.4%	107.3%	
10月	100.9%	96.7%	105.0%	102.7%	92.3%	101.8%	98.7%	97.8%	108.0%	102.2%	105.6%	
11月	106.0%	106.6%	106.4%	105.8%	102.6%	105.8%	102.3%	103.7%	108.4%	106.7%	109.6%	
12月	105.9%	111.9%	108.3%	101.3%	99.9%	103.1%	102.2%	99.9%	108.4%	107.8%	104.2%	
6年 1月	103.2%	103.0%	105.2%	101.7%	98.1%	104.3%	101.0%	107.0%	103.8%	101.6%	106.2%	
2月	106.8%	107.2%	107.3%	105.7%	107.1%	104.8%	100.3%	102.4%	109.1%	108.5%	109.3%	
3月	108.8%	113.3%	107.2%	108.5%	105.6%	104.7%	96.5%	100.2%	112.5%	101.0%	116.2%	
4月	103.6%	109.8%	103.0%	100.2%	96.9%	101.9%	99.9%	96.4%	104.7%	103.3%	106.8%	
5月	105.7%	120.1%	100.8%	101.8%	100.3%	101.9%	99.2%	100.2%	102.9%	103.9%	104.7%	
6月	109.4%	125.8%	102.0%	107.1%	106.8%	103.3%	102.3%	104.7%	99.8%	106.9%	103.1%	
7月	106.2%	125.3%	101.7%	97.8%	105.2%	101.3%	103.9%	98.5%	101.6%	104.6%	99.7%	

	外食 (食事代)										他の主食用調理食品
	日本そば・うどん	中華そば	他の麺類	すし(外食)	和食	中華食	洋食	焼肉	ハンバーガー	他の主食用調理食品	
4年 1月	128.6%	128.6%	122.5%	119.3%	119.3%	142.6%	131.5%	129.8%	162.6%	97.1%	128.6%
2月	91.8%	99.1%	98.2%	89.3%	82.6%	90.5%	90.5%	94.0%	69.1%	112.2%	93.7%
3月	101.3%	107.4%	102.5%	124.2%	98.8%	99.9%	98.2%	100.1%	92.1%	105.9%	102.6%
4月	117.1%	126.8%	98.3%	120.7%	103.5%	116.5%	116.7%	114.5%	111.0%	109.3%	127.1%
5月	138.4%	134.8%	121.2%	140.5%	112.6%	138.1%	129.3%	164.5%	220.4%	91.4%	146.7%
6月	130.1%	126.8%	115.7%	121.6%	111.9%	132.0%	117.0%	129.8%	133.9%	95.8%	145.7%
7月	115.1%	108.5%	106.6%	128.8%	108.6%	110.4%	103.8%	130.7%	101.6%	103.6%	123.3%
8月	135.1%	136.5%	134.0%	165.6%	118.9%	133.5%	121.9%	145.9%	145.8%	100.6%	144.9%
9月	130.8%	125.3%	125.5%	120.4%	118.0%	133.1%	107.2%	140.0%	179.4%	90.2%	139.4%
10月	112.3%	116.2%	129.9%	116.3%	107.5%	122.4%	112.7%	106.8%	105.9%	104.6%	109.6%
11月	106.9%	110.2%	106.8%	106.3%	104.1%	104.2%	113.0%	117.2%	102.5%	110.0%	106.1%
12月	101.7%	107.8%	112.6%	93.1%	102.8%	101.9%	103.6%	100.9%	98.3%	117.2%	98.3%
5年 1月	118.3%	114.1%	137.4%	119.3%	109.2%	117.2%	103.9%	137.3%	119.9%	115.7%	118.1%
2月	142.4%	137.4%	142.5%	142.7%	129.2%	143.9%	135.8%	147.1%	204.6%	97.5%	147.9%
3月	124.6%	127.2%	127.7%	119.5%	115.4%	126.8%	125.6%	127.0%	108.0%	98.6%	132.1%
4月	115.8%	115.4%	130.8%	125.4%	103.8%	110.6%	134.5%	121.8%	127.7%	108.5%	115.7%
5月	112.4%	110.3%	125.1%	106.3%	111.0%	114.4%	110.3%	108.0%	100.5%	100.7%	115.8%
6月	104.7%	111.7%	120.2%	108.9%	100.9%	107.4%	106.3%	106.8%	114.6%	101.3%	99.9%
7月	110.0%	119.7%	122.2%	116.9%	110.0%	112.6%	118.7%	119.0%	119.6%	104.1%	102.4%
8月	118.8%	122.1%	117.0%	134.9%	112.4%	121.8%	119.6%	122.4%	130.8%	100.7%	118.0%
9月	114.0%	105.8%	116.9%	123.5%	112.9%	117.7%	124.0%	121.2%	111.1%	110.2%	111.4%
10月	106.0%	103.5%	107.5%	104.1%	99.6%	108.0%	99.0%	112.9%	98.2%	107.9%	107.5%
11月	113.0%	113.7%	125.8%	113.2%	100.0%	117.1%	109.9%	114.5%	107.4%	113.5%	113.5%
12月	112.0%	111.9%	105.1%	116.9%	110.0%	104.4%	110.8%	117.8%	102.4%	101.3%	119.1%
6年 1月	107.3%	118.0%	109.9%	126.0%	93.6%	104.9%	122.5%	98.7%	115.1%	96.5%	112.5%
2月	115.1%	113.2%	116.8%	143.1%	106.6%	119.0%	112.9%	116.1%	131.8%	117.7%	111.4%
3月	112.3%	111.1%	115.9%	127.8%	100.1%	118.9%	104.3%	125.5%	132.2%	124.7%	105.4%
4月	104.3%	114.3%	107.1%	104.2%	102.7%	112.0%	99.1%	103.4%	81.9%	103.6%	104.2%
5月	100.0%	104.7%	103.3%	121.3%	90.5%	109.3%	100.5%	101.2%	85.0%	110.9%	97.5%
6月	116.4%	115.7%	113.3%	118.4%	113.6%	114.4%	116.0%	118.4%	120.0%	135.6%	115.7%
7月	108.0%	100.5%	108.5%	102.1%	100.2%	110.5%	98.7%	102.6%	95.9%	103.5%	115.1%

資料：総務省「家計調査」家計収支編 二人以上の世帯  
注1：米は精米ベースである。

### 3 消費者物価指数の推移

- 総務省が公表している消費者物価指数（令和2年基準）によると、令和6年7月の米類の指数は対前年同月比 +17.2%の111.3ポイント。



(令和2年=100、指数)

	食料		穀類		米類 (うるち米)		うるち米 (コシヒカリ)		パン		めん類	
	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	
令和元年 (平均)	98.7	0.4%	99.9	0.9%	99.9	0.2%	100.1	0.9%	100.3	0.9%	99.1	2.2%
2年 (平均)	100.0	1.4%	100.0	0.1%	100.0	0.1%	100.0	▲0.1%	100.0	▲0.3%	100.0	1.0%
3年 (平均)	100.0	0.0%	98.8	▲1.2%	96.8	▲3.2%	96.7	▲3.3%	99.5	▲0.5%	99.7	▲0.3%
4年 (平均)	104.5	4.5%	103.7	5.0%	92.6	▲4.3%	93.3	▲3.5%	109.6	10.1%	107.1	7.4%
5年 (平均)	112.9	8.1%	111.5	7.5%	96.1	3.8%	96.3	3.2%	118.4	8.1%	118.9	11.1%
令和6年 1月	115.7	5.7%	115.0	7.0%	100.3	6.2%	100.1	5.3%	121.8	6.9%	122.1	8.7%
2月	115.3	4.8%	115.3	6.6%	100.9	6.8%	100.2	5.3%	121.4	6.0%	123.1	8.4%
3月	115.7	4.8%	115.2	6.3%	101.7	7.2%	100.8	5.8%	121.0	5.4%	122.2	7.6%
4月	116.4	4.3%	115.1	5.3%	102.2	7.9%	100.8	5.8%	121.0	5.2%	121.9	4.2%
5月	116.8	4.1%	115.8	6.0%	103.9	9.5%	102.0	8.1%	121.1	5.2%	122.1	4.9%
6月	116.3	3.6%	116.3	5.4%	106.7	12.3%	104.6	9.7%	121.3	5.5%	120.3	▲0.8%
7月	116.4	2.9%	117.5	4.2%	111.3	17.2%	109.6	15.6%	120.9	0.0%	120.6	▲0.8%

資料：総務省「消費者物価指数」2020年基準、品目別価格指数（全国）

注1：食料は、穀類以外にも、魚介類、肉類等を含んでいる。

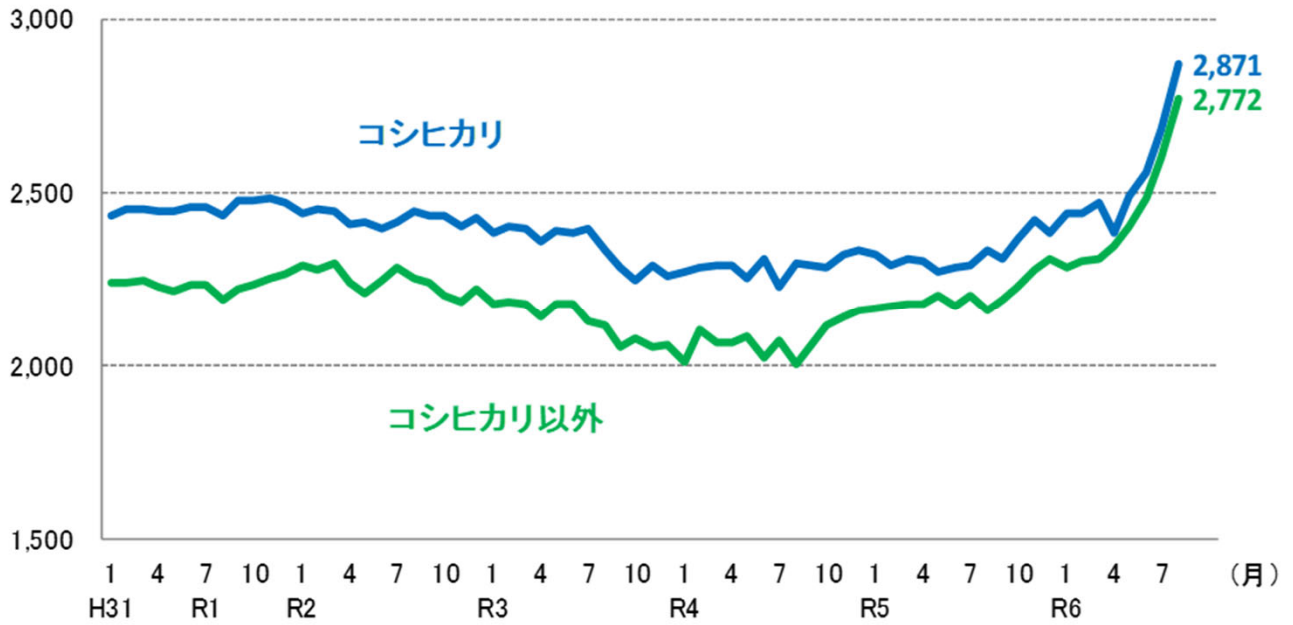
注2：穀類は、米類（うるち米）、パン、めん類、他の穀類からなる。

注3：令和元年～5年のデータは年平均、6年は月次データである。

## 4 小売物価統計の推移

- 総務省が公表している小売物価統計によると、令和6年8月のうるち米の小売価格（5kg当たり）は、コシヒカリで対前年同月比+23.1%の2,871円。
- コシヒカリ以外の銘柄の平均では、対前年同月比+28.2%の2,772円。

(円/5kg、包装・消費税込み)



(円/5kg、包装・消費税込み)

年平均	R1	R2	R3	R4	R5
コシヒカリ	2,457	2,426	2,344	2,288	2,323
前年比	0.2%	▲1.3%	▲3.4%	▲2.4%	1.5%
コシヒカリ以外	2,234	2,246	2,127	2,076	2,203
前年比	0.1%	0.5%	▲5.3%	▲2.4%	6.1%

月次(令和4年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	2,272	2,287	2,290	2,292	2,253	2,308	2,227	2,294	2,292	2,284	2,323	2,336
前年同月比	▲4.6%	▲4.9%	▲4.5%	▲2.8%	▲5.8%	▲3.2%	▲7.1%	▲1.8%	0.2%	1.6%	1.5%	3.5%
コシヒカリ以外	2,010	2,103	2,068	2,067	2,086	2,020	2,072	2,004	2,061	2,114	2,143	2,161
前年同月比	▲7.8%	▲3.6%	▲5.0%	▲3.5%	▲4.3%	▲7.1%	▲2.8%	▲5.2%	0.3%	1.8%	4.4%	5.0%

月次(令和5年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	2,319	2,292	2,306	2,303	2,271	2,283	2,289	2,333	2,310	2,367	2,422	2,386
前年同月比	2.1%	0.2%	0.7%	0.5%	0.8%	▲1.1%	2.8%	1.7%	0.8%	3.6%	4.3%	2.1%
コシヒカリ以外	2,165	2,169	2,177	2,177	2,201	2,171	2,205	2,162	2,188	2,225	2,279	2,311
前年同月比	7.7%	3.1%	5.3%	5.3%	5.5%	7.5%	6.4%	7.9%	6.2%	5.3%	6.3%	6.9%

月次(令和6年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コシヒカリ	2,440	2,441	2,470	2,384	2,490	2,561	2,683	2,871				
前年同月比	5.2%	6.5%	7.1%	3.5%	9.6%	12.2%	17.2%	23.1%				
コシヒカリ以外	2,283	2,300	2,306	2,347	2,403	2,483	2,602	2,772				
前年同月比	5.5%	6.0%	5.9%	7.8%	9.2%	14.4%	18.0%	28.2%				

資料：総務省「小売物価統計」動向編

注：東京都区部における精米価格である（7日以内の特売分を除く）。

## 5 米穀販売事業者における販売数量及び販売価格の動向（速報）

- 米穀販売事業者における令和6年7月の販売数量は、対前年同月比で小売事業者向けが104%、中食・外食事業者等向けが99%で、全体としては102%となっている。
- なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、各月ごとの消費動向に大きな変動が生じているが、令和元年7月の販売数量と比較すると100%となる。
- 前年同月を基準にした令和6年7月の販売価格の値動きは、小売事業者向け118.7、中食・外食事業者等向け114.9。

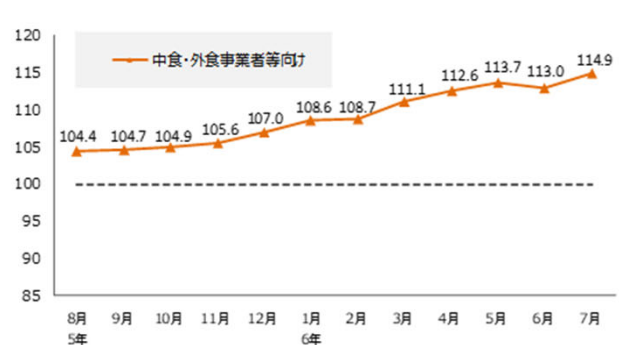
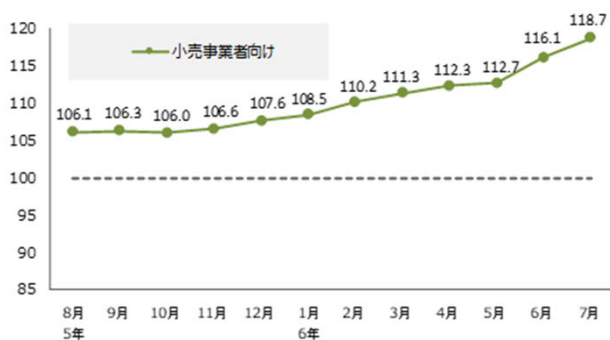
### 1 販売数量の動向（前年同月比）

	5年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	5年1月 ～12月計
小売事業者向け	100%	101%	98%	101%	107%	100%	102%	104%	103%	105%	105%	104%	102%
(※令和元年との比較)	(104%)	(103%)	(102%)	(101%)	(108%)	(101%)	(99%)	(107%)	(100%)	(102%)	(104%)	(108%)	(103%)
中食・外食事業者等向け	103%	107%	103%	102%	106%	104%	107%	106%	105%	105%	105%	102%	105%
(※令和元年との比較)	(93%)	(94%)	(94%)	(95%)	(99%)	(99%)	(97%)	(97%)	(102%)	(100%)	(100%)	(98%)	(97%)
販売数量計	101%	104%	100%	101%	107%	102%	104%	105%	104%	105%	105%	103%	103%
(※令和元年との比較)	(99%)	(99%)	(98%)	(98%)	(104%)	(101%)	(98%)	(102%)	(101%)	(101%)	(102%)	(103%)	(101%)

	6年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	6年1月 ～12月計
小売事業者向け	106%	108%	107%	108%	106%	114%	104%						
(※令和元年との比較)	(110%)	(111%)	(108%)	(109%)	(114%)	(116%)	(104%)						
中食・外食事業者等向け	103%	106%	100%	99%	103%	98%	99%						
(※令和元年との比較)	(96%)	(100%)	(95%)	(94%)	(102%)	(97%)	(97%)						
販売数量計	105%	107%	104%	104%	105%	107%	102%						
(※令和元年との比較)	(103%)	(106%)	(102%)	(102%)	(108%)	(107%)	(100%)						

※令和2年2月以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、各月ごとの消費動向に大きな変動が生じていることから、参考として令和元年（4月までは平成31年）の同月との比較をした値を記載。

### 2 販売価格の動向（前年同月の価格を基準にした値動き）



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：報告対象業者は、年間玄米仕入数量50,000ト以上の販売事業者である。

注2：上記の数値については、報告対象者が販売している精米の全体の価格・数量の動向を指数化したものであり、個別の取引や産地銘柄毎の動向を表すものではない。

注3：速報値であるため、公表後の数値修正が生じる場合がある。



## 6 小売価格の推移（POSデータ）

### うるち精米の主な銘柄の月別価格・販売数量

単位：円/5kg袋販売時換算（消費税込み）、トン

	販売価格														販売数量		
	5年7月	8月	9月	10月	11月	12月	6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	前月差	前年同月差	6年7月	5年8月～6年7月
北海道 ななつぼし	1,917	1,902	1,877	1,955	1,966	1,940	2,034	2,044	2,090	2,111	2,098	2,175	2,365	+190	+448	391	4,216
北海道 ゆめびりか	2,193	2,200	2,235	2,288	2,357	2,408	2,446	2,469	2,502	2,538	2,524	2,476	2,618	+142	+425	221	2,540
北海道 ふっくらりんこ	2,196	2,189	2,151	2,201	2,242	2,217	2,277	2,329	2,355	2,367	2,374	2,389	2,489	+100	+293	30	291
北海道 きらら397	1,867	1,870	1,828	2,066	2,057	2,003	2,056	2,017	2,075	2,152	2,178	2,260	2,422	+162	+555	18	125
北海道 きたくりん	1,897	1,923	1,947	1,918	1,961	1,965	2,002	2,035	1,919	1,933	2,022	2,070	2,252	+182	+355	10	163
青森 青天の霹靂	2,202	2,263	2,221	2,341	2,283	2,263	2,275	2,276	2,287	2,288	2,193	2,289	2,446	+157	+244	33	329
青森 まっしぐら	1,651	1,647	1,641	1,722	1,820	1,818	1,810	1,782	1,808	1,871	1,956	2,008	2,119	+111	+468	36	385
青森 つがるロマン	1,819	1,826	1,807	1,990	2,021	2,005	1,966	1,992	1,972	2,005	2,002	2,052	2,115	+63	+296	17	131
岩手 ひとめぼれ	1,829	1,852	1,810	1,979	2,035	2,055	2,063	2,060	2,022	2,021	2,045	2,097	2,221	+124	+392	118	775
岩手 銀河のしずく	1,917	1,935	1,885	2,036	2,036	2,057	2,057	2,056	2,051	2,056	2,092	2,073	2,184	+111	+267	74	665
宮城 ひとめぼれ	1,772	1,789	1,814	1,985	1,983	1,954	1,934	1,903	1,948	2,002	2,030	2,114	2,301	+187	+529	163	1,703
宮城 つや姫	1,957	1,928	1,953	2,028	2,076	2,084	2,079	2,068	2,080	2,143	2,122	2,203	2,320	+117	+363	41	277
宮城 だて正夢	2,098	2,072	2,089	2,222	2,204	2,239	2,232	2,222	2,222	2,237	2,217	2,235	2,426	+191	+328	17	151
秋田 あきたこまち	1,846	1,855	1,871	1,968	2,000	2,017	2,011	2,031	2,058	2,039	2,112	2,195	2,385	+190	+539	189	2,189
山形 つや姫	2,324	2,313	2,335	2,332	2,344	2,380	2,371	2,425	2,408	2,428	2,405	2,492	2,654	+162	+330	96	1,016
山形 はえぬき	1,674	1,668	1,574	1,672	1,698	1,689	1,691	1,767	1,780	1,843	1,941	2,076	2,224	+148	+550	30	893
山形 雪若丸	1,853	1,871	1,990	2,052	2,048	2,007	1,989	2,005	2,039	2,102	2,093	2,215	2,186	▲29	+333	31	263
茨城 コシヒカリ	1,626	1,634	1,814	1,903	1,906	1,926	1,970	1,862	1,887	2,056	2,112	2,195	2,394	+199	+768	55	727
茨城 あきたこまち	1,709	1,731	1,802	1,772	1,820	1,816	1,813	1,858	1,716	1,897	1,970	2,008	2,284	+276	+575	23	283
栃木 コシヒカリ	1,799	1,844	1,840	1,963	1,993	1,989	1,715	1,993	1,989	2,004	2,085	2,152	2,284	+132	+485	68	430
栃木 とちぎの星	1,733	1,464	1,708	1,919	1,942	1,631	1,861	1,980	1,653	1,900	1,809	1,918	2,115	+197	+382	5	175
千葉 ふさおとめ	1,719	1,766	1,803	1,843	1,863	1,905	1,949	1,943	1,892	2,084	2,149	2,279	2,346	+67	+627	33	361
千葉 コシヒカリ	1,826	1,853	1,993	1,998	1,989	1,992	2,054	2,034	2,047	2,137	2,235	2,349	2,547	+198	+721	30	348
千葉 ふさこがね	1,658	1,577	1,599	1,709	1,728	1,730	1,750	1,744	1,714	1,844	1,896	2,178	2,337	+159	+679	7	152
山梨 コシヒカリ	2,264	2,283	2,234	2,248	2,246	2,290	2,286	2,266	2,291	2,334	2,354	2,393	2,559	+166	+295	20	177
長野 コシヒカリ	1,817	1,789	1,771	1,875	1,934	1,814	1,856	1,809	1,817	1,811	1,925	2,068	2,245	+177	+428	52	650
新潟 コシヒカリ 一般	2,063	2,072	2,066	2,116	2,127	2,108	2,093	2,085	2,087	2,054	2,144	2,279	2,551	+272	+488	215	3,020
新潟 コシヒカリ 魚沼	2,622	2,590	2,614	2,660	2,689	2,593	2,582	2,667	2,727	2,653	2,644	2,756	2,885	+129	+263	67	565
新潟 コシヒカリ 佐渡	2,186	2,136	2,274	2,144	2,182	2,225	2,232	2,234	2,164	2,224	2,270	2,344	2,501	+157	+315	13	140
新潟 みずほの輝き	1,901	1,949	1,946	1,949	1,982	1,987	1,996	1,992	2,051	2,101	2,123	2,218	2,351	+133	+450	26	710
新潟 こしいぶき	1,699	1,715	1,769	1,930	1,953	1,913	1,867	1,759	1,880	2,032	2,130	2,112	2,244	+132	+545	34	382
新潟 新之助	2,406	2,433	2,420	2,532	2,455	2,502	2,380	2,448	2,692	2,671	2,637	2,773	2,743	▲30	+337	41	361
富山 コシヒカリ	1,912	1,925	1,970	2,027	1,977	2,040	2,039	2,060	2,027	2,088	2,076	2,182	2,359	+177	+447	120	1,360
富山 てんたくく	1,830	1,930	1,919	1,987	1,972	1,850	1,969	1,895	2,000	1,996	2,053	2,154	2,403	+249	+573	8	158
石川 コシヒカリ	1,933	1,928	2,055	2,039	2,051	2,032	2,018	1,997	2,000	2,028	2,059	2,109	2,268	+159	+335	42	755
石川 ひやくまん穀	2,082	2,078	2,072	2,103	2,108	2,102	2,103	2,113	2,115	2,113	2,124	2,254	2,273	+19	+191	25	318
石川 ゆめみづぼ	1,909	1,948	1,949	1,828	1,840	1,945	1,836	1,858	1,836	1,867	1,874	1,908	2,113	+205	+204	18	218
福井 ハナエチゼン	1,801	1,874	1,762	1,472	1,308	1,280	1,543	1,455	1,698	1,831	2,033	2,090	2,275	+185	+474	10	187
福井 いちほまれ	2,183	1,986	2,204	2,278	2,265	2,179	2,273	2,285	2,291	2,302	2,300	2,331	2,502	+171	+319	11	232
福井 コシヒカリ	1,896	1,981	2,081	2,039	2,070	2,077	2,056	2,108	2,113	2,049	2,014	2,155	2,331	+176	+435	25	179
愛知 コシヒカリ	1,964	1,946	2,016	2,041	2,121	2,096	2,096	2,008	2,120	2,210	2,258	2,337	2,583	+246	+619	7	197
三重 コシヒカリ 一般	1,781	1,815	1,914	1,893	1,861	1,891	1,874	1,977	1,955	2,015	2,063	2,119	2,264	+145	+483	36	386
三重 コシヒカリ 伊賀	1,970	2,050	2,077	2,111	2,082	2,117	2,131	2,107	2,120	2,104	2,178	2,220	2,356	+136	+386	29	270
滋賀 みずかがみ	2,014	1,996	1,984	1,943	1,949	2,015	2,028	2,032	2,267	2,378	2,414	2,432	2,562	+130	+548	6	130
徳島 あきさかり	1,782	1,739	1,810	1,841	1,781	1,790	1,822	1,789	1,979	2,014	2,025	2,061	2,106	+45	+324	7	77
愛媛 コシヒカリ	1,939	1,947	2,056	2,059	2,063	2,083	2,079	2,085	2,121	2,121	2,144	2,172	2,217	+45	+278	13	116
福岡 元気づくし	1,885	1,891	1,995	2,056	2,029	2,011	2,095	2,094	2,045	2,071	2,131	2,283	2,520	+237	+635	33	358
福岡 夢つくし	1,812	1,873	1,923	1,975	1,915	2,001	2,048	1,965	2,061	2,119	2,157	2,230	2,421	+191	+609	30	226
佐賀 夢しずく	1,810	1,824	1,836	1,892	1,893	1,918	1,941	1,916	1,895	1,946	1,979	2,097	2,397	+300	+587	22	211
佐賀 さがびより	1,822	1,823	1,808	1,804	1,904	1,975	1,961	1,973	1,949	2,039	1,999	2,116	2,420	+304	+598	26	347
大分 ヒノヒカリ	1,829	1,822	1,713	1,821	1,901	1,947	1,932	1,906	1,919	1,929	1,984	2,060	2,273	+213	+444	22	169
宮崎 ヒノヒカリ	1,619	1,619	1,625	1,658	1,795	1,770	1,777	1,800	1,811	1,845	1,925	2,050	2,391	+341	+772	21	261
宮崎 コシヒカリ	1,753	1,849	1,761	1,684	1,612	1,564	1,432	1,265	1,299	1,360	1,386	1,397	2,595	+1,198	+842	11	199
全POS取引平均価格	1,887	1,904	1,905	1,968	2,003	2,013	2,030	2,029	2,042	2,083	2,122	2,201	2,383	+182	+496		
全POS取引数量（t）	3,445	3,679	3,582	3,427	3,096	3,691	3,161	3,372	3,897	3,786	3,951	4,289	3,804	▲485	+359	3,804	43,733

（参考：ドラッグストア）

全POS取引平均価格	1,673	1,704	1,734	1,782	1,813	1,836	1,847	1,836	1,875	1,921	1,961	1,996	2,152	+156	+479
------------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	------

資料：（株）KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：（株）KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等（ドラッグストアは約400店舗）から購入したデータに基づくものである。

注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

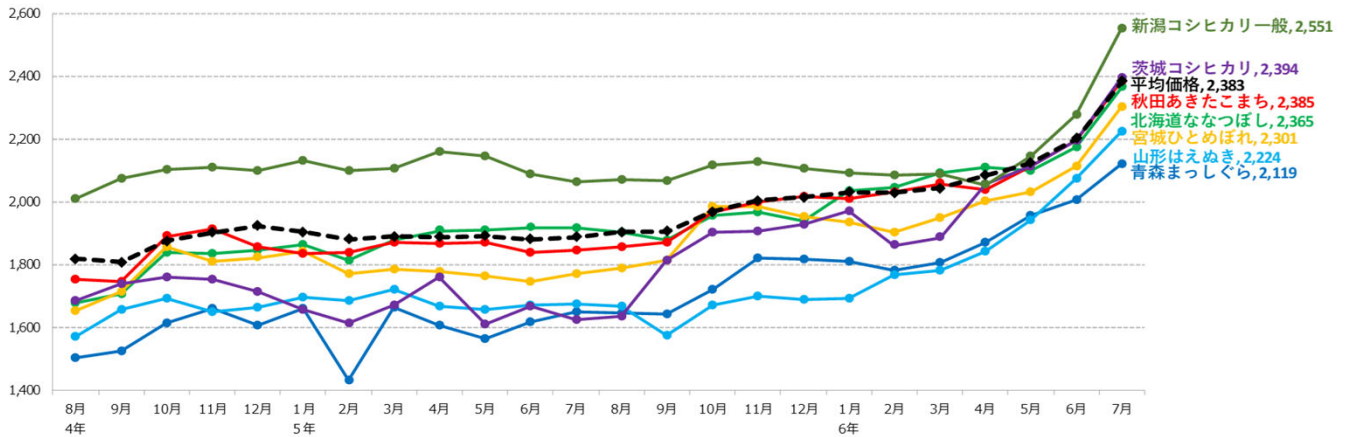
注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

注4：全POS取引平均価格は、POSデータで把握できる全ての精米の販売について5kg袋販売時に換算した上で加重平均を行った価格である。

注5：価格に含む消費税は8%である。

- 令和6年7月の小売価格(POSデータ)の平均価格(5kg当たり)は、対前月差+182円(+8.3%)、対前年同月差+496円(+26.3%)の2,383円。

円/5kg袋販売時換算(税込)



資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

注4：全POS取引平均価格は、POSデータで把握できる全ての精米の販売について5kg袋販売時に換算した上で加重平均を行った価格である。

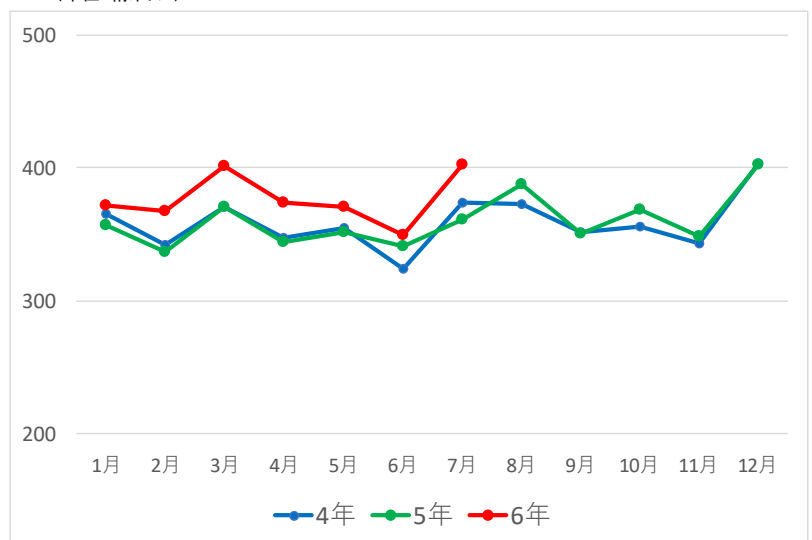
注5：価格に含む消費税は8%である。

## 【パックご飯の販売数量】

(単位：精米トン、%)

	4年	5年 ①	6年 ②	対前年 同月比 ②/①
1月	366	357	372	104%
2月	342	337	368	109%
3月	371	371	401	108%
4月	348	344	374	109%
5月	355	352	371	105%
6月	324	341	350	103%
7月	374	361	403	112%
8月	373	388		104%
9月	352	351		100%
10月	356	369		103%
11月	343	349		102%
12月	404	403		100%

(単位：精米トン)



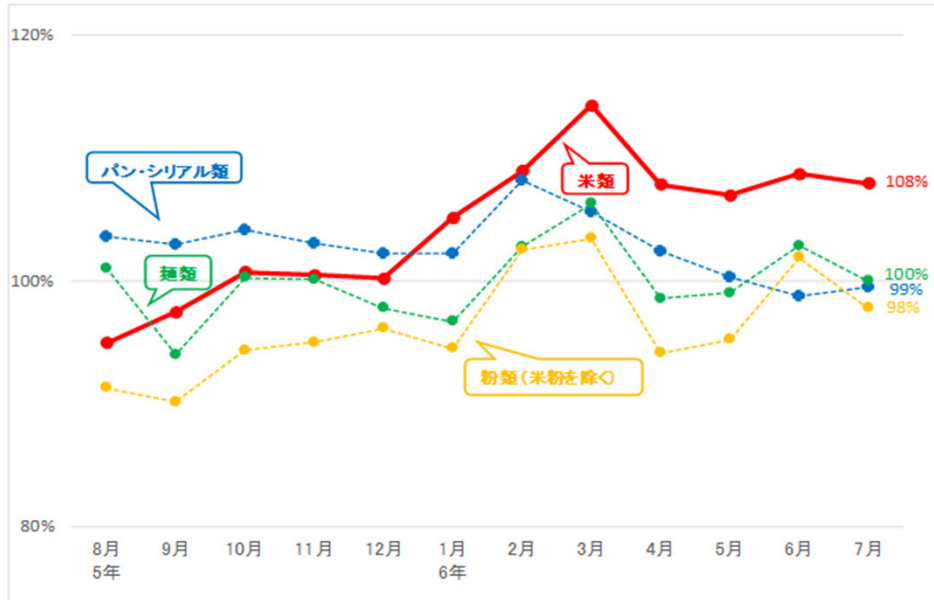
資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

# 【 POSデータ 分類別販売個数 対前年同期比 】



分類コード	分類名	主な分類基準	5年 8月	9月	10月	11月	12月	6年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
米類	米類		95%	97%	101%	100%	100%	105%	109%	114%	108%	107%	109%	108%
	米	精米、玄米、もち米	107%	105%	107%	109%	109%	109%	110%	117%	112%	117%	125%	114%
	包装餅	切り餅、板餅	95%	93%	89%	97%	99%	101%	103%	113%	99%	102%	98%	104%
	米飯加工品		94%	101%	105%	99%	98%	107%	111%	114%	106%	102%	100%	102%
	かいゆ・雑炊	主にレトルトパウチ等で販売されるおかゆ、雑炊、リゾット	82%	101%	111%	97%	95%	111%	125%	128%	116%	106%	100%	96%
	無菌パック米飯	無菌パック(お米を加熱調理後に無菌包装したもの)で販売される白飯、赤飯、玄米、麦ごはん	105%	102%	103%	103%	99%	105%	109%	106%	104%	102%	98%	101%
	レトルト米飯	レトルト米飯(お米を容器に入れてから炊飯したもの)で販売される白飯、赤飯、玄米、麦ごはん	88%	97%	101%	93%	96%	103%	101%	119%	100%	101%	106%	114%
	冷凍米飯加工品		89%	95%	100%	98%	101%	102%	107%	109%	107%	105%	105%	104%
	冷凍ピラフ、炒飯	炒飯、焼めし、ピラフ、チキンライス、ドライカレー などの米飯群	84%	91%	96%	93%	100%	101%	108%	107%	105%	102%	103%	100%
	冷凍おにぎり	おにぎり、焼きおにぎり	86%	88%	100%	104%	95%	95%	95%	104%	98%	103%	96%	99%
	その他冷凍米飯	白飯、赤飯、おこわ、炊き込みご飯、オムライス、カレーライス	89%	88%	97%	87%	94%	92%	110%	110%	115%	103%	107%	118%
	惣菜		106%	100%	96%	95%	97%	91%	88%	98%	99%	108%	108%	131%
	おにぎり	おにぎり、おにぎりセット、おにぎりとおかずがセットになった弁当	105%	98%	96%	97%	98%	91%	91%	107%	106%	118%	111%	128%
	寿司	にぎり、いなり、ちらし、助六寿司、細巻き、太巻き、恵方巻き	108%	102%	101%	111%	113%	93%	98%	94%	96%	104%	116%	124%
弁当	幕の内、唐揚げ弁当、のり弁当、駅弁、オムライス、炒飯	109%	107%	89%	79%	87%	87%	68%	81%	85%	86%	95%	132%	
パン・シリアル類	パン・シリアル類		104%	103%	104%	103%	102%	102%	108%	106%	102%	100%	99%	99%
	食パン	食パン、クロワッサン、フランスパン	108%	106%	106%	104%	104%	104%	106%	105%	101%	100%	97%	97%
	菓子パン	果物、チョコレート、クリーム・ジャムを使用したパン	102%	101%	101%	101%	100%	101%	107%	105%	101%	99%	98%	98%
	調理パン	サンドウィッチ、カレーパン、ホットドック	100%	103%	108%	106%	103%	102%	113%	108%	108%	105%	102%	107%
	シリアル類	グラノーラ、コーンフレーク	96%	100%	103%	105%	104%	110%	119%	110%	109%	108%	111%	106%
麺類	麺類		101%	94%	100%	100%	98%	97%	103%	106%	99%	99%	103%	100%
	インスタント袋麺	袋入りのインスタントラーメン、そば、うどん	101%	94%	102%	104%	101%	96%	104%	108%	94%	99%	105%	101%
	カップ麺	ラーメン、そば、うどん等の即席麺	103%	91%	101%	100%	97%	98%	103%	106%	97%	97%	104%	102%
	生麺・ゆで麺	生麺、ゆでうどん、中華そば、焼きそば	103%	99%	98%	99%	98%	95%	101%	104%	101%	99%	100%	97%
	スパゲッティ	乾スパゲッティ、ゆでスパゲッティ	100%	100%	112%	106%	104%	103%	107%	116%	105%	106%	104%	100%
	冷凍麺	冷凍パスタ、そば、うどんなどの麺類	92%	91%	97%	99%	97%	98%	104%	109%	101%	103%	104%	102%
粉類(米粉を除く)	粉類(米粉を除く)		91%	90%	94%	95%	96%	94%	103%	103%	94%	95%	102%	98%
	小麦粉	強力粉、薄力粉、中力粉	92%	89%	100%	97%	99%	98%	108%	106%	97%	101%	105%	98%
	パン粉	パン粉、生パン粉	88%	92%	95%	92%	94%	90%	98%	101%	95%	94%	99%	99%
	プレミックス	加糖ミックス(ホットケーキなどの素)、お好み焼き粉、たこ焼き粉	93%	89%	91%	96%	96%	96%	103%	104%	92%	92%	102%	97%
(参考)	味噌	ルータイプの味噌、出し入り味噌	95%	96%	98%	97%	96%	95%	104%	104%	98%	99%	100%	95%
	米粉	白玉粉、上新粉、だんご粉	95%	93%	115%	114%	101%	109%	119%	113%	111%	110%	113%	110%
	米菓	煎餅、あられ、おかき	117%	111%	110%	103%	102%	106%	109%	112%	101%	104%	101%	102%
	清酒		94%	91%	96%	100%	99%	98%	103%	106%	98%	99%	98%	96%
	焼酎乙類		93%	89%	95%	98%	93%	94%	98%	101%	98%	97%	98%	95%

資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,000店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

注4：POSデータの販売個数は、商品容量にかかわらず販売された商品の個数を単純にカウントしたものであることに留意が必要である。

# 5 輸出入の動向

## 1 コメ・コメ加工品の輸出実績

### (1) コメ・コメ加工品の輸出実績の推移

2024年1～7月のコメ・コメ加工品の輸出額は346億円（対前年同期比+6%）となった。うちコメの輸出実績は対前年同期比+29%の65億円、米菓は+8%の35億円、日本酒は-1%の238億円、パックご飯等は+39%の7億円、米粉及び米粉製品は+73%の0.7億円。

品目名		2020年	2021年	2022年	2023年	2024年		(参考) 主な輸出先国・地域
						1～7月	対前年同期比	
コメ・コメ加工品	数量 (原料米換算)	36,569トン	45,959トン	53,931トン	58,473トン	37,263トン	+16%	アメリカ 中国 香港 台湾 韓国
	金額	347億円	524億円	613億円	577億円	346億円	+6%	
コメ (援助米を除く)	数量	19,781トン	22,833トン	28,928トン	37,186トン	24,469トン	+23%	香港 アメリカ シンガポール 台湾 カナダ
	金額	53億円	59億円	74億円	94億円	65億円	+29%	
米菓 (あられ・せんべい)	数量	4,222トン	5,141トン	4,523トン	4,565トン	2,583トン	+2%	アメリカ 台湾 香港 韓国 シンガポール
	原料米換算	3,589トン	4,370トン	3,845トン	3,880トン	2,196トン	+2%	
	金額	45億円	56億円	55億円	61億円	35億円	+8%	
日本酒 (清酒)	数量	21,761 キロリットル	32,052 キロリットル	35,894 キロリットル	29,196 キロリットル	17,508 キロリットル	+2%	アメリカ 中国 香港 韓国 台湾
	原料米換算	12,257トン	18,054トン	20,218トン	16,445トン	9,862トン	+2%	
	金額	241億円	402億円	475億円	411億円	238億円	-1%	
パックご飯等	数量	1,205トン	1,129トン	1,384トン	1,593トン	1,198トン	+40%	アメリカ 台湾 香港 オーストラリア シンガポール
	原料米換算	634トン	594トン	727トン	837トン	630トン	+40%	
	金額	7億円	6億円	8億円	10億円	7億円	+39%	
米粉及び米粉製品 (米粉麺等)	数量	249トン	88トン	173トン	101トン	86トン	+63%	タイ アメリカ ドイツ ロシア 台湾
	原料米換算	308トン	108トン	213トン	125トン	106トン	+63%	
	金額	0.7億円	0.6億円	1.0億円	0.8億円	0.7億円	+73%	
コメ・パックご飯・米粉 及び米粉製品	数量 (原料米換算)	20,723トン	23,535トン	29,868トン	38,148トン	25,205トン	+24%	香港 アメリカ シンガポール 台湾 カナダ
	金額	60億円	66億円	83億円	105億円	73億円	+30%	

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）

注1：米粉麺等は2020年より貿易統計にて輸出実績を集計・公表。

注2：米粉及び米粉製品のうち米粉製品の原料米換算は米粉100%として推計。

注3：「(参考) 主な輸出先国・地域」は2024年1～7月の金額上位5か国・地域を記載。

## (2) 商業用の米の輸出数量及び金額の推移

2024年1～7月の商業用の米の輸出は、輸出数量が24,469トン（対前年同期比+23%）、輸出額が65億円（対前年同期比+29%）と、数量・金額ともに増加。

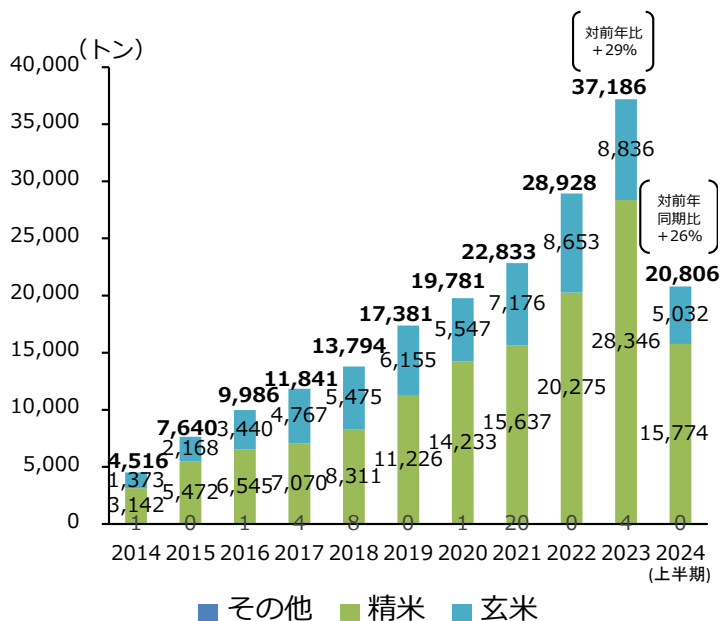
	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年 (1～7月)	
	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円
輸出合計	17,381 (+26%)	4,620 (+23%)	19,781 (+14%)	5,315 (+15%)	22,833 (+15%)	5,933 (+12%)	28,928 (+27%)	7,382 (+24%)	37,186 (+29%)	9,411 (+27%)	24,469 (+23%)	6,462 (+29%)
香港	5,436	1,372	6,978	1,796	8,938	2,118	9,880	2,344	11,301	2,630	7,163 (+16%)	1,731 (+20%)
アメリカ	1,980	543	1,989	565	2,244	625	4,459	1,169	6,883	1,768	4,638 (+32%)	1,310 (+44%)
シンガポール	3,879	802	3,696	785	4,972	1,025	5,742	1,201	5,593	1,153	3,554 (+18%)	752 (+23%)
台湾	1,262	411	2,004	622	1,907	575	2,532	716	3,116	877	1,858 (+13%)	520 (+12%)
カナダ	158	51	205	62	210	69	382	104	1,629	394	1,285 (+83%)	325 (+84%)
オーストラリア	770	233	1,074	334	893	283	1,245	390	1,204	386	696 (+13%)	229 (+19%)
タイ	578	145	555	145	625	162	1,045	256	1,299	307	951 (+31%)	240 (+45%)
イギリス	450	131	451	131	332	104	526	162	587	193	546 (+76%)	180 (+85%)
ドイツ	140	52	144	58	185	68	239	81	582	186	503 (+74%)	158 (+69%)
中国	1,007	363	1,002	321	575	219	764	262	526	170	69 (-79%)	23 (-77%)
フランス	93	40	112	49	173	72	237	93	395	135	294 (+20%)	105 (+31%)
スペイン	31	12	7	4	13	10	87	28	544	135	363 (+31%)	95 (+35%)
アラブ首長国連邦	55	23	58	25	96	45	130	49	389	116	287 (+30%)	105 (+64%)
フィリピン	11	4	26	8	59	20	84	33	396	113	309 (+56%)	89 (+58%)
ロシア	174	64	199	72	227	79	151	58	254	93	130 (-20%)	40 (-35%)
オランダ	102	30	110	40	92	33	93	31	293	85	268 (+28%)	81 (+47%)
イスラエル	—	—	2	2	13	8	43	17	252	82	158 (+55%)	52 (+45%)
スイス	11	7	24	14	57	27	60	28	243	76	100 (-48%)	48 (-2%)
ベトナム	213	65	159	46	167	48	219	54	296	74	192 (+48%)	51 (+59%)
マレーシア	234	59	185	46	146	43	227	64	209	64	77 (-24%)	28 (-3%)
その他	797	213	801	191	909	300	783	241	1,195	375	1,028	299
(参考)EU ※	1,050	326	629	219	757	272	957	317	2,253	672	1,780 (+35%)	546 (+41%)

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）  
注1：2023年1～12月の輸出金額上位国・地域を記載。  
注2：（ ）内は対前年同期増減率である。  
注3：「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。  
※：2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

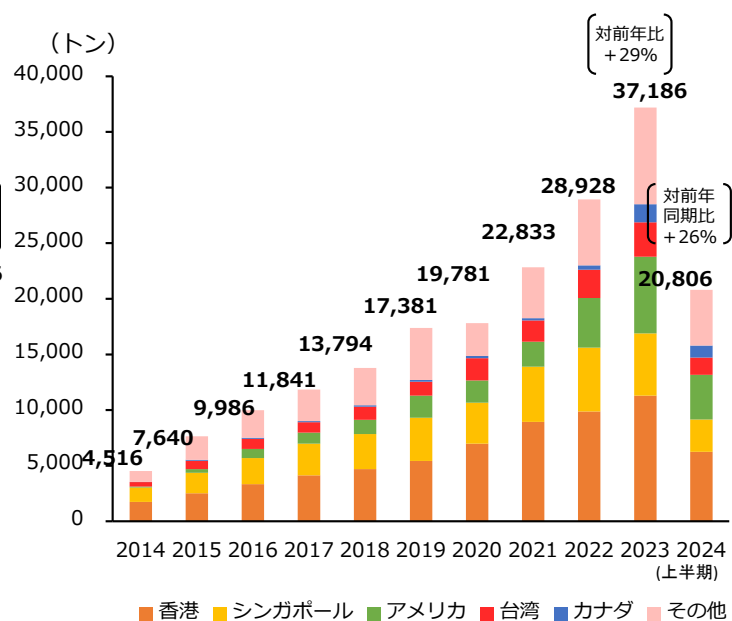
### (3) 2024年上半期のコメの輸出実績の主な増加要因

- ・ 2024年上半期のコメ（精米・玄米・粳・碎米）の輸出数量は20,806トン（対前年同期比+26%）、輸出額は55億円（対前年比同期比+33%）。

#### ① 商業用の米の玄米・精米別輸出量の推移



#### ② 商業用の米の主な国・地域別輸出量の推移



**香港** 📈 6,253トン（対前年同期比+24%） 1,509百万円（対前年同期比+28%）

**アメリカ** 📈 4,013トン（対前年同期比+33%） 1,142百万円（対前年同期比+46%）

**シンガポール** 📈 2,903トン（対前年同期比+17%） 617百万円（対前年同期比+22%）

**カナダ** 📈 1,072トン（対前年同期比+61%） 273百万円（対前年同期比+64%）

- ・ 外食向けの需要増加等により、輸出が大きく増加。

## (4) 米菓の輸出数量及び金額の推移

2024年1～7月の米菓の輸出は、輸出数量が2,583トン（対前年同期比+2%）、輸出額が35億円（対前年同期比+8%）と、数量・金額ともに増加。

	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年 (1～7月)	
	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円
輸出合計	4,033 (-0%)	4,306 (-3%)	4,222 (+5%)	4,531 (+5%)	5,141 (+22%)	5,637 (+24%)	4,523 (-12%)	5,503 (-2%)	4,565 (+1%)	6,098 (+11%)	2,583 (+2%)	3,512 (+8%)
アメリカ	1,100	1,122	1,134	1,145	1,411	1,459	1,274	1,538	1,294	1,634	801 (+15%)	1,061 (+25%)
台湾	854	894	989	1,057	1,123	1,248	945	1,150	941	1,242	530 (+8%)	736 (+22%)
香港	603	724	629	749	718	863	548	718	656	945	305 (-25%)	441 (-22%)
韓国	119	156	65	77	95	118	141	192	211	309	117 (+13%)	171 (+12%)
シンガポール	209	243	227	267	233	281	193	283	174	292	84 (-5%)	153 (+12%)
サウジアラビア	258	161	335	215	380	252	462	360	273	263	135 (-9%)	136 (+3%)
ベトナム	75	155	90	195	93	210	95	218	83	208	51 (+18%)	138 (+35%)
中国	87	160	76	139	220	315	112	186	86	163	12 (-84%)	19 (-86%)
オーストラリア	127	111	108	96	135	118	160	132	146	140	75 (-23%)	69 (-20%)
タイ	62	83	80	104	96	121	95	127	95	134	62 (+4%)	90 (+4%)
オランダ	58	61	68	73	93	114	65	94	83	119	48 (-2%)	64 (-9%)
マレーシア	39	41	53	56	89	101	66	76	75	98	41 (+5%)	57 (+14%)
カナダ	35	42	35	41	40	52	38	51	60	90	42 (+29%)	65 (+27%)
ブラジル	40	41	26	27	24	24	28	30	40	49	19 (+18%)	21 (+8%)
ブルガリア	149	40	102	25	144	33	76	22	106	38	113 (+114%)	44 (+147%)
フィリピン	27	27	26	27	33	33	20	26	31	38	16 (+4%)	24 (+44%)
イギリス	21	32	21	34	13	20	14	19	19	35	16 (+62%)	30 (+70%)
Guam	19	24	21	27	22	34	19	30	19	35	27 (+188%)	49 (+197%)
アラブ首長国連邦	16	23	9	14	9	13	35	43	19	31	7 (-5%)	11 (-17%)
北マリアナ諸島	19	25	18	25	25	37	19	32	15	30	10 (+12%)	19 (+18%)
その他	117	142	112	140	145	190	118	177	138	205	69	113
(参考)EU ※	267	183	209	148	271	199	174	175	219	212	181 (+50%)	143 (+16%)

資料：財務省「貿易統計」

注1：2023年1～12月の輸出金額上位国・地域を記載。

注2：（ ）内は対前年同期増減率である。

※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

## (5) 日本酒（清酒）の輸出数量及び金額の推移

2024年1～7月の日本酒の輸出は、輸出数量が17,508キロリットル（対前年同期比+2%）、輸出額が238億円（対前年同期比-1%）と、数量は増加し、金額は減少。

	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年 (1～7月)	
	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円
輸出合計	24,928 (-3%)	23,412 (+5%)	21,761 (-13%)	24,141 (+3%)	32,052 (+47%)	40,178 (+66%)	35,894 (+12%)	47,489 (+18%)	29,196 (-19%)	41,082 (-13%)	17,508 (+2%)	23,807 (-1%)
中国	5,145	5,001	4,772	5,792	7,268	10,279	7,388	14,161	5,794	12,465	2,626 (-32%)	5,816 (-22%)
アメリカ	6,452	6,757	5,270	5,070	8,826	9,591	9,084	10,930	6,502	9,091	4,761 (+27%)	6,758 (+32%)
香港	1,926	3,943	2,629	6,178	3,243	9,308	2,717	7,116	2,328	6,024	1,148 (-21%)	2,615 (-28%)
韓国	2,912	1,360	1,535	979	2,418	1,503	4,054	2,523	4,192	2,905	2,992 (+17%)	2,289 (+31%)
台湾	2,246	1,359	2,273	1,430	2,648	1,726	3,076	2,222	3,104	2,677	1,611 (+1%)	1,456 (-1%)
シンガポール	609	857	688	1,113	919	1,802	917	2,326	698	1,510	413 (-2%)	870 (-2%)
カナダ	715	548	549	429	750	676	1,005	1,163	671	755	542 (+56%)	547 (+51%)
オーストラリア	483	439	525	491	747	730	806	932	532	645	343 (+32%)	403 (+24%)
イギリス	352	373	220	215	397	444	484	607	402	544	259 (+9%)	379 (+16%)
フランス	270	285	222	213	438	490	427	524	370	488	280 (+13%)	355 (+5%)
ベトナム	437	376	342	279	328	298	693	706	388	453	147 (-3%)	178 (+4%)
マレーシア	253	242	309	278	334	334	582	626	312	381	177 (+7%)	192 (-7%)
タイ	627	276	498	225	457	212	681	427	619	380	347 (-6%)	231 (-3%)
ドイツ	477	242	402	207	623	318	664	358	607	321	341 (+29%)	220 (+28%)
オランダ	247	142	288	178	460	273	484	341	323	318	251 (+46%)	214 (+11%)
マカオ	39	156	44	179	111	563	93	318	75	254	31 (-44%)	91 (-58%)
イタリア	339	129	242	89	391	163	494	198	429	229	207 (-7%)	144 (+15%)
ブラジル	248	119	146	76	272	152	344	178	329	189	138 (-40%)	90 (-30%)
スペイン	130	75	81	49	195	154	263	163	218	170	151 (+13%)	119 (+13%)
フィリピン	114	71	56	52	68	81	119	140	113	123	80 (+45%)	103 (+47%)
その他	904	664	670	619	1,158	1,081	1,517	1,532	1,192	1,161	662	738
(参考)EU ※	2,023	1,421	1,447	915	2,330	1,592	2,712	1,944	2,239	1,798	1,396 (+12%)	1,228 (+9%)

資料：財務省「貿易統計」

注1：2023年1～12月の輸出金額上位国・地域を記載。

注2：( )内は対前年同期増減率である。

※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。



## (6) 包装米飯（パックご飯）等の輸出数量及び金額の推移

2024年1～7月の包装米飯等の輸出は、輸出数量が1,198トン（対前年同期比+40%）、輸出額が7億円（対前年同期比+39%）と、数量・金額ともに増加。

	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年 (1～7月)	
	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円
輸出合計	1,018 (+10%)	513 (+8%)	1,205 (+18%)	658 (+28%)	1,129 (-6%)	593 (-10%)	1,384 (+23%)	790 (+33%)	1,593 (+15%)	996 (+26%)	1,198 (+40%)	738 (+39%)
アメリカ	442	167	447	169	454	177	545	255	635	341	600 (+94%)	316 (+104%)
香港	130	77	261	170	215	126	312	178	280	175	148 (-11%)	88 (-11%)
台湾	105	56	145	88	123	99	127	115	202	169	127 (+14%)	98 (-2%)
韓国	31	17	20	11	52	25	106	48	111	56	57 (-14%)	30 (-13%)
シンガポール	21	17	43	24	48	26	61	36	97	52	62 (+20%)	40 (+63%)
ミャンマー	0	0	2	4	—	—	3	9	37	42	5 (-26%)	13 (-35%)
タイ	63	27	75	34	83	39	57	26	69	32	46 (+13%)	22 (+17%)
カナダ	6	3	5	2	7	3	10	6	27	22	9 (-55%)	5 (-67%)
ベトナム	82	79	66	69	47	36	49	43	23	20	8 (-55%)	7 (-50%)
フィリピン	4	4	3	3	2	2	5	7	11	10	3 (-25%)	5 (+3%)
イギリス	9	4	10	5	8	4	5	4	13	10	3 (-53%)	2 (-59%)
中国	96	42	68	43	44	27	55	29	16	10	7 (-11%)	4 (-17%)
マレーシア	1	1	8	5	4	3	5	3	19	9	9 (-15%)	5 (-5%)
インドネシア	5	4	10	6	12	7	9	6	14	9	7 (-41%)	6 (-21%)
オランダ	4	3	4	5	1	2	4	7	5	9	5 (+65%)	8 (+80%)
フランス	3	2	5	2	7	3	10	2	7	5	3 (-55%)	1 (-69%)
ジブチ	—	—	—	—	0	0	—	—	4	4	— (-100%)	— (-100%)
オーストラリア	3	2	20	9	4	2	5	3	4	3	56 (+4,040%)	59 (+5,886%)
スウェーデン	—	—	—	—	—	—	—	—	1	3	0 (-74%)	0 (-90%)
ドイツ	0	1	0	1	2	3	4	3	1	2	3 (+349%)	3 (+183%)
その他	12	9	15	9	18	10	11	9	16	12	40	25
(参考)EU ※	17	11	14	9	13	8	21	15	16	20	13 (+1%)	14 (-3%)

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）

注1：2023年1～12月の輸出金額上位国・地域を記載。

注2：包装米飯、その他加工米飯のほか、加熱またはその他の調製をした調製食品のうち米のものを集計。（2017年1月から単独のコードとして独立。）

注3：（ ）内は対前年同期増減率である。

注4：「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。

注5：数量0.5トン未満の場合は、数量の欄が「0」と表記されている。

注6：金額0.5百万円未満の場合は、金額の欄が「0」と表記されている。

※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

## (7) 米粉の輸出数量及び金額の推移

2024年1～7月の米粉の輸出は、輸出数量が66トン（対前年同期比+78%）、輸出額が49百万円（対前年同期比+85%）と、数量・金額ともに増加。

	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年 (1～7月)	
	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)
輸出全体	118	32.8	226 (+92%)	48.4 (+48%)	72 (-68%)	36.8 (-24%)	144 (+100%)	67.9 (+85%)	76 (-47%)	49.6 (-27%)	66 (+78%)	49.4 (+85%)
タイ	24	9.5	28	10.6	41	15.9	40	16.6	27	14.5	40 (+186%)	19.8 (+167%)
アメリカ	68	11.5	184	29.4	0	2.3	34	13.0	20	8.7	2 (注4)	4.5 (+190%)
台湾	1	2.2	0	1.8	2	4.4	5	8.2	3	6.7	3 (±0%)	5.8 (+8%)
シンガポール	1	0.6	0	0.3	0	1.4	2	3.9	5	6.1	2 (-33%)	2.8 (-27%)
ドイツ	11	3.4	—	—	6	2.7	42	15.9	14	4.4	10 (-29%)	3.5 (-22%)
フランス	—	—	0	0.4	0	0.8	1	4.9	0	3.0	0 (注4)	3.4 (+205%)
香港	1	0.8	0	0.3	2	1.1	2	1.7	3	2.0	0 (-100%)	0.3 (-72%)
ロシア	0	0.6	8	3.3	2	1.6	2	1.0	2	1.4	8 (+700%)	7.2 (+789%)
マレーシア	—	—	—	—	—	—	—	—	2	1.0	— (-100%)	— (-100%)
メキシコ	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0.7	— (注5)	— (注5)
アラブ首長国連邦	—	—	—	—	1	0.2	0	0.3	0	0.5	— (注4)	— (-100%)
ベトナム	0	0.3	—	—	—	—	—	—	0	0.3	— (注4)	— (-100%)
ナイジェリア	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0.2	— (注4)	— (-100%)
オランダ	11	3.1	6	2.3	18	6.4	8	0.9	—	—	0 (注5)	0.2 (注5)
スウェーデン	—	—	—	—	—	—	8	1.2	—	—	— (注5)	— (注5)
オーストラリア	—	—	—	—	—	—	0	0.2	—	—	1 (注5)	1.2 (注5)
カナダ	—	—	—	—	—	—	0	0.2	—	—	0 (注5)	0.2 (注5)
スペイン	1	0.7	—	—	—	—	—	—	—	—	— (注5)	— (注5)
エストニア	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0 (注5)	0.6 (注5)
(参考)EU ※	23	7.2	6	2.7	24	9.9	59	22.9	14	7.5	10 (-29%)	7.6 (+37%)

資料：財務省「貿易統計」

注1：( )内は対前年同期増減率である。

注2：「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。

注3：数量1トン未満の場合は、数量の欄が「0」と表記されている。

注4：対前年同期比を記載していないのは、貿易統計上2023年1～7月の数量が1トン未満であるため。

注5：対前年同期比を記載していないのは、貿易統計上2023年1～7月の輸出実績が計上されていないため。

※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

## (8) 米粉麵等の輸出数量及び金額の推移

2024年1～7月の米粉麵等の輸出は、輸出数量が20トン（対前年同期比+28%）、輸出額が24百万円（対前年同期比+53%）と、数量・金額ともに増加。

	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年 (1～7月)	
	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)
輸出全体	23.2	24.1	15.8 (-32%)	19.2 (-20%)	28.9 (+83%)	30.3 (+58%)	25.4 (-12%)	27.9 (-8%)	20.2 (+28%)	23.6 (+53%)
アメリカ	10.6	11.8	5.9	9.1	11.9	14.8	13.3	16.1	10.2 (+52%)	15.1 (+94%)
ドイツ	—	—	—	—	8.4	5.8	3.8	2.6	5.8 (+50%)	3.7 (+42%)
サウジアラビア	0.7	0.9	—	—	—	—	1.0	1.9	0.6 (-18%)	0.7 (-51%)
ミャンマー	—	—	—	—	—	—	0.5	1.0	— (注3)	— (注3)
イタリア	2.4	2.2	2.7	2.5	3.2	2.9	1.0	0.9	2.2 (+540%)	2.4 (+628%)
香港	5.6	5.3	2.0	2.0	0.7	0.6	1.1	0.8	0.2 (-83%)	0.2 (-64%)
カナダ	0.3	0.3	0.2	0.3	1.0	1.3	0.7	0.8	— (-100%)	— (-100%)
シンガポール	0.6	0.5	—	—	—	—	1.0	0.7	— (-100%)	— (-100%)
オランダ	0.8	0.9	2.3	2.3	0.5	0.6	0.7	0.7	0.8 (注3)	0.7 (注3)
スペイン	2.1	2.0	1.7	1.5	0.6	0.6	0.6	0.7	— (-100%)	— (-100%)
スロベニア	—	—	—	—	—	—	0.6	0.6	— (-100%)	— (-100%)
オーストラリア	0.2	0.2	0.3	0.5	0.8	0.9	0.4	0.5	0.2 (-28%)	0.2 (-29%)
ポルトガル	—	—	—	—	—	—	0.4	0.5	— (-100%)	— (-100%)
インドネシア	—	—	—	—	—	—	0.2	0.3	— (注3)	— (注3)
中国	—	—	0.3	0.6	0.7	1.2	—	—	— (注3)	— (注3)
イスラエル	—	—	—	—	0.5	0.7	—	—	— (注3)	— (注3)
ニュージーランド	—	—	—	—	0.2	0.3	—	—	— (注3)	— (注3)
台湾	—	—	0.3	0.2	0.2	0.3	—	—	— (注3)	— (注3)
スイス	—	—	—	—	0.2	0.2	—	—	— (注3)	— (注3)
タイ	—	—	0.2	0.2	—	—	—	—	— (注3)	— (注3)
アラブ首長国連邦	—	—	—	—	—	—	—	—	0.2 (注3)	0.5 (注3)

資料：財務省「貿易統計」

注1：( )内は対前年同期増減率である。

注2：「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。

注3：対前年同期比を記載していないのは、貿易統計上2023年1～7月の輸出実績が計上されていないため。

## 2 コメ・コメ加工品の輸出をめぐる状況と対応方向について

(輸出拡大実行戦略のうちコメ・パックご飯・米粉及び米粉製品の輸出目標等)



### 1. 国別輸出額目標

国名	2019年実績	2025年目標	国別のニーズ・規制に対応するための課題・方策
合計	52億円	125億円	
香港	15億円	36億円	<ul style="list-style-type: none"><li>・輸出事業者が日系中食・外食を中心に需要を開拓しており、今後もレストランチェーンやおにぎり店等をメインターゲットとした需要開拓を図る</li><li>・現地系小売やレストランチェーンの深掘りにより、更なる市場開拓を図る</li></ul>
アメリカ	7億円	30億円	<ul style="list-style-type: none"><li>・西海岸・東海岸では輸出事業者が日系小売店需要を開拓。今後は日本食レストラン、おにぎり店等や現地系、EC等の小売需要を開拓。現時点では進出がないが、人口が増加しており、日本食レストランの大幅な増加も期待される中部では、新たな市場として需要開拓を図る</li><li>・パックご飯や米粉の主要な輸出先国であり、更なる市場開拓を図る</li></ul>
中国	4億円	19億円	<ul style="list-style-type: none"><li>・大手米卸等が日系外食店やEC、ギフトボックス等の贈答用に対応しており、更なる開拓を図る</li><li>・コスト縮減のためには指定精米工場等の活用に加えて工場等の追加や輸入規制の緩和が不可欠</li></ul>
シンガポール	8億円	16億円	<ul style="list-style-type: none"><li>・輸出事業者が日系中食・外食を中心に需要を開拓。更にレストランチェーンやおにぎり店等をメインターゲットとした需要開拓を図る</li><li>・現地系小売やレストランチェーンの深掘りにより、更なる市場開拓を図る</li></ul>
台湾	5億円	9億円	<ul style="list-style-type: none"><li>・輸出事業者が日系中食・外食を中心に需要を開拓</li><li>・現地でジャポニカ米が生産されていることから、日本食レストランでの日本産米採用による他店舗との差別化により需要開拓を図る</li></ul>
その他	13億円	14億円	<ul style="list-style-type: none"><li>・UAEや欧州、カナダ等のコメを主食としない地域では、寿司等の日本食需要拡大に合わせて日本産米の需要開拓を図る</li><li>・EU、英国を中心に拡大するグルテンフリー需要の取り込みを通じた米粉・米粉製品の需要開拓を図る</li></ul>

## 2. 輸出産地の育成・展開

### <輸出産地数>

- ・ 30～40産地  
(先進的なJA等をモデル産地として、千トン超の輸出用米の生産に取り組む産地を育成する)

### <今後育成すべき国内産地>

- ・ 国際競争力を有するコメの生産と農家手取り収入の確保の両立を図ることで、大ロットで輸出用米を生産・供給する産地

### <生産基盤の強化やロットの拡大、産地間連携の実現に向けた方策>

- ・ 輸出事業者と産地が連携して取り組む、多収米の導入や作期分散等の生産・流通コスト低減の取組の支援により、輸出用米の生産拡大（主食用米からの作付転換）を推進
- ・ 都道府県やJAグループとの連携などにより、更なる輸出産地の強化や掘り起こしを推進

## 3. 加工・流通施設の整備

- ・ パックご飯メーカーや米粉・米粉製品メーカーが輸出に取り組んでいるが、輸出先国・地域の規制等への対応が必要になるケースがあることから、当該規制等対応のための取組や輸出向け生産に必要な機械・設備の導入等を支援
- ・ 国内流通も含め、低コスト化や作業効率の改善につながる産地から精米工場への推奨フレコンによる出荷や鉄道へのモーダルシフトを推進

## 4. 品目別団体を中心とした販路開拓

- ・ (一社)全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会(全米輸)が策定した「中期計画」に基づく、主要輸出先国・地域での新たな購買層の深掘りや輸出事業者の進出が不十分な国・地域(UAE・欧州等)での市場開拓のための、輸出先国・地域のマーケット情報の収集・発信、プロモーション活動を実施。実施に際しては、他の品目団体や輸出支援プラットフォームとも連携。プロモーションの財源には、国庫補助金のほか会費収入も一部活用
- ・ 日本産米に対する理解を進めるため、輸出支援プラットフォームとも連携して、消費者と事業者に対し、日本産米の多様性や特徴をPRするなど、マーケットに応じた訴求を図る

### <戦略的サプライチェーンの構築>

- ・ 国別地域別の特色を踏まえたマーケティング戦略の下での現地商流を構築するため、現地エージェントによる現地系スーパー・レストランの販路開拓
- ・ 輸出先国の需要に対応するため、輸出事業者や産地が連携して輸出用米を生産・調整する体制を構築

### 3 MA米の輸入数量（輸入先国別及び輸入方式別）

輸入米の入札情報については、農林水産省ホームページの「農産」の分野別分類「米（稲）・麦・大豆」、品目別分類「輸入米麦入札関連資料」で御覧いただけます。

【 <https://www.maff.go.jp/j/seisan/boueki/nyusatu/index.html> 】

（単位：千玄米トン）

	米 国	タイ	中国	オーストラリア	その他	合 計	輸入方式別	
							うち一般輸入	うちSBS輸入※
平成7年度	194	107	32	87	5	426	415	11
平成8年度	233	144	40	87	6	511	488	22
平成9年度	290	151	46	95	13	596	537	55
平成10年度	313	152	78	109	29	681	551	120
平成11年度	339	159	86	115	24	724	591	120
平成12年度	356	168	99	120	24	767	632	120
平成13年度	364	146	136	110	11	767	655	100
平成14年度	361	153	112	96	44	767	710	50
平成15年度	355	153	110	90	51	759	647	100
平成16年度	361	185	98	20	103	767	661	94
平成17年度	362	186	84	19	116	767	655	100
平成18年度	358	179	76	52	102	767	654	100
平成19年度	358	243	82	-	13	696	585	100
平成20年度	430	261	72	-	6	769	658	100
平成21年度	358	332	71	-	5	767	655	100
平成22年度	356	345	19	40	6	767	725	37
平成23年度	358	241	56	71	40	767	658	100
平成24年度	362	281	46	64	13	767	656	100
平成25年度	359	351	1	41	15	767	700	61
平成26年度	359	332	55	14	6	767	754	12
平成27年度	359	344	56	1	6	767	734	29
平成28年度	376	375	3	7	7	767	685	73
平成29年度	365	264	56	74	8	767	655	100
平成30年度	359	316	69	14	8	767	701	59
令和元年度	360	306	83	0	17	767	681	77
令和2年度	360	322	70	-	15	767	699	60
令和3年度	345	314	69	27	12	767	743	21
令和4年度	236	398	81	40	11	767	751	14
令和5年度	348	333	28	41	16	767	693	66
令和6年度 (8月末現在)	29	65	-	13	-	107	107	-

資料： 農林水産省「米をめぐる関係資料」

※SBS輸入数量の単位は千実トン。

注：1 各年度の輸入契約数量の推移。

2 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しないことがある。

3 千実トンと千玄米トンのため合計は一致しないことがある。

（参考）MA米以外で、枠外税率を支払って輸入されるコメの数量は、毎年0.1～0.2千トン程度

#### 4 加工原材料用に係る政府所有MA米の見積合せ結果（令和6年度）

（単位：実トン）

令和6年度(うるち)		令和5年度(うるち)	
令和6年4～6月分（長期契約）	31,350	令和5年4～6月分（長期契約）	12,448
4月分（月別契約）	290	4月分（月別契約）	310
5月分（月別契約）	3,225	5月分（月別契約）	384
6月分（月別契約）	3,543	6月分（月別契約）	560
令和6年4～6月小計	38,408	令和5年4～6月小計	13,702
7～9月分（長期契約）		7～9月分（長期契約）	16,008
7月分（月別契約）		7月分（月別契約）	161
8月分（月別契約）		8月分（月別契約）	339
9月分（月別契約）		9月分（月別契約）	978
令和6年7～9月小計		令和5年7～9月小計	17,486
10～12月分（長期契約）		10～12月分（長期契約）	17,526
10月分（月別契約）		10月分（月別契約）	448
11月分（月別契約）		11月分（月別契約）	383
12月分（月別契約）		12月分（月別契約）	1,354
令和6年10～12月小計		令和5年10～12月小計	19,711
令和7年1～3月分（長期契約）		令和6年1～3月分（長期契約）	29,745
1月分（月別契約）		1月分（月別契約）	339
2月分（月別契約）		2月分（月別契約）	243
3月分（月別契約）		3月分（月別契約）	1,694
令和7年1～3月小計		令和6年1～3月小計	32,021
令和6年度うるち合計	38,408	令和5年度うるち合計	82,920

令和6年度(もち)		令和5年度(もち)	
令和6年4～7月分	2,400	令和5年4～7月分	2,117
8～11月分		8～11月分	2,673
令和6年12～令和7年3月分		令和5年12～令和6年3月分	1,877
令和6年度もち合計	2,400	令和5年度もち合計	6,667

※令和6年度うるち見積合せ結果（4月分（月別契約））290トンのうち5トンは契約解除。

資料：農林水産省「加工原材料用に係る政府所有ミニマム・アクセス米の見積合せ結果の概要について」

## 5 SBS輸入米の見積合せ結果（令和6年度）

（単位：実トン）

		アメリカ		タイ		中国		オーストラリア		その他		合計
		うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	
第1回 (令和6年9月6日)	一般米	16,942	320	582		620		2,000		2,036		22,500
	砕精米							2,500				2,500
	計	16,942	320	582		620		4,500		2,036		25,000
令和6年度計	一般米	16,942	320	582	0	620	0	2,000	0	2,036	0	22,500
	砕精米	0	0	0	0	0	0	2,500	0	0	0	2,500
	計	16,942	320	582	0	620	0	4,500	0	2,036	0	25,000
令和5年度計 (参考)	一般米	31,102	1,960	7,159	162	1,234	0	1,012	0	8,827	72	51,528
	砕精米	11,730	500	600	234	0	0	0	0	940	0	14,004
	計	42,832	2,460	7,759	396	1,234	0	1,012	0	9,767	72	65,532
令和4年度計 (参考)	一般米	54	1,116	4,111	184	0	0	0	0	3,793	0	9,258
	砕精米	908	300	1,360	316	200	0	0	0	1,400	0	4,484
	計	962	1,416	5,471	500	200	0	0	0	5,193	0	13,742
令和3年度計 (参考)	一般米	1,094	2,492	4,132	222	670	0	0	0	5,202	0	13,812
	砕精米	4,534	300	1,700	0	440	0	0	0	600	0	7,574
	計	5,628	2,792	5,832	222	1,110	0	0	0	5,802	0	21,386
令和2年度計 (参考)	一般米	25,727	1,732	4,384	180	1,620	0	0	0	8,678	0	42,321
	砕精米	14,342	300	2,310	0	500	0	0	0	500	0	17,952
	計	40,069	2,032	6,694	180	2,120	0	0	0	9,178	0	60,273
令和元年度計 (参考)	一般米	32,937	2,596	4,435	126	1,540	0	260	0	10,359	0	52,253
	砕精米	19,210	600	2,360	600	520	0	0	0	1,000	0	24,290
	計	52,147	3,196	6,795	726	2,060	0	260	0	11,359	0	76,543

資料：農林水産省「輸入米に係るSBSの結果の概要」



## 6 CPTPP・国別枠の見積合せ結果（令和6年度）

（単位：実トン）

		オーストラリア	
		うるち	もち
第1回 （令和6年5月21日）	一般米	1,154	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	1,154	0
第2回 （令和6年7月23・24日）	一般米	1,160	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	1,160	0
令和6年度計	一般米	2,314	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	2,314	0
令和5年度計 （参考）	一般米	6,198	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	6,198	0
令和4年度計 （参考）	一般米	520	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	520	0
令和3年度計 （参考）	一般米	620	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	620	0
令和2年度計 （参考）	一般米	595	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	595	0
令和元年度計 （参考）	一般米	3,319	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	140	0
	計	3,459	0

資料：農林水産省「輸入米に係るSBSの結果の概要」

# 6 主食用米以外の情報

## 1 加工用米及び新規需要米等の生産状況

### (1) 加工用米の生産量

(単位:トン)

			合計	(参考)	
	うるち米	もち米		全国流通	地域流通
平成17年産	123,996	4,738	128,734	127,160	1,574
18年産	140,596	7,996	148,592	146,529	2,064
19年産	152,145	10,659	162,804	160,670	2,134
20年産	138,895	10,154	149,048	142,803	6,246
21年産	134,389	6,779	141,168	122,771	18,397
22年産	190,883	21,945	212,829	134,958	77,870
23年産	122,699	31,856	154,555	46,087	108,468
24年産	148,695	32,190	180,885	65,821	115,064
25年産	178,411	29,471	207,882	82,534	125,348
26年産	232,315	34,053	266,368	110,914	155,455
27年産	205,448	47,739	253,186	95,747	160,771
28年産	219,454	58,943	278,397	99,972	178,367
29年産	215,531	63,532	279,063	100,249	183,755
30年産	221,580	52,611	274,191	117,617	165,185
令和元年産	203,740	49,186	252,926	100,798	155,741
2年産	194,452	48,736	243,188	97,543	150,309
3年産	195,333	66,867	262,200	98,608	163,792
4年産	201,345	69,644	270,989	101,576	174,078
5年産	195,311	70,965	266,276	95,642	174,506

資料：農林水産省「加工用米生産量」

注：1 「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」の規定により報告された生産集出荷数量。

注：2 参考の全国流通は、取組主体が全国生産出荷団体であるもの。地域流通は、取組主体が都道府県出荷団体、認定方針作成者及び農業者であるものの合計。

注：3 参考の平成27年産以降は、認定計画ベースの値。このため、合計（実績値）と一致しない。

注：4 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

### (2) 新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移

(単位:面積ha、生産量トン)

	新規需要米															
	合計		米粉用米		飼料用米		WCS用稲 (稲発酵粗 飼料用稲)	新市場開拓用米 (輸出用米等)		酒造用米		バイオエタノール 用米		その他 (わら専用稲・ 青刈り用稲)		
	面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量	面積	面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量	
20年産	12,314	12,386	108	566	1,410	8,020	9,089	74	391	-	-	303	2,426	1,330	982	
21年産	18,142	40,654	2,401	13,041	4,123	23,264	10,203	164	926	-	-	295	2,314	956	1,108	
22年産	37,072	97,632	4,957	24,639	14,883	68,011	15,939	388	1,959	-	-	397	2,488	508	535	
23年産	65,569	202,572	7,324	36,842	33,955	160,900	23,086	287	1,514	-	-	415	2,553	501	763	
24年産	68,091	205,150	6,437	32,617	34,525	166,537	25,672	454	2,423	-	-	450	2,783	553	790	
25年産	53,744	134,865	3,965	20,444	21,802	108,576	26,600	507	2,665	-	-	414	2,566	457	614	
26年産	71,073	218,712	3,401	18,352	33,881	186,564	30,929	1,092	6,003	859	4,255	384	2,458	527	1,080	
27年産	125,454	478,562	4,245	22,975	79,766	440,066	38,226	1,547	8,289	1,387	6,857	-	-	283	375	
28年産	139,028	540,344	3,428	19,014	91,169	505,998	41,366	1,437	7,903	1,420	7,027	-	-	207	402	
29年産	142,738	542,308	5,307	28,408	91,510	499,499	42,893	1,328	7,159	1,448	7,213	-	-	252	30	
30年産	131,048	473,359	5,295	27,695	79,535	426,521	42,545	3,578	19,143	-	-	-	-	96	-	
元年産	124,477	439,544	5,306	27,964	72,509	389,264	42,450	4,097	22,316	-	-	-	-	114	-	
2年産	126,205	446,901	6,346	33,391	70,883	380,502	42,791	6,089	33,008	-	-	-	-	96	-	
3年産	174,497	741,209	7,632	41,615	115,744	662,724	44,248	6,748	36,869	-	-	-	-	124	-	
4年産	206,203	889,073	8,403	45,903	142,055	803,390	48,404	7,248	39,780	-	-	-	-	92	-	
5年産	203,729	834,965	7,587	40,298	133,925	744,893	53,055	9,091	49,775	-	-	-	-	71	-	

資料：農林水産省「新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移（平成20年産～令和5年産）」

注1：平成20、21年産の生産量は取組計画認定ベース。

注2：「WCS用稲」及び「その他」のうち、わら専用、青刈り用稲については子実を採らない用途であるため生産量を取りまとめていない。

注3：「酒造用米」は、「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」（以下「要領」）に基づき生産数量目標の枠外で生産された玄米であり、平成30年産以降は取りまとめていない。

注4：平成30年産以降の「バイオエタノール用米」は、要領の改正により「新市場開拓用米」に含まれている。

注5：「-」は、事実がない又は認定及び取りまとめを行っていないことを表す。また、ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

### (3) 令和5年産 都道府県別の生産状況

(単位:トン)

産地	加工用米		新規需要米				政府備蓄米	合計	
	うるち米	もち米		飼料用米	新市場開拓用米	米粉用米			
全国	266,276	195,311	70,965	834,965	744,893	49,775	40,298	201,725	1,302,966
北海道	38,475	25,510	12,966	54,784	42,937	11,042	805	2,162	95,421
青森	4,981	4,580	401	51,469	49,475	1,923	70	27,259	83,708
岩手	7,043	5,588	1,456	34,090	31,643	2,277	170	3,488	44,622
宮城	3,433	2,388	1,045	59,568	53,991	4,993	584	11,600	74,601
秋田	46,441	25,436	21,005	28,841	24,210	2,832	1,799	21,572	96,854
山形	26,932	23,879	3,054	34,736	31,489	2,574	673	20,601	82,269
福島	2,520	2,046	474	66,786	65,905	815	66	24,773	94,079
茨城	5,014	4,659	355	84,071	79,705	4,038	329	935	90,020
栃木	8,293	8,137	156	93,983	85,970	381	7,632	6,123	108,399
群馬	6,990	6,990		9,102	8,294	1	808		16,092
埼玉	727	727	0	22,412	18,130	249	4,033		23,139
千葉	9,222	4,383	4,839	59,813	58,855	191	766	610	69,645
東京									
神奈川				65	65				65
新潟	38,316	21,331	16,986	40,735	22,648	8,491	9,597	25,109	104,161
富山	6,513	5,155	1,358	14,845	11,449	1,917	1,478	12,197	33,555
石川	2,572	1,927	645	8,339	5,852	354	2,132	7,849	18,759
福井	1,646	1,144	502	11,988	10,232	695	1,061	3,900	17,534
山梨	338	338		263	113		150		601
長野	4,416	4,223	194	4,520	2,823	1,544	154	609	9,545
岐阜	3,511	3,505	5	17,531	16,887	332	312	435	21,477
静岡	550	550		5,262	5,219	3	39	20	5,832
愛知	2,774	2,573	201	11,693	10,133	218	1,343	846	15,314
三重	831	775	56	11,874	11,287	267	320	270	12,975
滋賀	2,987	2,654	332	11,351	10,111	969	271	1,342	15,680
京都	2,884	2,870	14	746	583	123	41		3,631
大阪	0	0		54	29		25		55
兵庫	3,270	3,011	258	5,042	3,923	917	202		8,312
奈良	47	47		429	249		180		476
和歌山				18	14		4		18
鳥取	125	125		3,894	3,725	166	2	400	4,419
島根	1,319	1,278	41	3,804	3,756	12	36	130	5,252
岡山	1,618	1,534	84	11,225	9,556	1,045	625	846	13,689
広島	1,865	1,783	82	3,239	2,477	232	529	20	5,124
山口	4,762	4,671	91	6,244	5,678	375	191		11,006
徳島	96	94	2	5,019	4,778	190	51	930	6,046
香川	244	244		1,128	950	144	34		1,372
愛媛	179	179		1,917	1,890		27		2,096
高知	416	416		4,485	4,406		79	10	4,911
福岡	1,095	606	489	13,502	11,755	58	1,688	54	14,650
佐賀	2,205	243	1,962	4,557	4,429	42	86	220	6,982
長崎	21	21		701	639	41	21		722
熊本	3,547	1,737	1,810	11,076	9,179	211	1,686	247	14,870
大分	721	721		10,599	10,527	9	63	94	11,414
宮崎	10,526	10,526		4,805	4,622	99	84		15,331
鹿児島	6,692	6,591	101	4,357	4,299	6	52		11,048
沖縄	117	117		5	4		0		122

資料： 農林水産省「加工用米生産量（年産別、都道府県別）」、「令和5年産新規需要米生産集出荷数量」、「令和5年産備蓄米の政府買入入札の結果」  
注：1 政府備蓄米の合計は、買入対象米穀の産地の指定無し分27,074トンを含んでいる。  
注：2 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

## (4) 加工用米及び新規需要米における多収性品種

### ① 需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領に定める品種

品種名
あきいいな、亜細亜のかおり、いわいだわら、笑たわわ、えみゆたか、オオナリ、きたげんき、北瑞穂、クサホナミ、たちじょうぶ、ふくのこ、ふくひびき、べこあおば、べこごのみ、北陸193号、ホシアオバ、ミズホチカラ、みなちから、モグモグあおば、もちだわら、モミロマン、夢あおば

### ② 都道府県知事の申請に基づき地方農政局長等が特に認める品種（特認品種）

都道府県	品種名	都道府県	品種名
北海道	そらゆたか	三重県	タチアオバ、あきだわら、やまだわら
青森県	ゆたかまる	滋賀県	吟おうみ
岩手県	つぶゆたか、つぶみのり、たわわっこ	京都府	あきだわら、やまだわら
宮城県	東北211号	兵庫県	あきだわら、兵庫牛若丸
秋田県	秋田63号、たわわっこ	鳥取県	日本晴、コガネヒカリ
山形県	山形22号、山形糯110号	島根県	みほひかり
福島県	たちすがた、アキヒカリ、まいひめ	岡山県	中生新千本、とよめき、やまだわら
茨城県	月の光、あきだわら、ちほみのり	広島県	中生新千本
栃木県	月の光	山口県	あきだわら
群馬県	月の光	徳島県	あきだわら
埼玉県	むさしの26号	愛媛県	媛育71号
千葉県	アキヒカリ、初星	高知県	とよめき、たちはるか
山梨県	ふくおこし	福岡県	ツクシホマレ、夢一献、タチアオバ
長野県	ふくおこし	佐賀県	レイホウ、さがうらら
静岡県	どんとこい、あきだわら、月の光	長崎県	夢十色
新潟県	新潟次郎、アキヒカリ、ゆきみのり、亀の蔵、いただき、ゆきみらい	熊本県	タチアオバ、越のかおり
富山県	やまだわら、アキヒカリ	大分県	タチアオバ
石川県	アキヒカリ、とよめき、やまだわら	宮崎県	タチアオバ、み系358、宮崎52号、ひなたみのり
福井県	あきだわら、シャインパール	鹿児島県	タチアオバ、ルリアオバ、ミナミュタカ、夢十色、夢はやと、くいつき
岐阜県	あきだわら、アキヒカリ		
愛知県	タチアオバ、もみゆたか、とよめき		

## (5) 新規需要米における米粉用向け専用品種

### ① 需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領に定める品種

品種名
亜細亜のかおり、あみちゃんまい、越のかおり、笑たわわ、北瑞穂、こなだもん、ふくのこ、ほしのこ、ミズホチカラ

### ② 都道府県知事の申請に基づき地方農政局長等が特に認める品種（特認品種）

都道府県	品種名
青森県	あおもりっこ
宮崎県	ひなたみのり

## 2 米加工品の状況

### (1) 主な米加工品の生産状況

(トン、kℓ)

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	
							(1~6月)	対前年同期比
加工米飯	390,170	398,750	404,707	409,034	428,950	440,068	223,824	101%
レトルト米飯	28,163	27,474	27,245	27,885	32,435	41,713	22,667	103%
無菌包装米飯	170,218	182,797	197,185	206,179	213,376	208,654	101,873	95%
冷凍米飯	181,559	178,068	171,307	166,099	174,158	181,357	94,976	107%
チルド米飯	4,845	4,520	3,894	3,624	3,245	2,885	1,386	99%
缶詰米飯	553	526	422	422	451	395	176	87%
乾燥米飯	4,832	5,365	4,654	4,825	5,285	5,063	2,746	109%
米菓	221,481	221,796	219,437	214,587	212,519	203,933	102,942	97%
あられ	93,504	92,259	93,506	93,836	93,674	90,294	45,438	98%
せんべい	127,977	129,537	125,931	120,751	118,845	113,639	57,504	96%
味噌	478,068	481,574	474,700	462,083	468,027	457,850	218,567	98%
米みそ	408,093	412,038	404,717	394,187	399,840	391,542	187,434	98%
調合みそ	28,483	27,950	28,805	28,687	31,263	31,627	15,290	99%
(麦みそ)	16,166	15,555	16,466	15,653	13,275	12,977	6,238	96%
(豆みそ)	25,326	26,031	24,712	23,556	23,649	21,704	9,605	92%
米穀粉	93,956	91,179	91,076	84,964	92,470	96,998	50,920	107%
上新粉	45,643	43,345	40,559	35,918	42,676	42,984	22,285	106%
もち粉	9,663	9,406	8,280	8,812	9,683	9,728	5,056	107%
白玉粉	4,821	4,742	4,851	4,062	4,068	4,282	1,943	96%
寒梅粉	1,534	1,560	1,485	1,492	1,507	1,535	773	101%
らくがん粉・みじん粉	984	1,120	1,013	993	1,008	732	392	118%
だんご粉	1,310	1,159	1,114	1,016	1,042	1,002	496	105%
菓子種	2,506	2,508	2,528	2,183	1,885	1,947	1,087	109%
新規米粉	27,495	27,339	31,246	30,488	30,601	34,787	18,888	111%
包装もち	59,536	60,894	66,181	65,570	67,696	70,812	24,646	91%
日本酒	495,052	466,872	418,507	404,299	404,486	390,443	170,776	96%
特定名称酒	170,642	164,641	142,121	138,084	145,394	145,644	63,781	98%
吟醸酒	23,126	22,240	19,682	19,464	19,736	18,727	7,719	101%
純米吟醸酒	45,377	45,491	40,362	41,611	45,582	47,645	21,562	100%
純米酒	63,998	61,799	54,729	52,669	55,250	55,035	24,924	99%
本醸造酒	38,141	35,111	27,349	24,339	24,826	24,237	9,577	93%
一般酒	324,410	302,231	276,386	266,215	259,092	244,800	106,995	95%
単式蒸留焼酎	441,824	424,569	411,894	389,556	392,344	371,022	165,122	93%
いも焼酎	189,979	182,169	176,801	164,226	165,230	154,434	67,343	92%
米焼酎	36,362	34,531	31,507	29,552	29,897	29,495	14,165	100%
(麦焼酎)	176,608	171,222	168,352	162,420	163,487	153,416	71,442	96%

資料：加工米飯、米菓、味噌、米穀粉及び包装もちは、食品産業動態調査（農林水産省）。日本酒及び単式蒸留焼酎は、日本酒造組合中央会調べ。

注1：日本酒及び単式蒸留焼酎は、課税移出数量。令和6年は概算値。石川県のデータが令和5年12月以降一部未集計となっている。

注2：日本酒の一般酒は、日本酒全体から特定名称酒の数量を差し引いて算出。

## (2) 令和3米穀年度における加工原材料用米穀の使用状況（推計）

- 日本酒、米菓、米穀粉などの原料として使用される米穀の令和3米穀年度における使用量は、日本酒の出荷量の減少等により、対前年▲5万トンの約86万トン（推計）。
- 種類別には、うるち米が約67万トン、もち米が約19万トン。制度別には、主食用米、加工用米及び特定米穀などの国産米が約78%。残りの約22%はMA米及び輸入米粉調製品の外国産米。
- 用途別には、日本酒において加工用米を中心に使用量が減少。

### <うるち米>

（単位：万玄米トン）

制度 用途	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	うるち米計
日本酒用	9 (7)	6		3			18 (7)
米菓用	1	2		5	3	2	12
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	2	8					10
味噌用		1		4	4		9
焼酎用 (泡盛含む)		1		3	1		6
米穀粉用		1	4	1	2	1	8
その他用	1	1		1	1		4
合計	12	20	4	17	11	3	67

### <もち米>

（単位：万玄米トン）

制度 用途	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	もち米計
包装もち用	4	3				1	8
米菓用	1	2		2		1	6
米穀粉用		1				1	2
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	1						1
その他用						1	2
合計	7	5		2	1	4	19

注1： 日本酒用の（ ）書きは、酒造好適米で内数。

2： 加工米飯用は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米約11万トンを含んでいない。

3： 焼酎は単式蒸留しようちゅう（穀類又はいも類、これらの麴等及び水を原料として発酵させたアルコール含有物を単式蒸留機により蒸留したアルコール度数が45度以下のもの（酒税法第3条第10号））であり、泡盛用として使用される原料米を含んでいる。

4： その他用には、玄米茶用、みりん用、朝食シリアル用などがある。

5： 特定米穀とは、水稻収穫量調査で使用するふるい目1.7mmと農家が出荷の際に使用する1.75～1.9mmの間の「ふるい下米」と、1.7mm未満の小さな粒の米（一般的に「くず米」と呼ばれているもの）の総称。

6： ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

#### 【推計根拠】

- 用途別の原料米使用量合計は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。  
日本酒用・・・「清酒の製造状況等について」（国税庁）  
焼酎用・・・「課税移出数量」（国税庁）  
米菓用、米穀粉用、加工米飯用、味噌用、包装もち用、その他用・・・「食品産業動態調査」（農林水産省）による生産量等
- 制度別の使用状況は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。  
主食用米・・・全国出荷団体等からの聞き取り。  
なお、酒造好適米は「酒造好適米の需要量調査」（農林水産省）等に基づく推計  
加工用米・・・「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」（農林水産省）に基づく報告  
新規需要米（米粉用米）・・・「米粉をめぐる状況について」（農林水産省）等に基づく推計  
MA米（SBS含む）・・・「販売実績」（農林水産省）  
輸入米粉調製品・・・「貿易統計」（財務省）  
特定米穀・・・1で推計した用途別原料米使用量から主食用米、加工用米、新規需要米（米粉用米）、MA米及び輸入米粉調製品を差し引いた数量

### (3) 加工原材料用米穀の使用状況（推計）の推移

#### <うるち米>

(単位: 万玄米トン)

用途	米穀年度	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	うるち米計
日本酒用	29	12 (10)	9		3			24 (10)
	30	11 (9)	9		4			24 (9)
	元	11 (9)	9		3			23 (9)
	2	9 (8)	8		3			21 (8)
	3	9 (7)	6		3			18 (7)
米菓用	29	1	2		4	5	1	13
	30	1	1		5	5	2	13
	元	1	2		5	3	2	13
	2	1	1		6	3	2	13
	3	1	2		5	3	2	12
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	29	5	5					11
	30	5	6					11
	元	4	7					11
	2	4	6					10
	3	2	8					10
味噌用	29		1		2	7		10
	30		1		2	7		10
	元		1		3	5		10
	2		1		3	5		10
	3		1		4	4		9
焼酎用 (泡盛含む)	29		2		3	2		8
	30		2		3	2		7
	元		1		4	2		7
	2		1		4	2		7
	3		1		3	1		6
米穀粉用	29		1	2	1	2	1	8
	30		1	3	1	2	1	8
	元		1	3	1	2	1	9
	2		1	3	1	2	1	9
	3		1	4	1	2	1	8
その他用	29	1	1		1	1		4
	30	1	2		1	1		4
	元	1	1		1	1		4
	2	1	2		1	1		4
	3	1	1		1	1		4
合計	29	19	22	2	15	18	2	78
	30	18	21	3	16	16	3	77
	元	16	22	3	18	13	3	76
	2	15	20	3	18	13	3	72
	3	12	20	4	17	11	3	67

#### <もち米>

(単位: 万玄米トン)

用途	米穀年度	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	もち米計
包装もち用	29	3	3				1	8
	30	2	3				1	7
	元	3	3				1	8
	2	4	3				1	8
	3	4	3				1	8
米菓用	29	1	2		1	1	1	6
	30	1	2		1	1	1	6
	元	1	2		1	1	1	6
	2	1	2		1	1	1	6
	3	1	2		2		1	6
米穀粉用	29	1	1				1	3
	30	1	1				1	3
	元	1	1				1	3
	2	1	1				1	3
	3		1				1	2
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	29	1						1
	30	1						1
	元	1						1
	2	1						1
	3	1						1
その他用	29						1	2
	30						1	2
	元						1	2
	2						1	2
	3						1	2
合計	29	6	6		1	2	5	19
	30	6	6		1	1	5	19
	元	6	5		1	2	5	19
	2	6	5		2	1	4	19
	3	7	5		2	1	4	19

注1: 日本酒用の( )書きは、酒造好適米で内数。

2: 加工米飯用は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米を含んでいない。

3: 焼酎は単式蒸留しようちゅう(穀類又はいも類、これらの麴等及び水を原料として発酵させたアルコール含有物を単式蒸留機により蒸留したアルコール度数が45度以下のもの(酒税法第3条第10号))であり、泡盛用として使用される原料米を含んでいる。

4: その他用には、玄米茶用、みりん用、朝食シリアル用などがある。

5: 特定米穀とは、水稻収穫量調査で使用するふるい目1.7mmと農家が出荷の際に使用する1.75~1.9mmの間の「ふるい下米」と、1.7mm未満の小さな粒の米(一般的に「くず米」と呼ばれているもの)の総称。

6: ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

### 3 酒造好適米の需給状況

#### (1) 日本酒の出荷状況

- 日本酒の国内出荷量は、ピーク時（昭和48年）には170万klを超えていたが、他のアルコール飲料との競合などにより、近年は50万klを下回る水準まで減少。
- 消費者の志向が量から質へと変化していることから、国内出荷量全体に占める特定名称酒（吟醸酒、純米酒等）の割合は増加傾向で推移。
- 令和2年以降については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により日本酒の国内出荷量が大幅に減少。
- また、輸出については、日本食ブーム等を背景に近年増加傾向で推移。

#### 日本酒の国内出荷量の推移

(千kl)

	平成	15年	20年	25年	30年	令和	3年	4年	5年	6年	対前年同期比	
	10年					元年				(1~6月)		
日本酒国内出荷量	1,133	871	659	580	495	467	419	404	404	390	171	96%
特定名称酒	291	221	174	164	171	165	142	138	145	146	64	98%
吟醸酒	34	30	20	21	23	22	20	19	20	19	8	101%
純米吟醸酒	25	26	24	29	45	45	40	42	46	48	22	100%
純米酒	62	54	57	58	64	62	55	53	55	55	25	99%
本醸造酒	169	111	73	56	38	35	27	24	25	24	10	93%
一般酒	842	650	485	416	324	302	276	266	259	245	107	95%

資料：日本酒造組合中央会調べ。年は暦年。令和6年は概算値。石川県のデータが令和5年12月以降一部未集計となっている。  
 注1：日本酒は、一般酒のほか、原料米及び製造方法などの諸条件（原料、精米歩留）により、吟醸酒、純米酒、本醸造酒等に分類され、これらを総称して「特定名称酒」という。一般酒は日本酒国内出荷量から特定名称酒の数量を差し引いて算出。  
 2：国内出荷量には輸出量は含まれていない。

#### 日本酒の輸出量の推移

(千kl)

	平成	15年	20年	25年	30年	令和	3年	4年	5年	6年	対前年同期比	
	10年					元年				(1~6月)		
日本酒輸出量	8	8	12	16	26	25	22	32	36	29	15.1	103%
アメリカ合衆国	1	2	4	4	6	6	5	9	9	7	4.0	132%
中華人民共和国	0	0	0	1	4	5	5	7	7	6	2.3	71%
香港	1	1	1	2	2	2	3	3	3	2	1.0	79%
台湾	4	2	2	2	2	2	2	3	3	3	1.4	108%
大韓民国	0	0	2	4	5	3	2	2	4	4	2.7	113%
その他	2	2	3	4	6	6	5	8	10	7	3.7	109%

資料：「貿易統計」（財務省）。年は暦年。

#### (2) 日本酒原料米の使用状況

- 日本酒の原料米は、一般的に主食用としても流通している品種のほか、醸造用に適した品種である山田錦、五百万石などの「酒造好適米」が使用されている。
- 日本酒原料米の使用量は、平成25~29年産では、製品当たりの米の使用量が多い特定名称酒の出荷が増加していたため、24~25万トン程度で推移していたが、平成30年産以降は、特定名称酒も減少に転じたこと等から、18~23万トン程度で推移。

#### 日本酒原料米の使用状況

(千トン)

	平成	15年産	20年産	25年産	30年産	令和	3年産	4年産	対前年比 4/3年	
	10年産					元年産				
日本酒原料米	405	315	261	243	227	206	180	184	198	107%
酒造好適米	99	75	77	76	88	83	70	67	73	109%
加工用米	86	89	74	95	90	85	63	67	71	107%
その他	220	151	110	72	49	38	47	50	53	106%

資料：農林水産省による推計値。



### (3) 酒造好適米の生産量

- 酒造好適米の生産量（農産物検査数量）については、作付面積が増加し、作柄が良かった平成27年産の109千トンピークに減少傾向で推移。
- 令和2及び3年産は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、日本酒の国内出荷量が急減したことから、生産抑制が行われ、生産量が大幅に減少。

#### 酒造好適米の生産量（農産物検査数量）の推移

(トン)

	平成					令和					
	10年産	15年産	20年産	25年産	30年産	元年産	2年産	3年産	4年産	5年産	対前年産比
酒造好適米	99,448	74,854	76,788	75,813	95,856	96,454	85,179	74,756	79,472	92,599	116.5%
山田錦	24,639	22,853	21,399	23,081	33,916	34,644	28,342	27,609	28,168	34,794	123.5%
五百万石	33,282	23,169	24,186	20,602	21,203	19,767	17,561	13,612	14,970	16,940	113.2%
美山錦	11,304	7,487	7,016	6,426	6,408	6,475	5,710	3,816	3,742	4,450	118.9%
雄町	2,502	1,827	1,780	1,700	2,723	2,932	1,987	2,289	2,677	3,142	117.4%
その他	27,721	19,518	22,407	24,004	31,607	32,636	31,578	27,429	29,915	33,273	111.2%

資料：「農産物検査結果」（農林水産省）

注：令和5年産は、令和6年3月31日現在の速報値を直近3カ年の3月31日現在の農産物検査の進捗率により確定値見合いに推計したもの。

### (4) 酒造好適米の需要量

- 酒造好適米の需要量は、令和5年7月に実施した需要量調査の結果により推計したところ、令和5年産が82～83千トン程度、令和6年産が82～84千トン程度と見込まれる。

#### 酒造好適米等の需要量調査結果

(トン)

	令和3年産		4年産		5年産		6年産	
				対3年産比		対3年産比		対3年産比
酒造好適米の需要量調査結果(実数)	57,208	62,826	109.8%	70,672	123.5%	71,277	124.6%	
山田錦	23,771	25,500	107.3%	29,647	124.7%	29,776	125.3%	
五百万石	10,666	12,030	112.8%	13,346	125.1%	13,316	124.9%	
美山錦	3,345	3,450	103.1%	3,996	119.5%	4,093	122.4%	
雄町	1,189	1,407	118.3%	1,445	121.5%	1,436	120.7%	
その他	18,237	20,439	112.1%	22,238	121.9%	22,657	124.2%	
酒造好適米の全体需要量(推計)	66～68千トン		73～74千トン		82～83千トン		82～84千トン	

資料：「令和5年度 酒造好適米等の需要量調査結果」（農林水産省）

注1：「酒造好適米の需要量調査結果（実数）」は、令和5年度酒造好適米等の需要量調査において回答のあった酒造メーカーの需要量の積み上げの実数。

注2：「酒造好適米の全体需要量（推計）」は、令和5年度酒造好適米等の需要量調査において回答のあった酒造メーカーの需要量が全体需要量の約85～86%と推計されるため、各年産の需要量を当該割合で除することにより推計。

産地銘柄毎の需要量等の酒造好適米に関する詳細な情報は、以下URLの「日本酒をめぐる状況」及び「酒造好適米等の需要量調査結果等」を参照ください。  
URL : [https://www.maff.go.jp/j/seisaku\\_tokatu/kikaku/sake.html](https://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/kikaku/sake.html)

別冊「資料編」では、より詳細な情報をご覧ください。

－ 別冊「資料編」の目次 －

1 米の需給

主食用米等の需給見通し(米の基本指針(令和6年7月30日))

需給-1

2 米の在庫情報

令和4・5年産の産地別民間在庫の推移(うるち米)

在庫-1

Excel

3 米の価格情報

- 1 米の相対取引価格の推移(通年平均価格)(平成20年産～令和4年産)
- 2 スポット価格の状況(株式会社クリスタルライス)
- 3 米の現物市場の状況
- 4 堂島取引所による米穀指数市場(先物取引)の状況

価格-1

Excel

価格-4

価格-5

価格-6

4 米の契約・販売情報

- 1 令和4年産米の産地別契約・販売状況(累計、うるち米)
- 2 政府備蓄米の買入入札の結果(落札実績)(平成24年産～令和6年産)

契約-1

Excel

契約-7

5 支援事業等

- (1) 水田活用の直接支払交付金等
- (2) 畑地化促進事業
- (3) 畑作物産地形成促進事業
- (4) 小麦・大豆の国産化の推進
- (5) 畑作物の直接支払交付金(ゲタ対策)
- (6) 米・畑作物の収入減少影響緩和交付金(ナラシ対策)
- (7) 収入保険
- (8) 主食用米の需給安定の考え方、米穀周年供給・需要拡大支援事業
- (9) コメ海外市場拡大戦略プロジェクト

支援-1

支援-2

支援-3

支援-5

支援-6

支援-8

支援-11

支援-13

支援-15

6 その他

- (1) 水稲うるち玄米の農産物検査結果
- (2) 国産飼料用米の需要情報
- (3) 麦・大豆の需要情報
  - ① 令和6年産麦の産地別銘柄別入札結果
  - ② 令和5年産大豆の産地品種銘柄別入札結果
- (4) 野菜等の需給情報
- (5) 令和5年産水稲の収穫量
- (6) 年産・都道府県別の主食用米作付面積及び収穫量等の推移

その他-1

その他-2

その他-4

その他-6

その他-11

その他-15

その他-21

農業者と農林水産省をつなぐ  
新たなコミュニケーションツール

# MAFFアプリ

農業に役立つ情報が直接届く。  
現場の情報を直接届ける。







Android



iOS

○米に関する各種情報は「米に関するメールマガジン」でも毎月発信中です。登録方法は下記URLを参照ください。  
<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>